

平成 19・20 年度 環境省委託業務
漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
地域検討会（熊本県）報告書
資料編

平成 21 年 3 月

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
地域検討会（熊本県）

目 次

資料編

1. 調査の概要	資 - 1
1.1 地点別・季節別の変化(量)	資 - 1
1.1.1 樋島海岸	資 - 1
1.1.2 富岡海岸	資 - 6
1.2 地点ごとの集計結果	資 - 11
1.2.1 樋島海岸	資 - 11
1.2.2 富岡海岸	資 - 26
1.3 他のモデル地域との比較	資 - 44
1.4 モデル地域における比重	資 - 47
1.5 分類結果(中分類)	資 - 48
1.5.1 熊本県上天草市地域(樋島)	資 - 48
1.5.2 熊本県苓北町地域(富岡)	資 - 62
1.6 分類結果(小分類)	資 - 80
1.6.1 熊本県上天草市地域(樋島)	資 - 80
1.6.2 熊本県苓北町地域(富岡)	資 - 126
2. 検討会の実施	資 - 181
3. 海岸清掃活動に関わる参考資料	資 - 222
3.1 漂着ゴミ量の推定資料	資 - 222

1. 調査の概要

1.1 地点別・季節別の変化（量）

1.1.1 樋島海岸

第1～5回調査（2007年10月～2008年8月）において回収した漂着ゴミの重量（kg/100m²）を図1.1-1に、容量（L/100m²）を図1.1-2に示す。

第1回調査（2007年10月）結果は、それまでに蓄積した漂着ゴミの累計値と考えられる。一方、第2～5回調査結果については、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。

全ての地点で重量、容量ともに第1回調査（2007年10月）が最も多く、各調査においては地点5が最も多かった。漂着したゴミの大部分は自然系の流木、灌木であった。

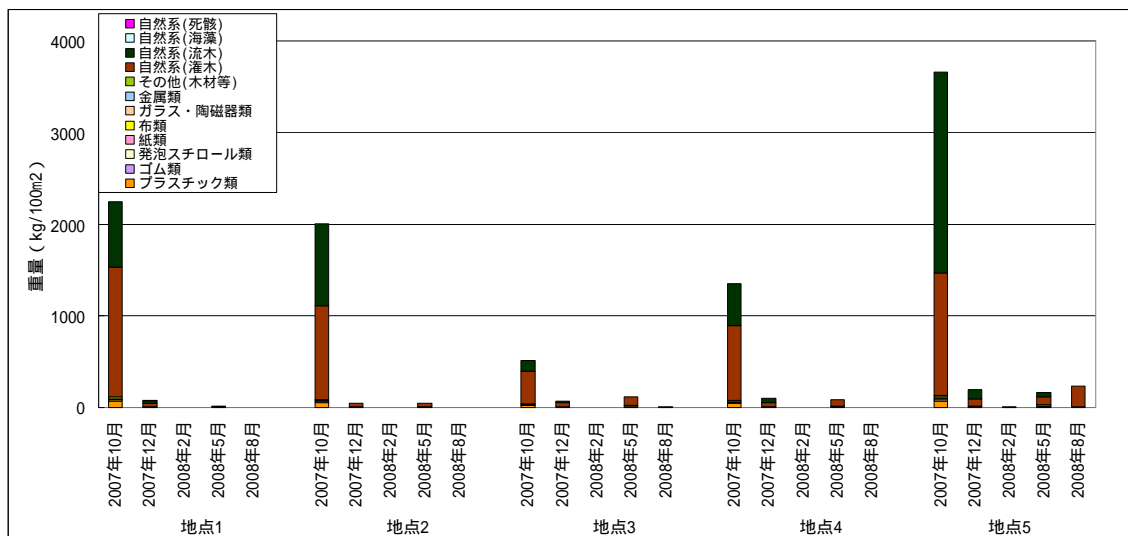


図 1.1-1 共通調査において回収したゴミ重量（第1～5回）

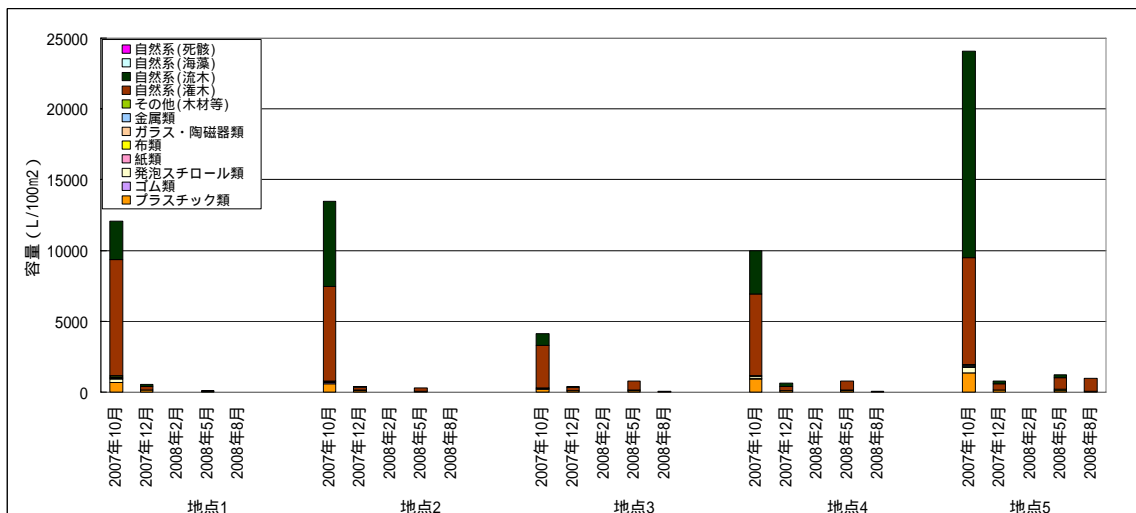


図 1.1-2 共通調査において回収したゴミ容量（第1～5回）

前述したとおり、調査期間中に漂着したゴミの量を比較するために第2～5回調査結果で回収した漂着ゴミの重量(kg/100 m²)を図 1.1-3 に、容量(L/100 m²)を図 1.1-4 に示す。

地点5で第5回調査(2008年8月)が最も多かったのを除き、全ての地点で重量、容量ともに第3回調査(2008年2月)と第5回調査(2008年8月)が少なかった。

第3回調査(2008年2月)を除き、毎回漂着するゴミの量は重量、容量ともに地点5が多く、重量で最も多かったのは第5回調査(2008年8月)の236 kg/100 m²、容量で最も多かったのは第4回調査(2008年5月)の1208L/100 m²であった。重量、容量ともに大部分は流木、灌木であった。

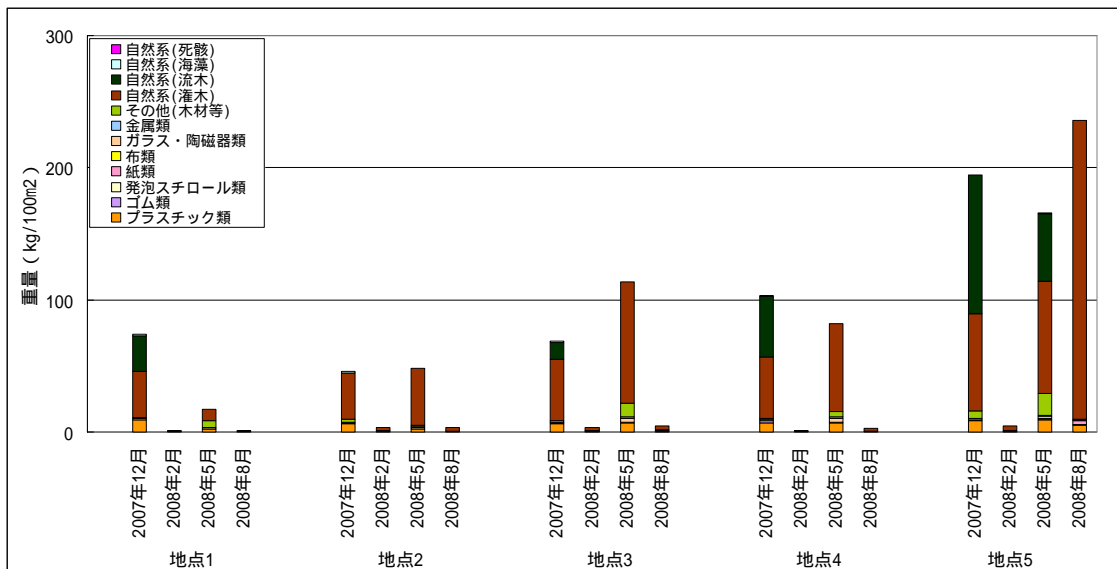


図 1.1-3 共通調査において回収したゴミ重量(第2～5回)

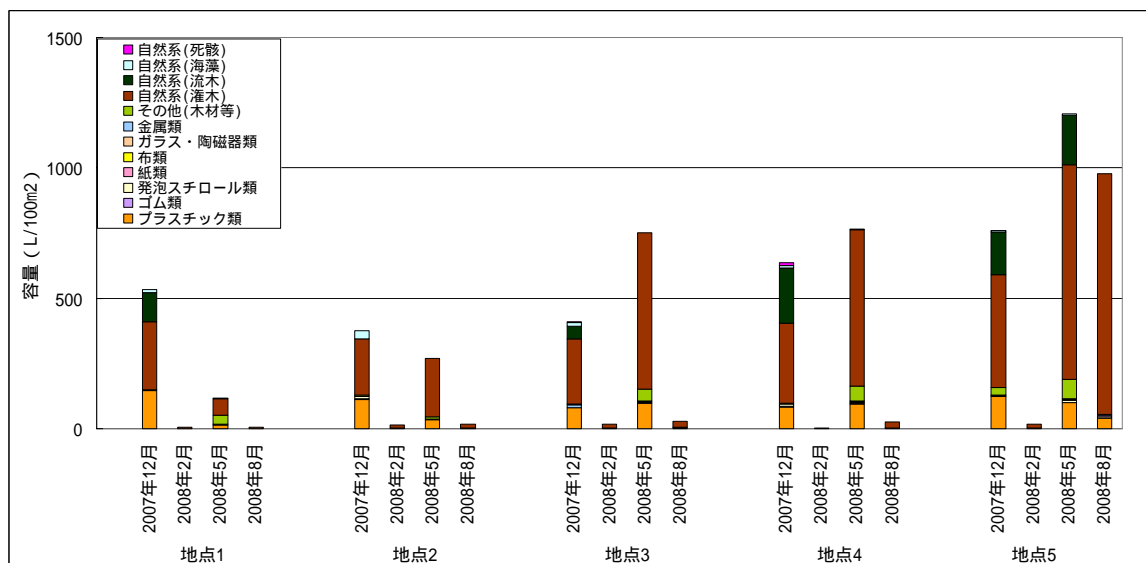


図 1.1-4 共通調査において回収したゴミ容量(第2～5回)

次に、自然系である流木・灌木、海藻を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-5 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-6 に示す。

これまでと同様に、全ての地点で重量、容量ともに第 1 回調査 (2007 年 10 月) が最も多く、地点 5 が最も多かった。人工物の中では、重量、容量ともにプラスチック類の割合が最も多かった。次いで、重量ではガラス・陶磁器類、容量では発泡スチロール類が多かった。

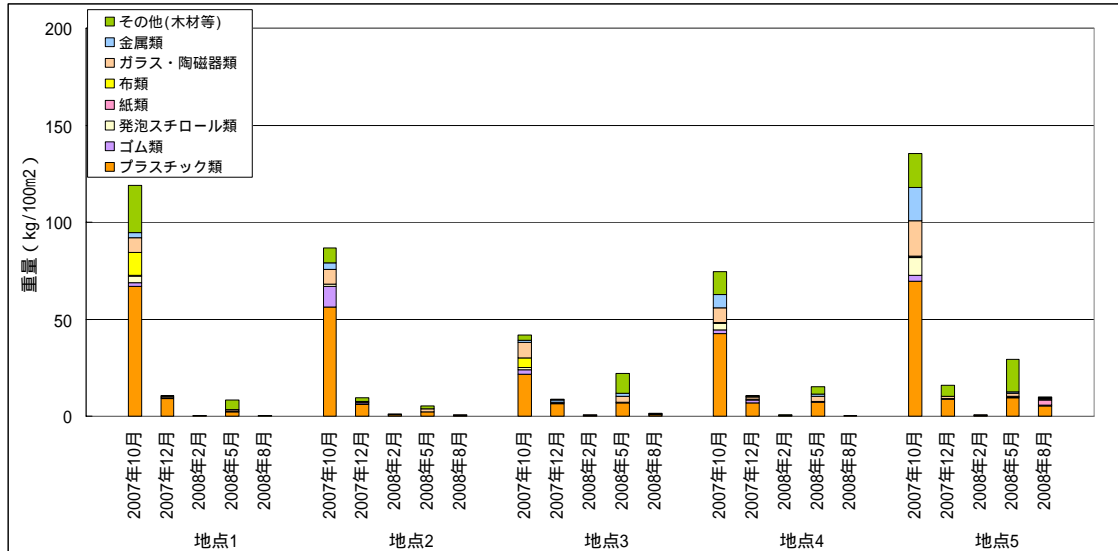


図 1.1-5 共通調査において回収したゴミ重量 (第 1~5 回 : 海藻、流木・灌木を除く)

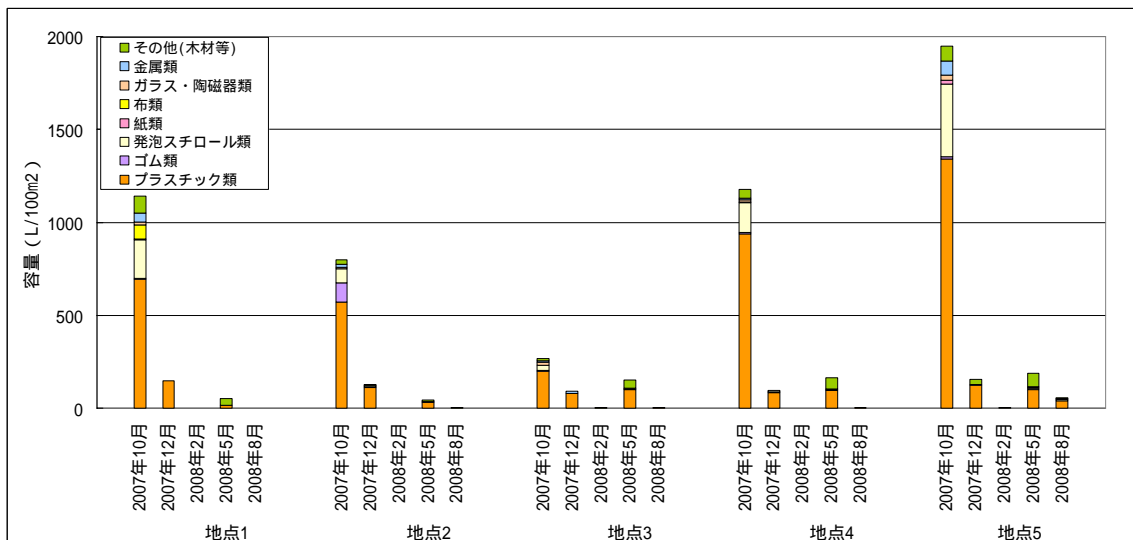


図 1.1-6 共通調査において回収したゴミ容量 (第 1~5 回 : 海藻、流木・灌木を除く)

第2～5回調査結果で回収した漂着ゴミで流木・灌木、海藻を除いたものの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-7 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-8 に示す。

重量では全ての地点でその他の人工物、もしくはプラスチック類が多かった。容量ではプラスチック類が最も多く、次いでその他の人工物が多かった。

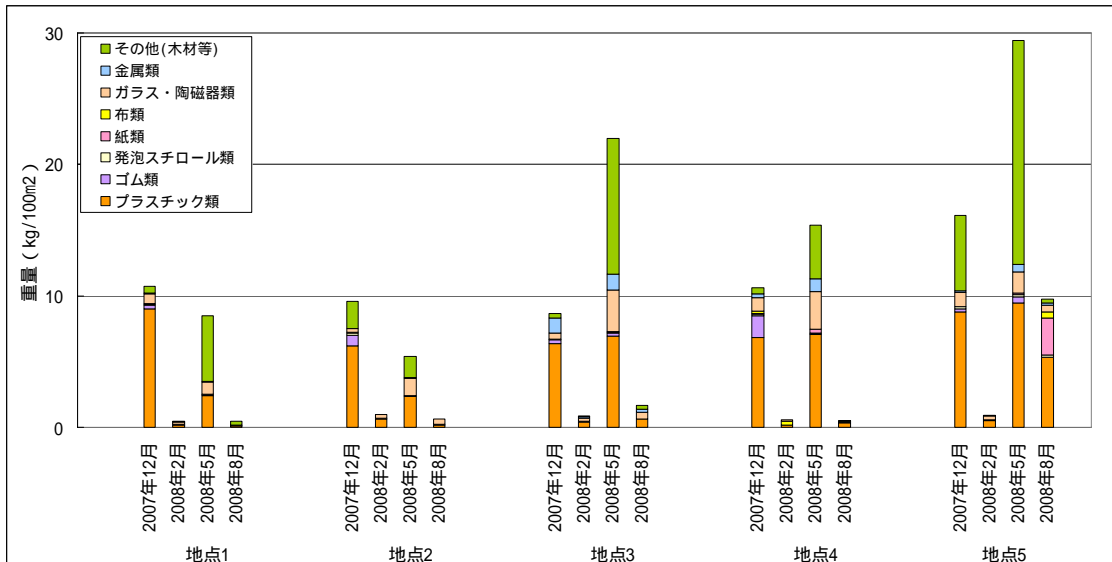


図 1.1-7 共通調査において回収したゴミ重量 (第2～5回：海藻、流木・灌木を除く)

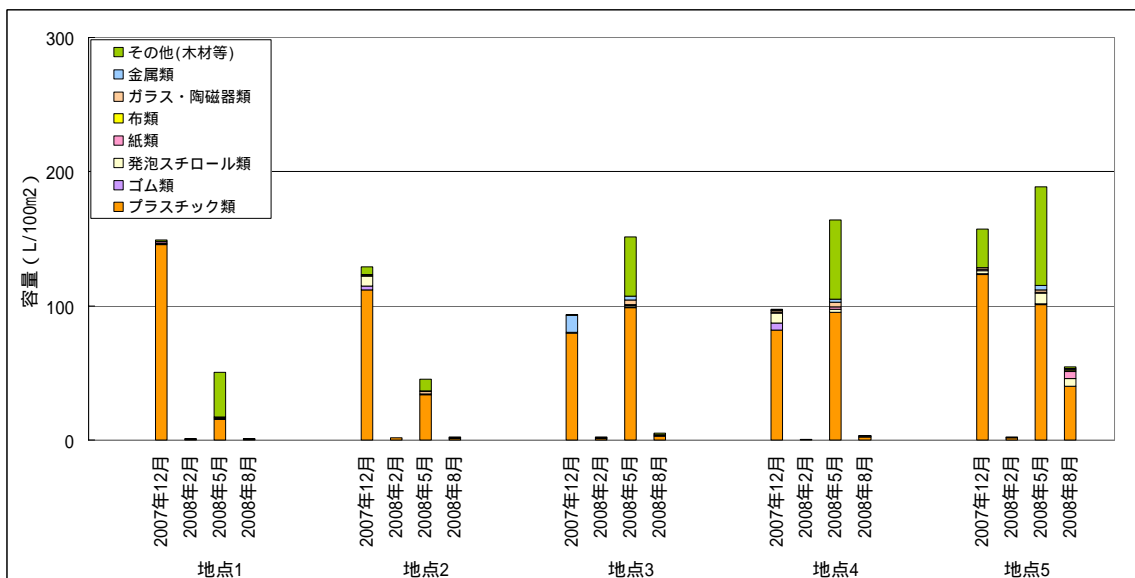


図 1.1-8 共通調査において回収したゴミ容量 (第2～5回：海藻、流木・灌木を除く)

さらに第1回調査(2007年10月)から第5回調査(2008年8月)の漂着ゴミの個数(個/100m²)を図1.1-9に、第2回調査(2007年12月)から第5回調査(2008年8月)の値を図1.1-10に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物のみの個数で表現してある。

全ての地点で第1回調査(2007年10月)の個数が最も多く、地点5が最も多かった。種類別では、発泡スチロールが最も多く、次いでプラスチック類が多かった。

第2回調査(2007年12月)～第5回調査(2008年8月)では、プラスチック類が最も多く、次いで発泡スチロール、その他の人工物が多かった。

これらの結果から特に発泡スチロール類については、第1回調査(2007年10月)で最も多く、それまでに蓄積されたゴミに多く含まれることから、漂着後時間経過とともに劣化・細分化し、それが海岸に溜まっていったものと推察された。

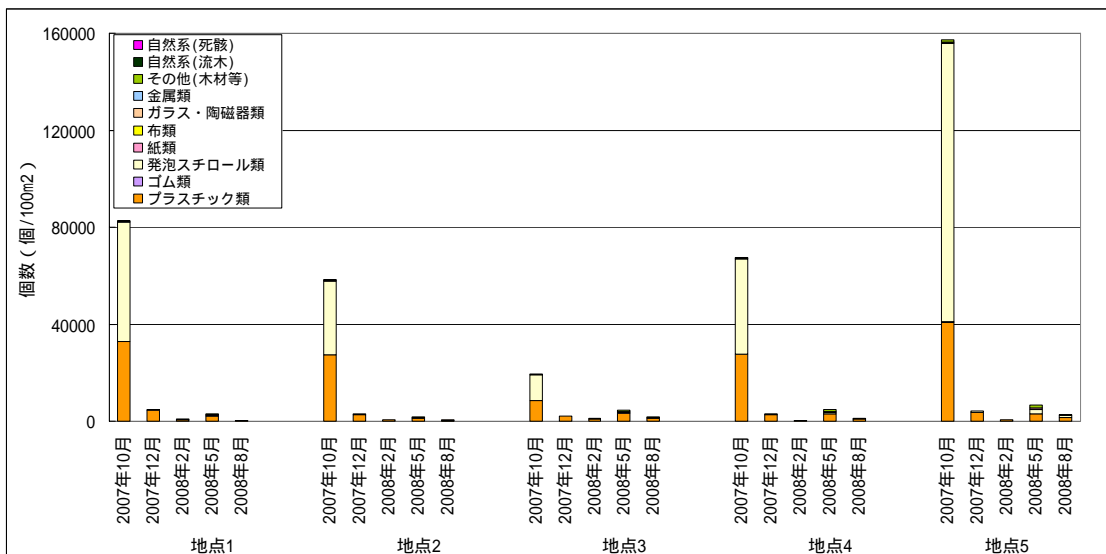


図 1.1-9 共通調査において回収したゴミ個数(第1~5回)

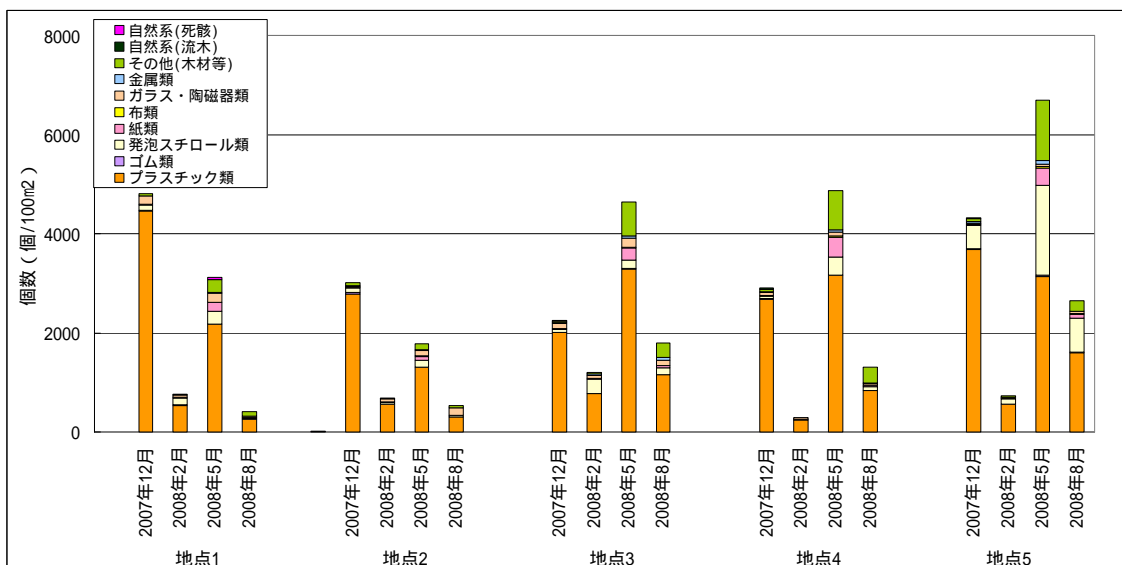


図 1.1-10 共通調査において回収したゴミ個数(第2~5回)

1.1.2 富岡海岸

第1回調査結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるが、第2～6回調査結果は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。第1～6回調査（2007年10月～2008年10月）において回収した漂着ゴミの重量（kg/100m²）を図1.1-11に、容量（L/100m²）を図1.1-12に示す。

全ての測点で重量、容量ともに第1回調査（2007年10月）が最も多く、第4回調査（2008年5月）以降増える傾向がみられた。

測点別では地点2および3が多かった。漂着ゴミの大部分は流木、灌木であった。

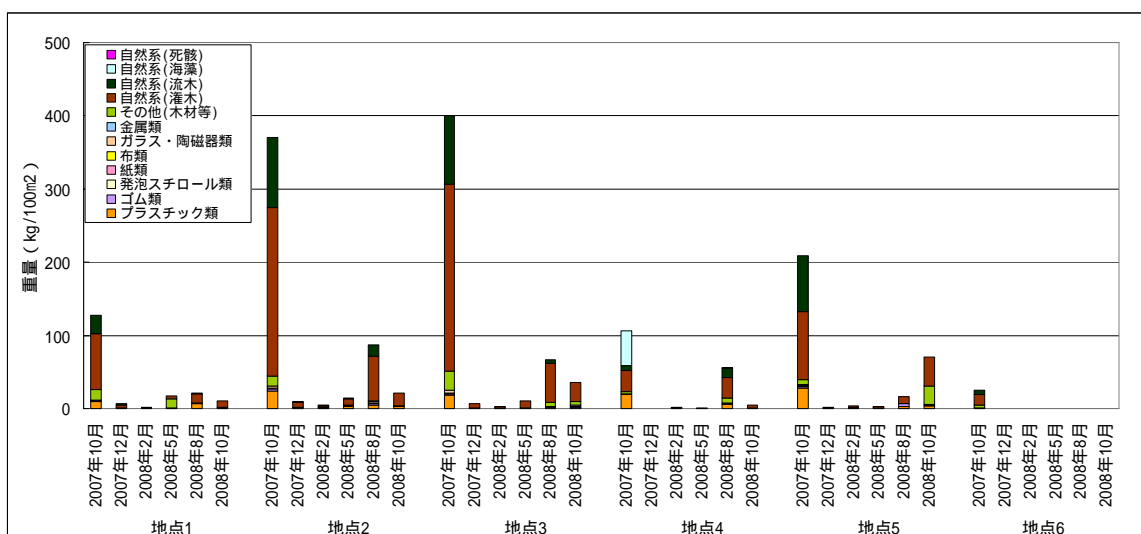


図 1.1-11 共通調査において回収したゴミ重量（第1～6回）

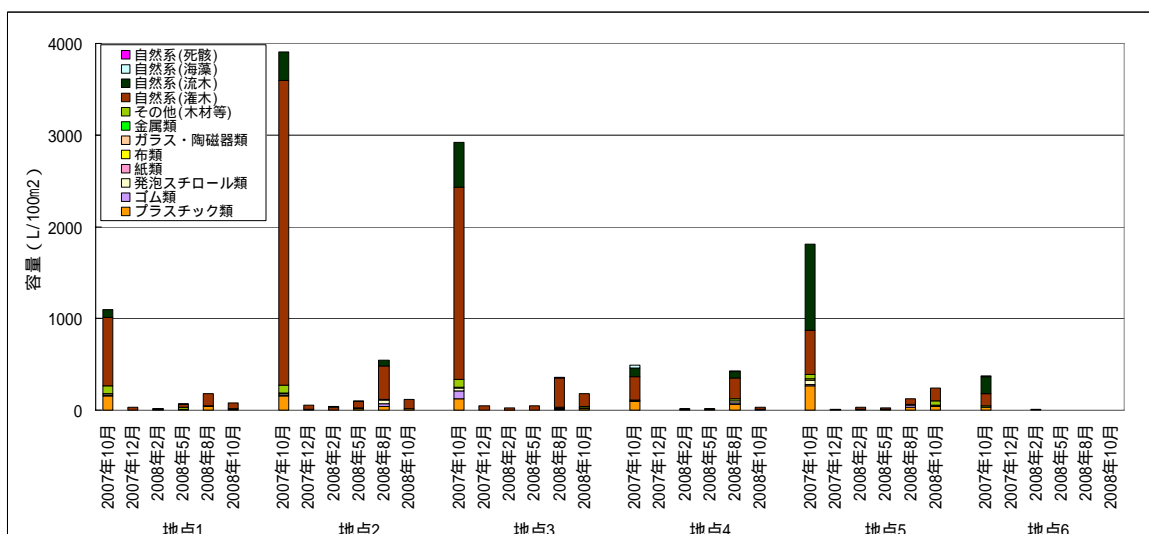


図 1.1-12 共通調査において回収したゴミ容量（第1～6回）

前述したとおり、調査期間中に漂着したゴミの量を比較するために第2～5回調査結果で回収した漂着ゴミの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-13 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-14 に示す。

地点5で第6回調査(2008年10月)が最大(重量約70kg/100 m²、容量約240L/100 m²)になっているのを除き、全ての測点で重量、容量ともに第5回調査(2008年8月)が最も多かった。最大は地点2の重量約90kg/100 m²、容量約540L/100 m²であった。重量、容量ともに大部分は流木、灌木であったが、それ以外では、重量ではその他の人工物、容量ではプラスチック類が多かった。

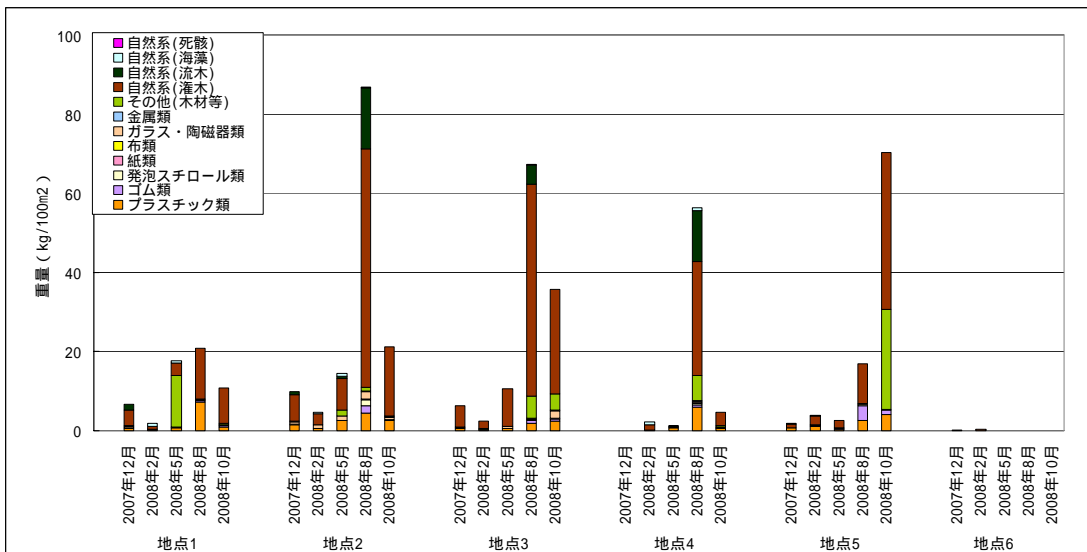


図 1.1-13 共通調査において回収したゴミ重量(第2～6回)

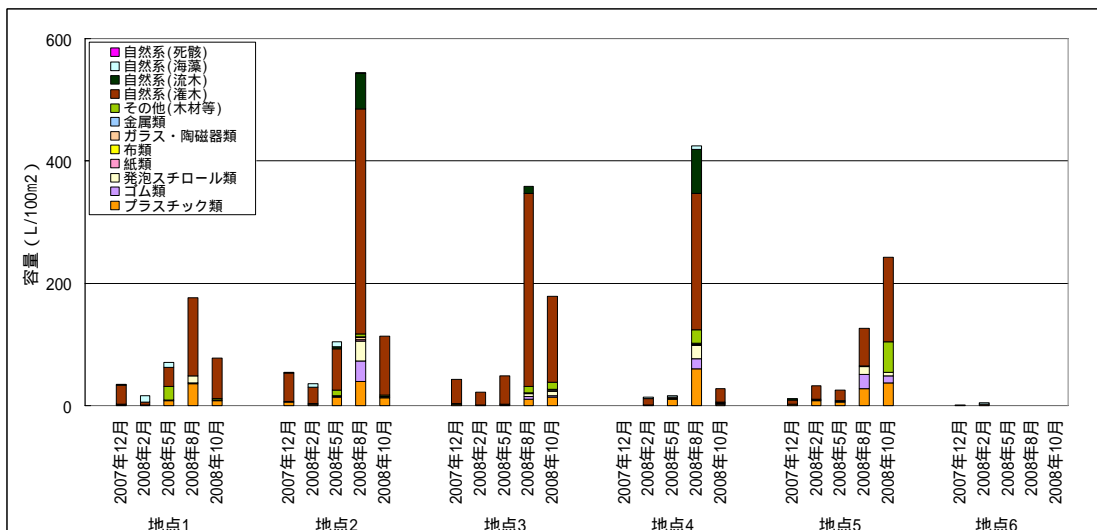


図 1.1-14 共通調査において回収したゴミ容量(第2～6回)

次に、自然系である流木・灌木、海藻を除いた漂着ゴミの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-15 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-16 に示す。

地点4で第5回調査(2008年8月)が最大(容量約124L/100 m²)になっているのを除き、全ての測点で重量、容量ともに第1回調査(2007年10月)が最も多く、重量では地点3(約50kg/100 m²)、容量では地点5(約380L/100 m²)が最も多かった。人工物の中では、重量、容量ともにプラスチック類もしくはその他の人工物の割合が最も多く、次いで、重量ではガラス・陶磁器類、容量では発泡スチロール類が多かった。

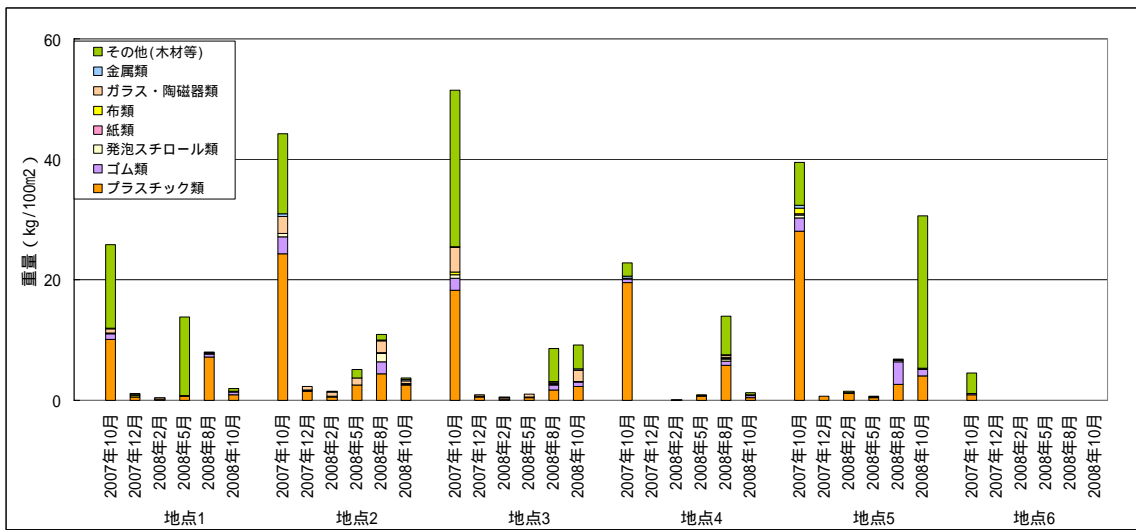


図 1.1-15 共通調査において回収したゴミ重量(第1~6回:海藻、流木・灌木を除く)

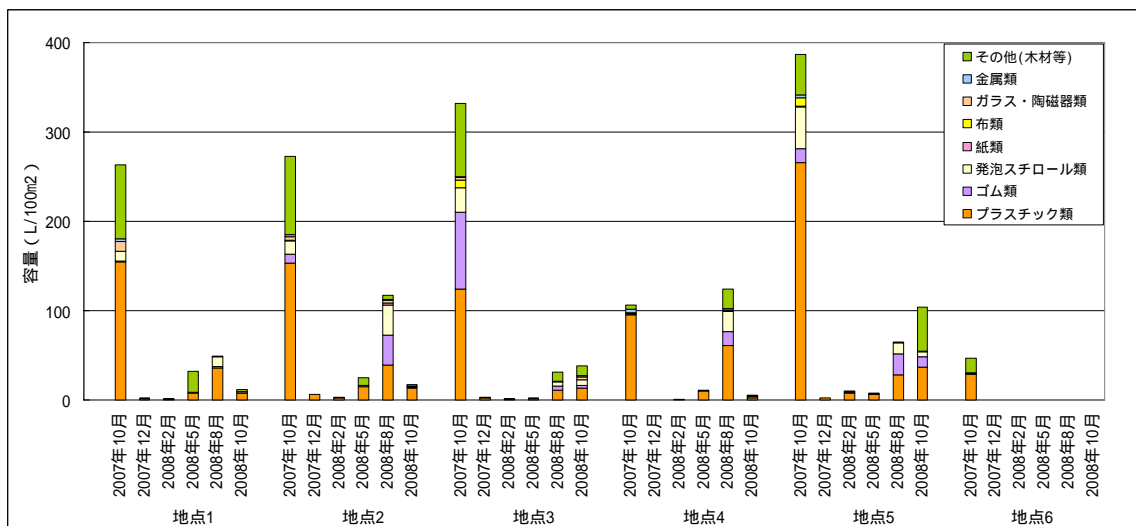


図 1.1-16 共通調査において回収したゴミ容量(第1~6回:海藻、流木・灌木を除く)

第2～5回調査結果で回収した漂着ゴミで流木・灌木、海藻を除いたものの重量 (kg/100 m²) を図 1.1-17 に、容量 (L/100 m²) を図 1.1-18 に示す。全ての地点で第4回調査 (2008年5月) 以後、重量、容量ともに増加する傾向がうかがえた。重量ではその他の人工物、次いでプラスチック類が多かった。容量ではプラスチック類、発泡スチロール類、その他の人工物が多かった。

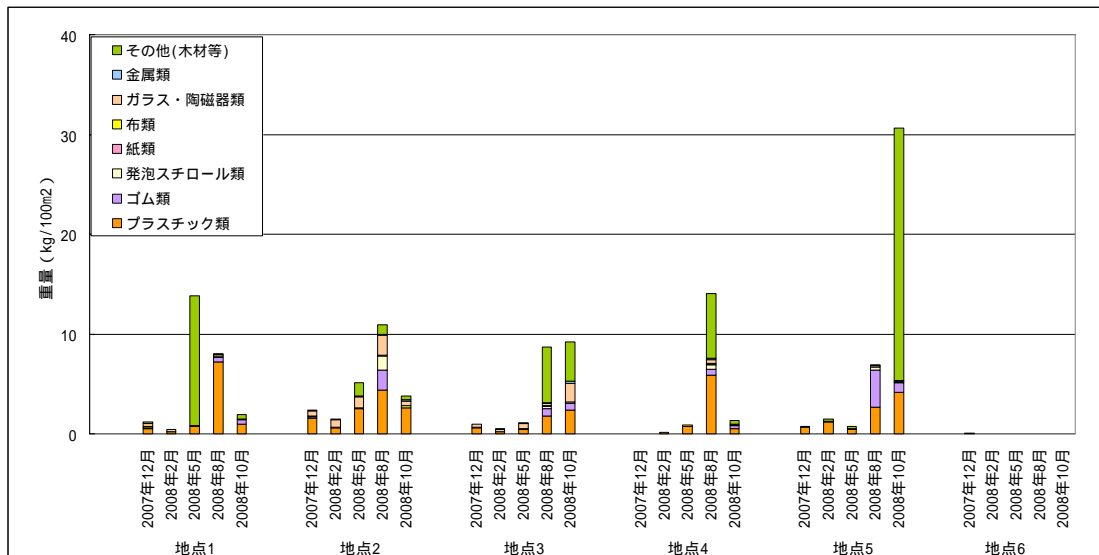


図 1.1-17 共通調査において回収したゴミ重量 (第2～6回：海藻、流木・灌木を除く)

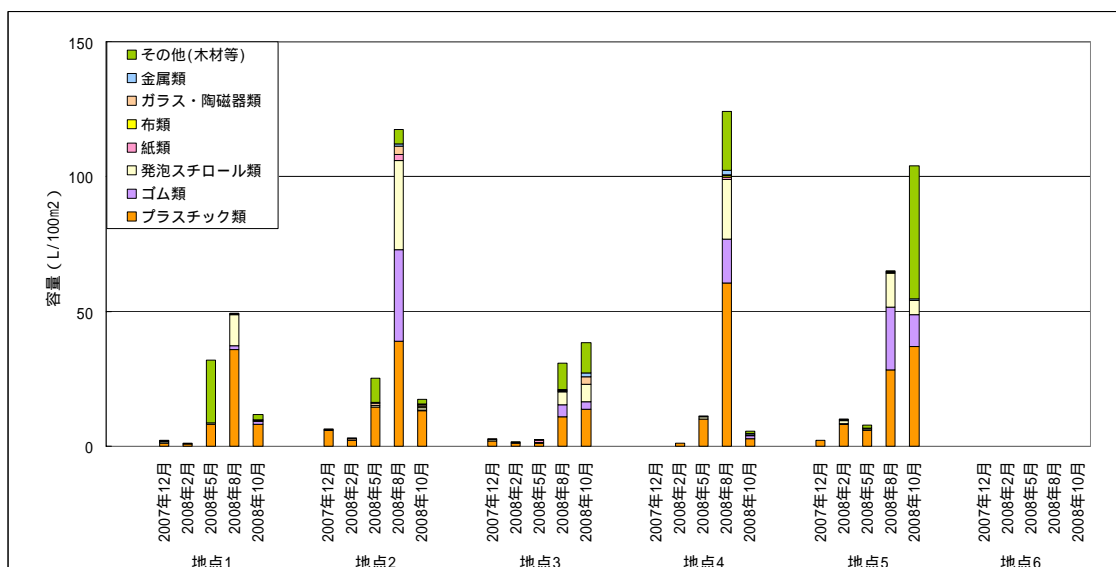


図 1.1-18 共通調査において回収したゴミ容量 (第2～6回：海藻、流木・灌木を除く)

さらに漂着ゴミの個数（個/100m²）を図 1.1-19 に、第 2 回調査（2007 年 12 月）から第 6 回（2008 年 10 月）の値を図 1.1-20 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物みの個数で表現してある。

全ての測点で第 1 回目調査（2007 年 10 月）の個数が最も多く、地点 2 が最も多かった。プラスチック類が最も多く、次いで発泡スチロールが多かった。

第 2 回目（2007 年 12 月）～第 6 回目（2008 年 10 月）も同様の傾向であった。

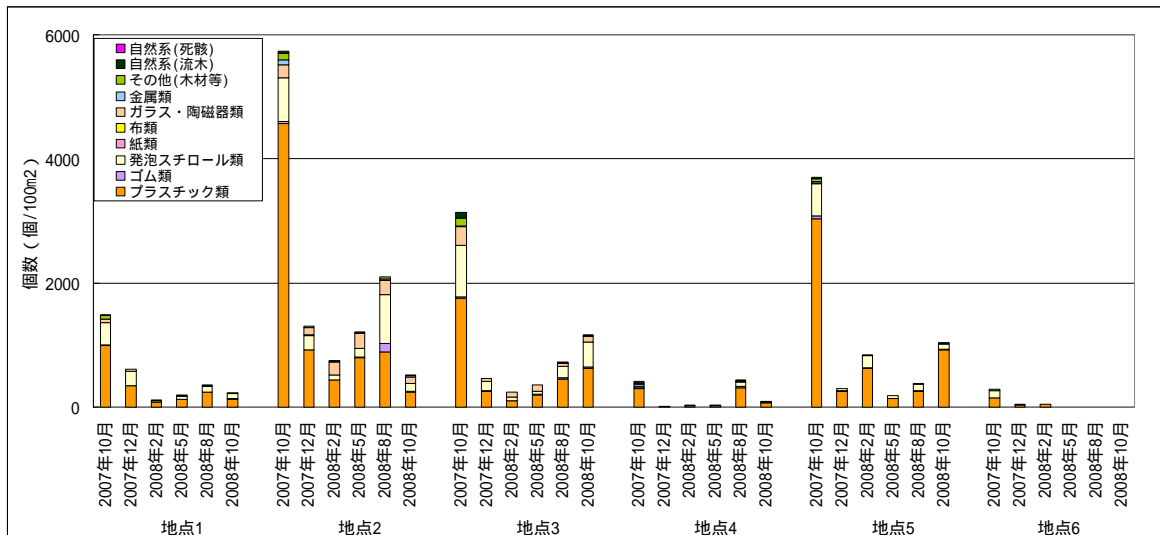


図 1.1-19 共通調査において回収したゴミ個数（第 1～6 回）

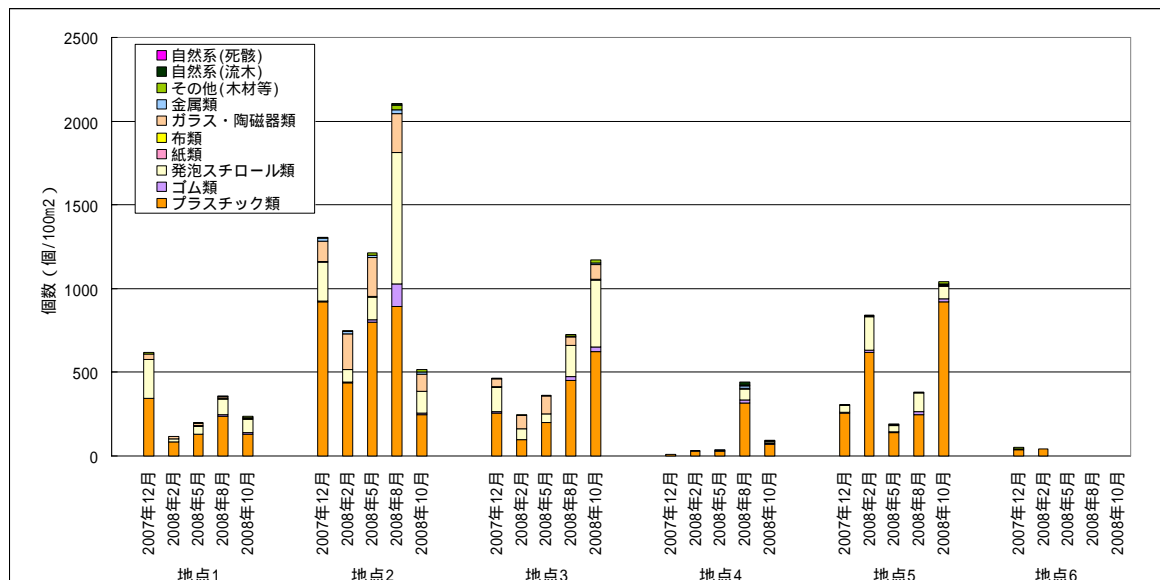


図 1.1-20 共通調査において回収したゴミ個数（第 2～6 回）

1.2 地点ごとの集計結果

1.2.1 樋島海岸

第2～5回調査の共通調査において回収された漂着ゴミを大分類ごとに集計し、全量、海藻を除いたもの、及び自然系（流木・灌木・海藻）を除いたもの、3通りのグラフを作成した。

各調査の実施年月は以下のとおりである。

第1回：2007年10月

第2回：2007年12月

第3回：2008年2月

第4回：2008年5月

第5回：2008年8月

(1) 地点1

地点1の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図1.2-1、図1.2-2に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量の範囲はそれぞれ、1.0kg/100㎡（2008年2月）～73.9kg/100㎡（2007年12月）、4.3L/100㎡（2008年2月）～115.9L/100㎡（2007年12月）であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系（灌木）の比率が最も高く、それぞれ49%（2007年12月）～57%（2008年2月）、49%（2007年12月）～85%（2008年2月）の範囲であった。それ以外では、自然系（流木）が2008年12月に多い以外は人工物のプラスチック類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が19%（2008年8月）～83%（2007年12月）、容量比率が30%（2008年5月）～98%（2007年12月）、その他の人工物は重量比率が4%（2008年2月）～62%（2008年8月）、容量比率が3%（2008年2月）～67%（2008年5月）、ガラス・陶磁器類は重量比率が7%（2007年12月）～45%（2008年2月）、容量比率が0%（2007年12月）～7%（2008年2月と8月）であった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計重量 (人工物)					調査せず	

凡例

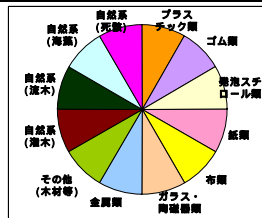


図 1.2-1 重量比率(地点1)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計容量 (人工物)					調査せず	

凡例

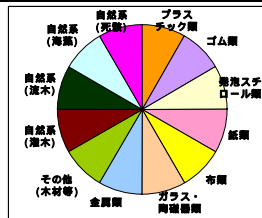


図 1.2-2 容量比率 (地点1)

(2) 地点 2

地点 2 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量の範囲はそれぞれ、 $3.1\text{kg}/100\text{ m}^2$ (2008 年 8 月) ~ $48.4\text{ kg}/100\text{ m}^2$ (2008 年 5 月)、 $15.4\text{L}/100\text{ m}^2$ (2008 年 2 月) ~ $374.3\text{L}/100\text{ m}^2$ (2007 年 12 月) であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ 71% (2008 年 2 月) ~ 89% (2008 年 5 月)、57% (2007 年 12 月) ~ 88% (2008 年 2 月と 5 月) の範囲であった。それ以外では、人工物のプラスチック類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 30% (2008 年 8 月) ~ 65% (2007 年 12 月と 2008 年 2 月)、容量比率が 46%(2008 年 8 月) ~ 89%(2008 年 2 月)、その他の人工物では重量比率が 0%(2008 年 2 月) ~ 30% (2008 年 5 月)、容量比率が 0% (2008 年 2 月) ~ 26% (2008 年 8 月)、ガラス・陶磁器類では重量比率が 3% (2008 年 2 月) ~ 68% (2008 年 5 月)、容量比率が 0% (2007 年 12 月) ~ 23% (2008 年 8 月) であった。

	第 2 回調査 (2007 年 12 月)	第 3 回調査 (2008 年 2 月)	第 4 回調査 (2008 年 5 月)	第 5 回調査 (2008 年 8 月)	第 6 回調査	合計(第 2~5 回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>77% 灌木 46.1kg/100m²</p>	<p>71% 灌木 3.4kg/100m²</p>	<p>89% 灌木 48.4kg/100m²</p>	<p>80% 灌木 3.1kg/100m²</p>	調査せず	<p>82% 灌木 20.2kg/100m²</p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>78% 灌木 44.6kg/100m²</p>	<p>71% 灌木 3.4kg/100m²</p>	<p>89% 灌木 48.3kg/100m²</p>	<p>80% 灌木 3.1kg/100m²</p>	調査せず	<p>84% 灌木 19.9kg/100m²</p>
集計重量 (人工物)	<p>65% 9.5kg/100m²</p>	<p>65% 0.9kg/100m²</p>	<p>44% 5.3kg/100m²</p>	<p>30% 0.6kg/100m²</p>	調査せず	<p>57% 3.3kg/100m²</p>

凡例

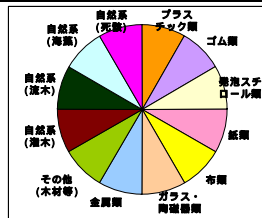


図 1.2-3 重量比率(地点 2)

	第 2 回調査 (2007 年 12 月)	第 3 回調査 (2008 年 2 月)	第 4 回調査 (2008 年 5 月)	第 5 回調査 (2008 年 8 月)	第 6 回調査	合計(第 2~5 回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>374.3L/100m²</p>	<p>15.4L/100m²</p>	<p>270.1L/100m²</p>	<p>17.3L/100m²</p>	調査せず	<p>135.4L/100m²</p>
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>344.3L/100m²</p>	<p>15.4L/100m²</p>	<p>270.1L/100m²</p>	<p>17.3L/100m²</p>	調査せず	<p>129.4L/100m²</p>
集計容量 (人工物)	<p>129.3L/100m²</p>	<p>1.9L/100m²</p>	<p>45.1L/100m²</p>	<p>2.1L/100m²</p>	調査せず	<p>35.6L/100m²</p>

凡例

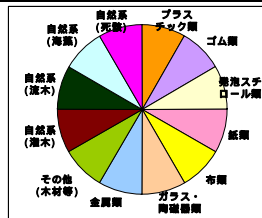


図 1.2-4 容量比率(地点 2)

(3) 地点3

地点3の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図1.2-5、図1.2-6に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量の範囲はそれぞれ、 $3.1\text{kg}/100\text{m}^2$ (2008年2月) ~ $113.4\text{kg}/100\text{m}^2$ (2008年5月)、 $16.2\text{L}/100\text{m}^2$ (2008年2月) ~ $751.9\text{L}/100\text{m}^2$ (2008年5月)であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ65%(2008年8月) ~ 81%(2008年5月)、61%(2007年12月) ~ 88%(2008年2月)の範囲であった。それ以外では、人工物のプラスチック類、金属類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が32%(2008年5月) ~ 74%(2007年12月)、容量比率が48%(2008年8月) ~ 86%(2008年2月)、金属類では重量比率が5%(2007年12月) ~ 18%(2008年8月)、容量比率が2%(2008年5月) ~ 13%(2007年12月)、その他の人工物では重量比率が3%(2007年12月) ~ 47%(2008年5月)、容量比率が1%(2007年12月) ~ 29%(2008年5月)、ガラス・陶磁器類では重量比率が6%(2007年12月) ~ 31%(2008年8月)、容量比率が0%(2007年12月) ~ 14%(2008年8月)であった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計重量 (人工物)					調査せず	

凡例

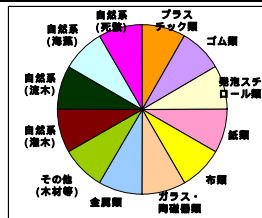


図 1.2-5 重量比率 (地点3)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計容量 (人工物)					調査せず	

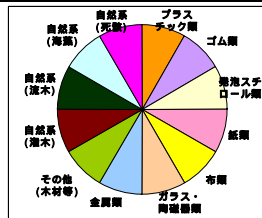


図 1.2-6 容量比率(地点3)

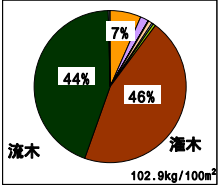
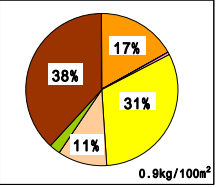
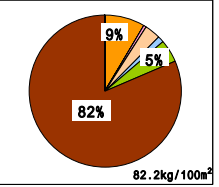
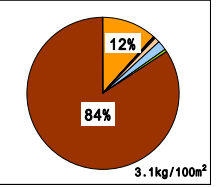
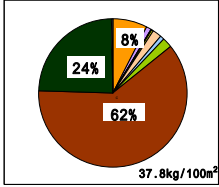
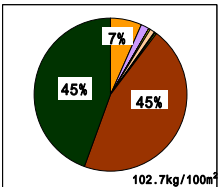
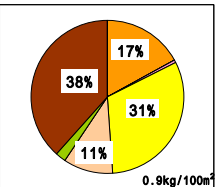
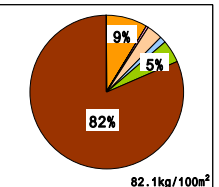
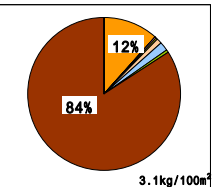
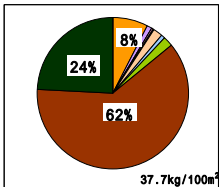
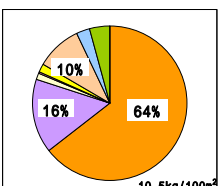
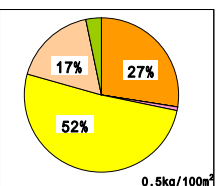
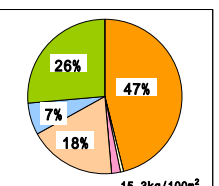
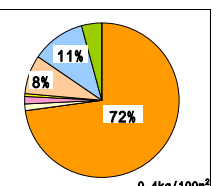
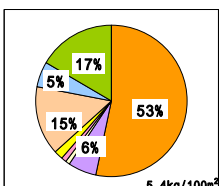
(4) 地点 4

地点 4 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-7、図 1.2-8 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ、0.9kg/100 m² (2008 年 2 月)~102.9 kg/100 m²(2007 年 12 月)、2.9L/100 m²(2008 年 2 月)~764.8L/100 m² (2008 年 5 月) の範囲であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ 38% (2008 年 2 月)~84% (2008 年 8 月)、50% (2007 年 12 月)~87% (2008 年 8 月) の範囲であった。それ以外では自然系(流木)が 2008 年 12 月に多い以外は、人工物のプラスチック類、ガラス・陶磁器類、金属類が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 27% (2008 年 2 月)~72% (2008 年 8 月)、容量比率が 29% (2008 年 2 月)~84% (2007 年 12 月)、ガラス・陶磁器類では重量比率が 8% (2008 年 8 月)~18% (2008 年 5 月)、容量比率が 1% (2007 年 12 月)~15% (2008 年 8 月)、金属類では重量比率が 0% (2008 年 2 月)~11% (2008 年 8 月)、容量比率が 0% (2008 年 2 月)~11% (2008 年 8 月) であった。

また、ある時期に多かったものとしては、2007 年 12 月のゴム類(重量比率 16%、容量比率 5%)、2008 年 2 月の布類(重量比率 52%、容量比率 61%)、2008 年 5 月のその他の人工物(重量比率 26%、容量比率 36%)があった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計重量 (人工物)					調査せず	

凡例

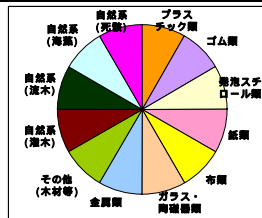
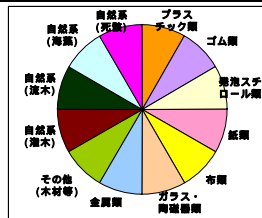


図 1.2-7 重量比率 (地点4)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計容量 (人工物)					調査せず	



凡例

図 1.2-8 容量比率(地点4)

(5) 地点 5

地点 5 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-9、図 1.2-10 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ、4.4kg/100 m² (2008 年 2 月)~235.5 kg/100 m²(2008 年 8 月)、16.0L/100 m²(2008 年 2 月)~1207.9L/100 m² (2008 年 5 月) の範囲であった。

第 2 回調査 (2007 年 12 月) で自然系 (流木) の重量が最も高くなっている (53%) 以外は、各調査時期で重量、容量ともに自然系 (灌木) の比率が最も高く、重量比率が 38% (2007 年 12 月) ~97% (2008 年 8 月)、容量比率が 57% (2007 年 12 月) ~94% (2008 年 8 月) の範囲であった。それ以外では自然系 (流木) が 2008 年 5 月に多い以外は、人工物のプラスチック類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類 (重量比率のみ) が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 32% (2008 年 5 月) ~55% (2008 年 2 月)、容量比率が 54% (2008 年 5 月) ~79% (2007 年 12 月)、その他の人工物では重量比率が 3%(2008 年 8 月)~58%(2008 年 5 月)、容量比率が 2% (2008 年 8 月) ~39% (2008 年 5 月)、ガラス・陶磁器類の重量比率は 5% (2008 年 8 月) ~35% (2008 年 2 月) であった。

また、ある時期に多かったものとしては、2008 年 8 月の紙類 (重量比率 29%、容量比率 9%)、2008 年 2 月と 8 月の発砲スチロール類の容量比率 (それぞれ 17%と 11%) があつた。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計重量 (人工物)					調査せず	

凡例

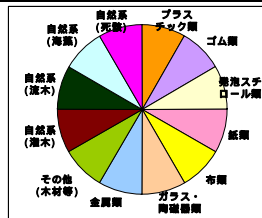


図 1.2-9 重量比率(地点5)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査	合計(第2~5回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)					調査せず	
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)					調査せず	
集計容量 (人工物)					調査せず	

凡例

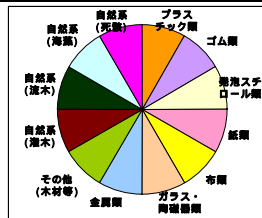


図 1.2-10 容量比率 (地点5)

1.2.2 富岡海岸

第2～6回調査の共通調査において回収された漂着ゴミを大分類ごとに集計し、全量、海藻を除いたもの、及び自然系（流木・灌木・海藻）を除いたもの、3通りのグラフを作成した。

各調査の実施年月は以下のとおりである。

第1回：2007年10月

第2回：2007年12月

第3回：2008年2月

第4回：2008年5月

第5回：2008年8月

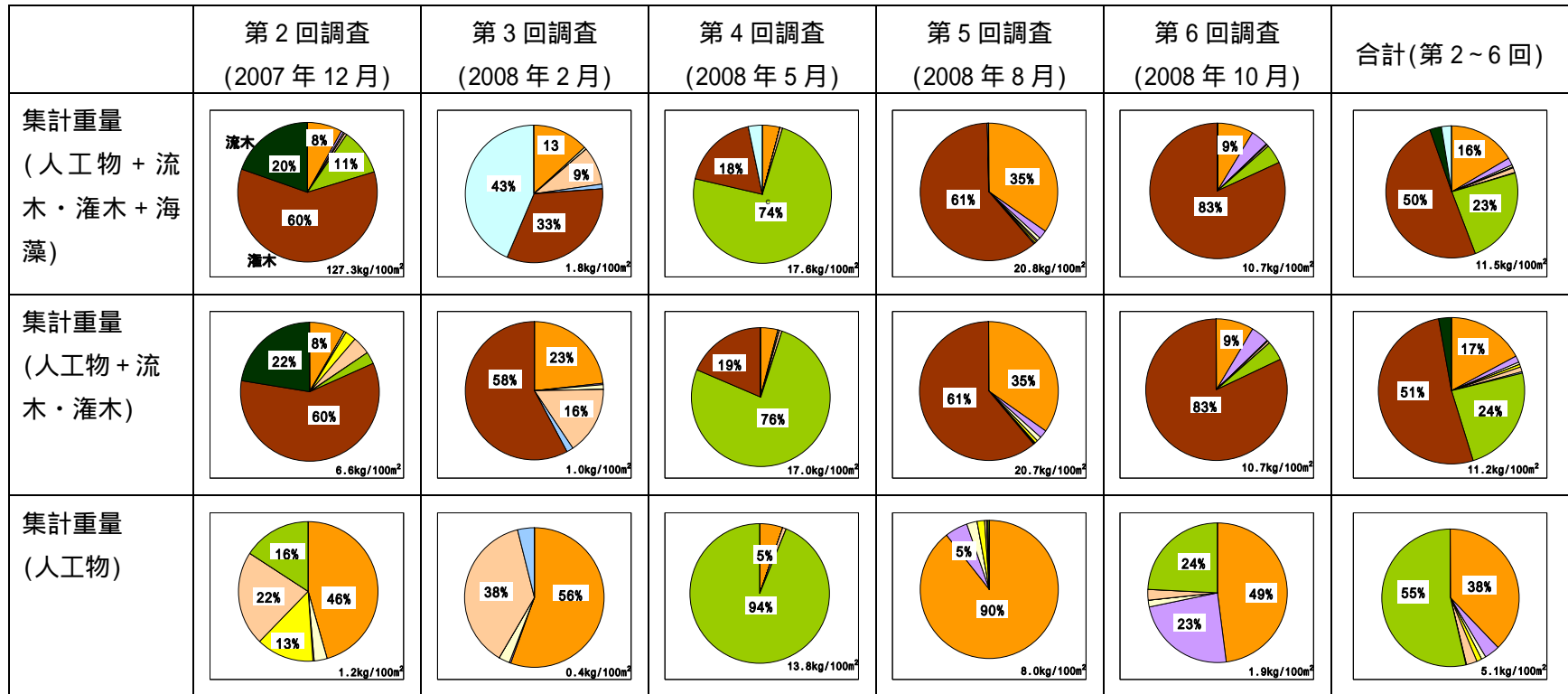
第6回：2008年10月

(1) 地点1

地点1の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図1.2-11、図1.2-12に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ1.8kg/100m²（2008年2月）～20.8kg/100m²（2008年8月）、16.1L/100m²（2008年2月）～176.5L/100m²（2008年5月）の範囲であった。

第3回調査（2008年2月）で海藻が重量比率、容量比率でそれぞれ43%、63%と最大となり、第4回調査（2008年5月）でその他の人工物が重量比率で74%と最大となった以外は、各調査時期で重量、容量ともに自然系（灌木）の比率が最も高く、それぞれ18%（2008年5月）～83%（2008年8月）、29%（2008年2月）～93%（2007年12月）の範囲であった。それ以外では、自然系（流木）が第2回調査（2008年12月）に多い以外は人工物のプラスチック類、その他の人工物が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が5%（2008年5月）～90%（2008年8月）、容量比率が26%（2008年5月）～76%（2008年2月）、その他の人工物では重量比率が0%（2008年2月）～94%（2008年5月）、容量比率が0%（2008年2月）～73%（2008年5月）であった。



凡例

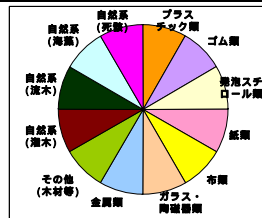
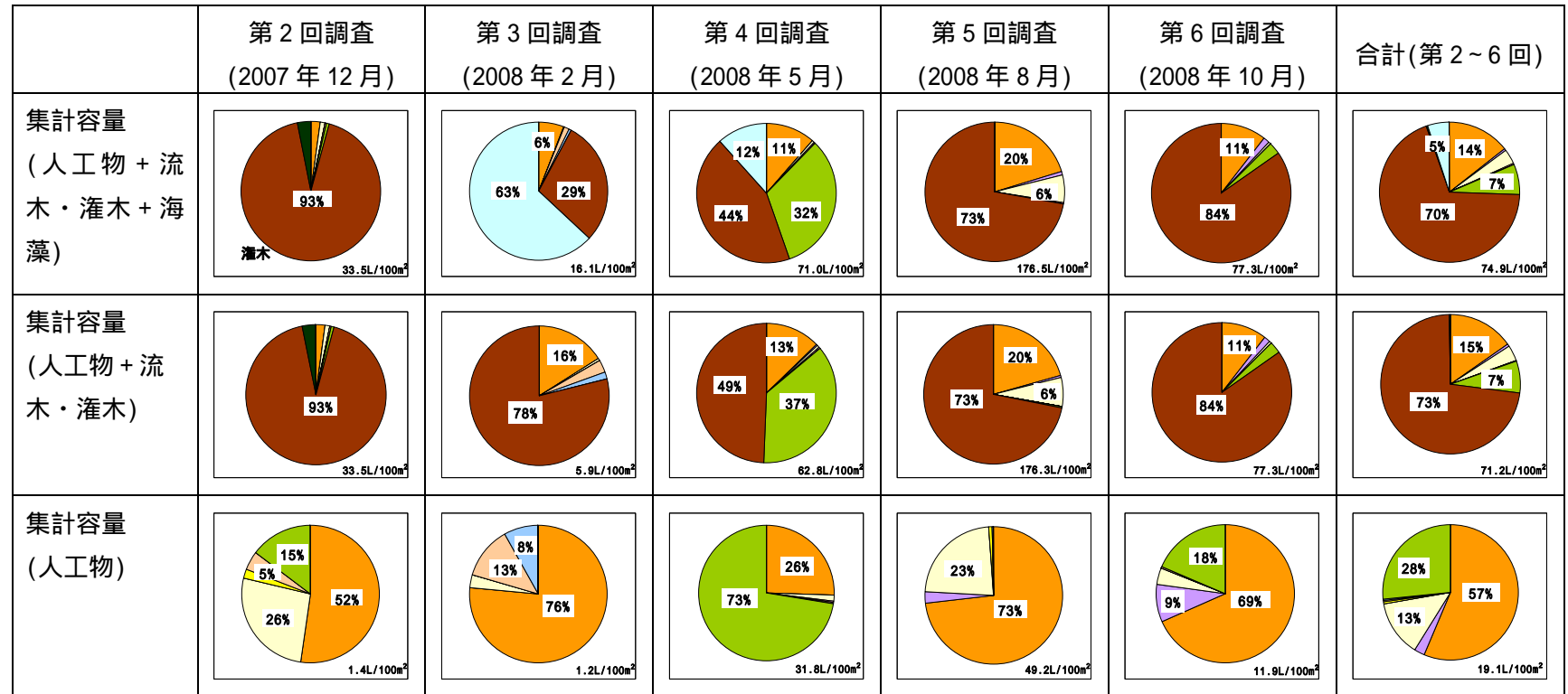


図 1.2-11 重量比率 (地点1)



凡例

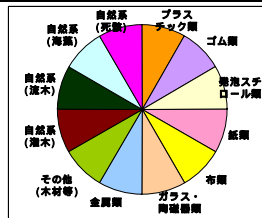


図 1.2-12 容量比率 (地点1)

(2) 地点 2

地点 2 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-13、図 1.2-14 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ 4.5kg/100 m² (2008 年 2 月) ~ 86.8 kg/100 m² (2008 年 8 月)、35.8L/100 m² (2008 年 2 月) ~ 543.9L/100 m² (2008 年 8 月) の範囲であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ 56% (2008 年 5 月) ~ 82% (2008 年 10 月)、64% (2008 年 5 月) ~ 86% (2007 年 12 月) の範囲であった。それ以外では、プラスチック類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 40% (2008 年 8 月) ~ 69% (2008 年 10 月)、容量比率が 32% (2008 年 8 月) ~ 92% (2007 年 12 月)、その他の人工物では重量比率が 1% (2008 年 2 月) ~ 27% (2008 年 5 月)、容量比率が 1% (2008 年 2 月) ~ 36% (2008 年 5 月)、ガラス・陶磁器類では重量比率 13% (2008 年 8 月) ~ 54% (2008 年 2 月)、容量比率が 2% (2008 年 8 月) ~ 18% (2008 年 2 月) であった。

また、ある時期に多かったものとしては、第 5 回 (2008 年 8 月) の発泡スチロール類の容量が 28% と多かった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計重量 (人工物)						

凡例

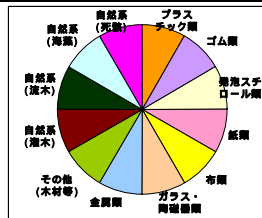
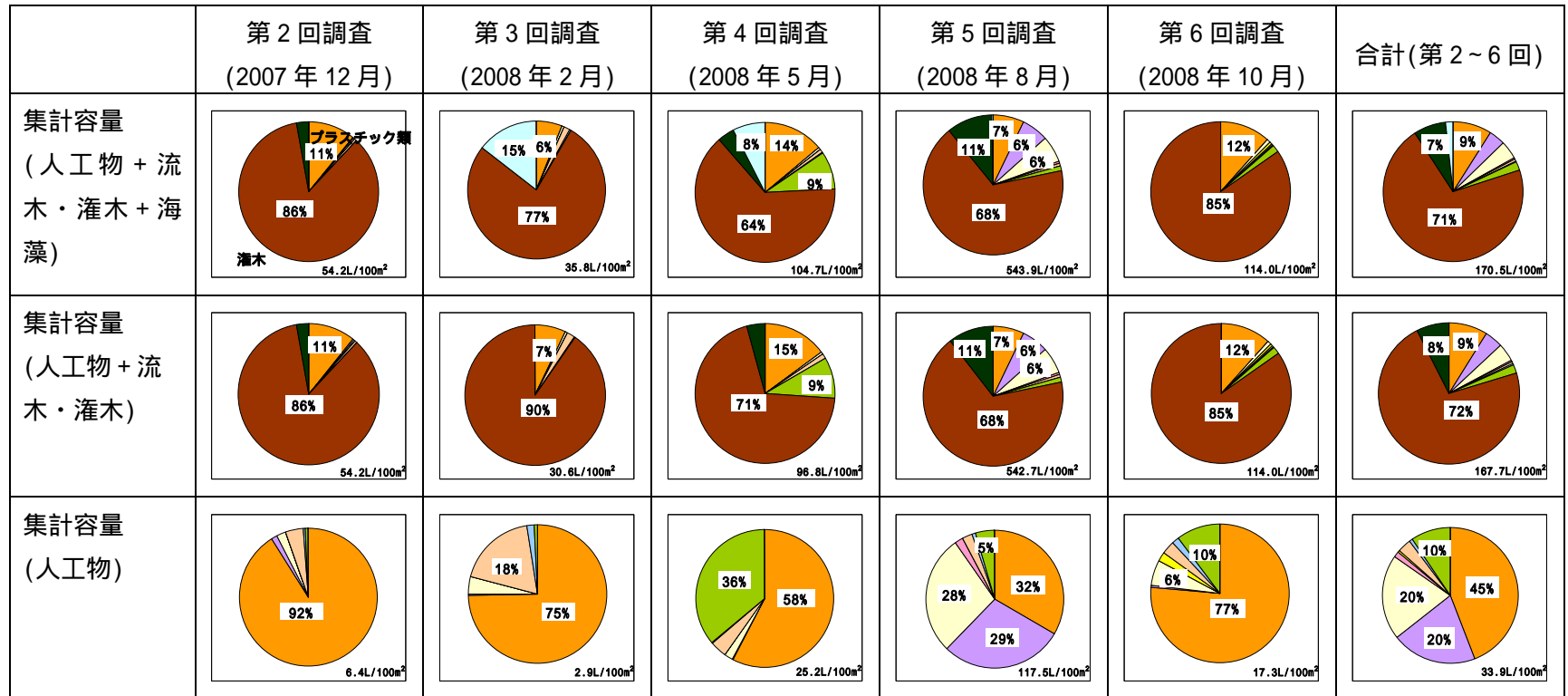


図 1.2-13 重量比率 (地点2)



凡例

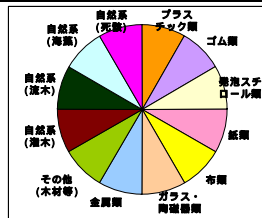


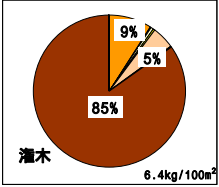
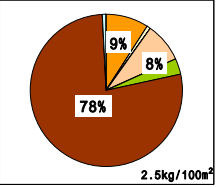
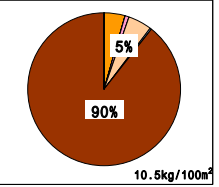
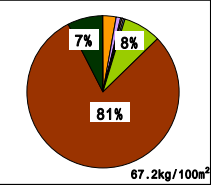
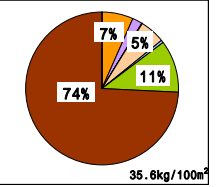
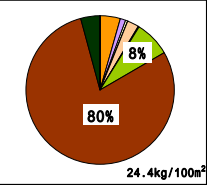
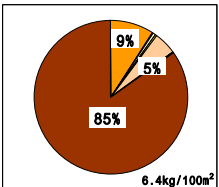
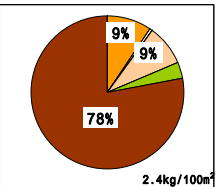
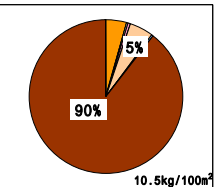
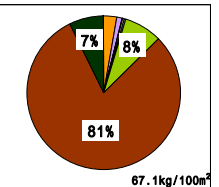
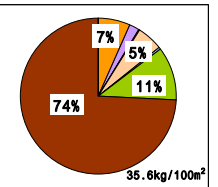
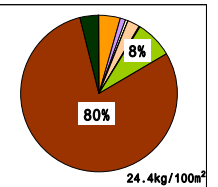
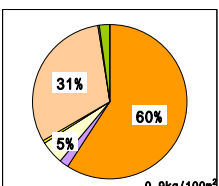
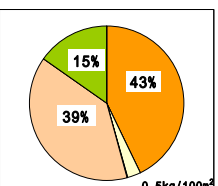
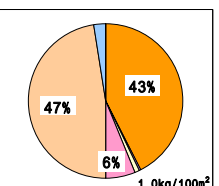
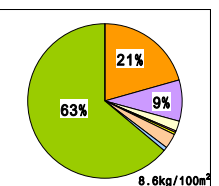
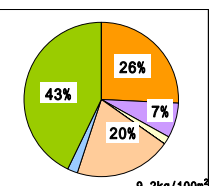
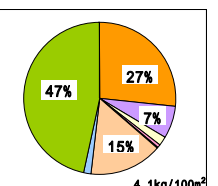
図 1.2-14 容量比率 (地点 2)

(3) 地点 3

地点 3 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-15、図 1.2-16 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ 2.5kg/100 m² (2008 年 2 月) ~ 67.2 kg/100 m² (2008 年 8 月)、22.0L/100 m² (2008 年 2 月) ~ 358.7L/100 m² (2008 年 8 月) の範囲であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ 74% (2008 年 10 月) ~ 90% (2008 年 5 月)、78% (2008 年 10 月) ~ 95% (2008 年 5 月) の範囲であった。それ以外では、人工物のプラスチック類、その他の人工物、ガラス・陶磁器類(重量のみ)が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 21% (2008 年 8 月) ~ 60% (2007 年 12 月)、容量比率が 35% (2008 年 8 月) ~ 68% (2007 年 12 月)、その他の人工物では重量比率が 0% (2008 年 5 月) ~ 63% (2008 年 8 月)、容量比率が 0% (2008 年 5 月) ~ 32% (2008 年 8 月)、ガラス・陶磁器類の重量比率は 3% (2008 年 8 月) ~ 47% (2008 年 5 月) であった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計重量 (人工物)						

凡例

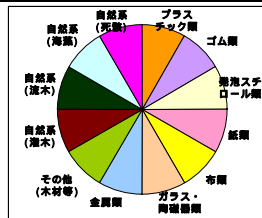


図 1.2-15 重量比率 (地点3)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例

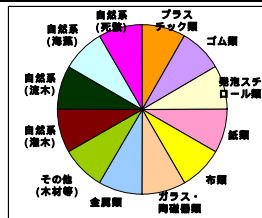


図 1.2-16 容量比率 (地点3)

(4) 地点 4

地点 4 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-17、図 1.2-18 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ 0.1kg/100 m² (2007 年 12 月)~56.3 kg/100 m²(2008 年 8 月)、0.1L/100 m²(2007 年 12 月)~424.2L/100 m² (2008 年 8 月) の範囲であった。

第 4 回調査 (2008 年 5 月) でプラスチック類が最大 (重量比率 59%、容量比率 64%) になっている以外は、各調査時期で重量、容量ともに自然系 (灌木) の比率が最も高く、それぞれ 22% (2008 年 5 月) ~71% (2008 年 10 月)、18% (2008 年 5 月) ~79% (2008 年 10 月) の範囲であった。それ以外では自然系 (流木) が 2008 年 8 月に多く (重量比率 23%、容量比率 17%)、海藻が 2008 年 2 月 (重量比率 38%、容量比率 19%) と 5 月 (重量比率 7%、容量比率 12%) に多かった。人工物ではプラスチック類が多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 39% (2008 年 10 月) ~100% (2007 年 12 月)、容量比率が 48% (2008 年 10 月) ~100% (2007 年 12 月) であった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計重量 (人工物)						

凡例

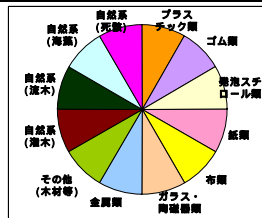


図 1.2-17 重量比率 (地点4)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年8月)	第6回調査 (2008年10月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						

凡例

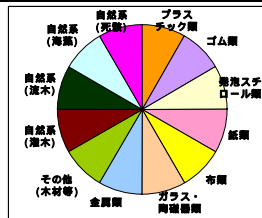


図 1.2-18 容量比率 (地点4)

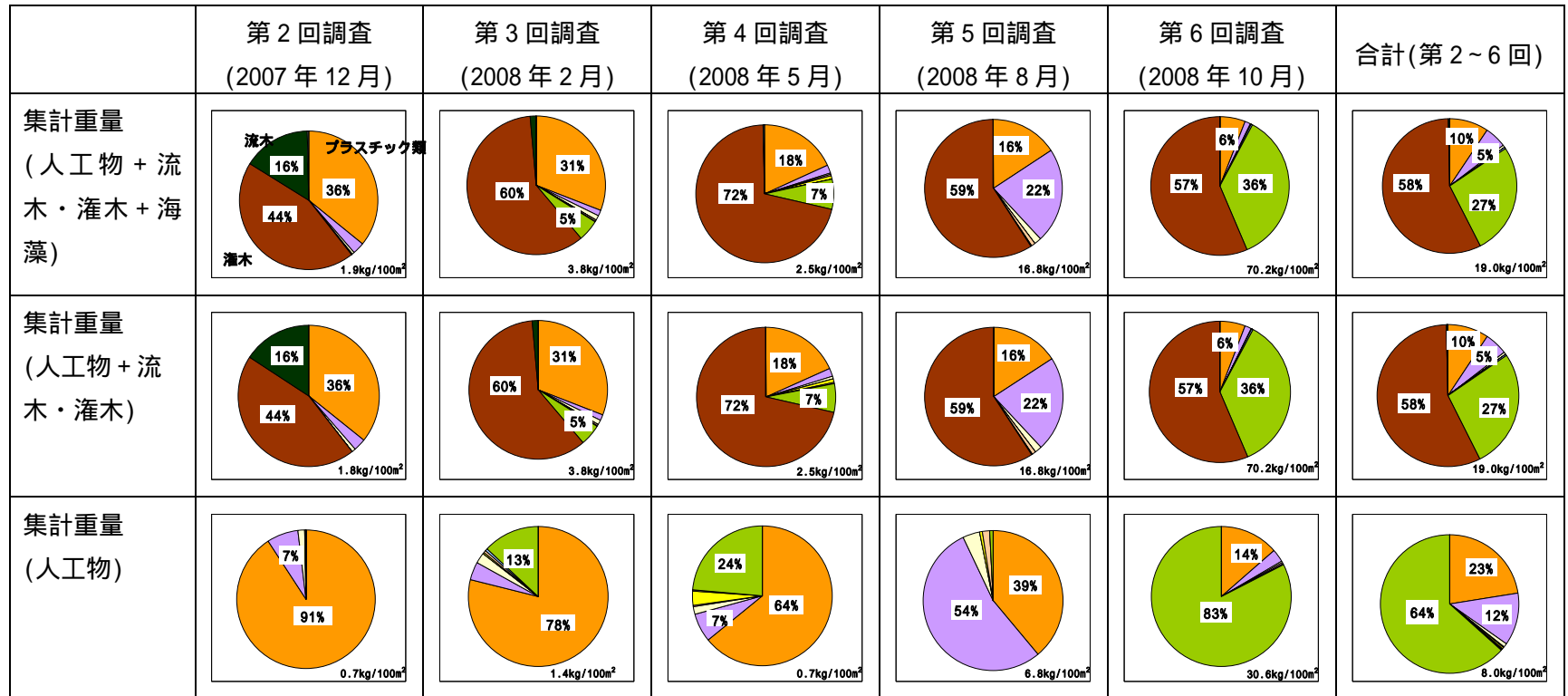
(5) 地点 5

地点 5 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-19、図 1.2-20 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ 1.9kg/100 m² (2007 年 12 月)~70.3 kg/100 m²(2008 年 10 月)、11.2L/100 m²(2007 年 12 月)~242.5L/100 m² (2008 年 10 月) の範囲であった。

各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、それぞれ 44%(2007 年 12 月)~72%(2008 年 5 月)、50%(2008 年 8 月)~69%(2008 年 5 月) の範囲であった。それ以外では自然系(流木)が第 2 回調査(2007 年 12 月)で多い(重量比率 16%、容量比率 22%) 以外は、人工物のプラスチック類、その他の人工物が比較的多く、人工物のみで見た場合の枠内重量比率および容量比率の範囲は、プラスチック類では重量比率が 14%(2008 年 10 月)~91%(2007 年 12 月)、容量比率が 36%(2008 年 10 月)~98%(2007 年 12 月)、その他の人工物では重量比率が 0%(2007 年 12 月)~83%(2008 年 10 月)、容量比率が 0%(2007 年 12 月)~48%(2008 年 10 月)であった。

また、ある時期に多かったものとしては、2008 年 8 月のゴム類(全量での重量比率 22%、容量比率 18%)があった。



凡例

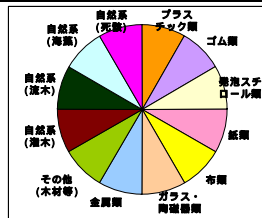
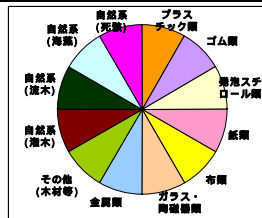


図 1.2-19 重量比率 (地点5)

	第 2 回調査 (2007 年 12 月)	第 3 回調査 (2008 年 2 月)	第 4 回調査 (2008 年 5 月)	第 5 回調査 (2008 年 8 月)	第 6 回調査 (2008 年 10 月)	合計(第 2~6 回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)						
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)						
集計容量 (人工物)						



凡例

図 1.2-20 容量比率 (地点 5)

(6) 地点 6

地点 6 の調査時期別の枠内重量比率および容量比率を図 1.2-21、図 1.2-22 に示す。

全量についてみると、調査時期別の漂着ゴミの重量及び容量はそれぞれ 0.1kg/100 m² (2007 年 12 月)及び 0.3 kg/100 m²(2008 年 2 月)、0.5L/100 m²(2007 年 12 月)及び 4.9L/100 m² (2008 年 8 月)であり、各調査時期で重量、容量ともに自然系(灌木)の比率が最も高く、重量比率が 67% (2007 年 12 月)及び 66% (2008 年 2 月)、容量比率が 88% (2007 年 12 月) ~ 56% (2008 年 2 月)であった。それ以外では 2007 年 12 月のプラスチック類(重量比率 20%、容量比率 7%)、2008 年 2 月の海藻(重量比率 25%、容量比率 43%)が多かった。

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査	第5回調査	第6回調査	合計(第2~3回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	
集計重量 (人工物)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	

凡例

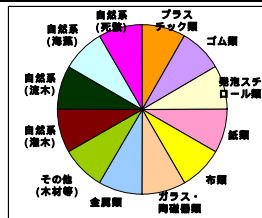
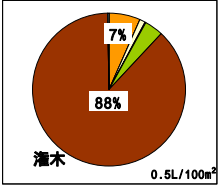
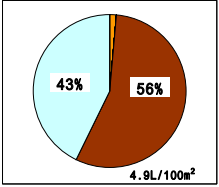
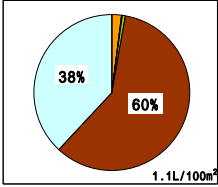
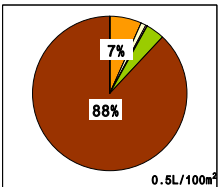
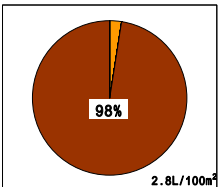
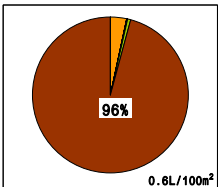
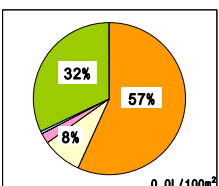
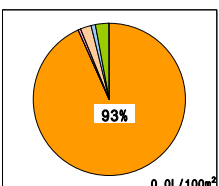
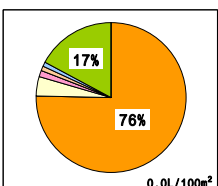


図 1.2-21 重量比率 (地点6)

	第2回調査 (2007年12月)	第3回調査 (2008年2月)	第4回調査	第5回調査	第6回調査	合計(第2~3回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	
集計容量 (人工物)			調査対象外	調査対象外	調査対象外	

凡例

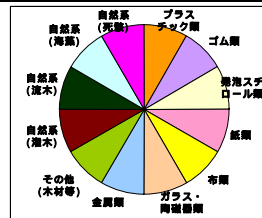


図 1.2-22 容量比率 (地点6)

1.3 他のモデル地域との比較

第1～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの重量を単位面積（100 m²）に換算し、図 1.3-1 に示す。

三重県は、冬季にゴミが多く、その量は全モデル地域の中でも卓越していた。また、長崎県の越高海岸、志多留海岸、熊本県の富岡海岸は、海岸が南方向に向いているため、冬季ではなく夏季にゴミの漂着が多かった。

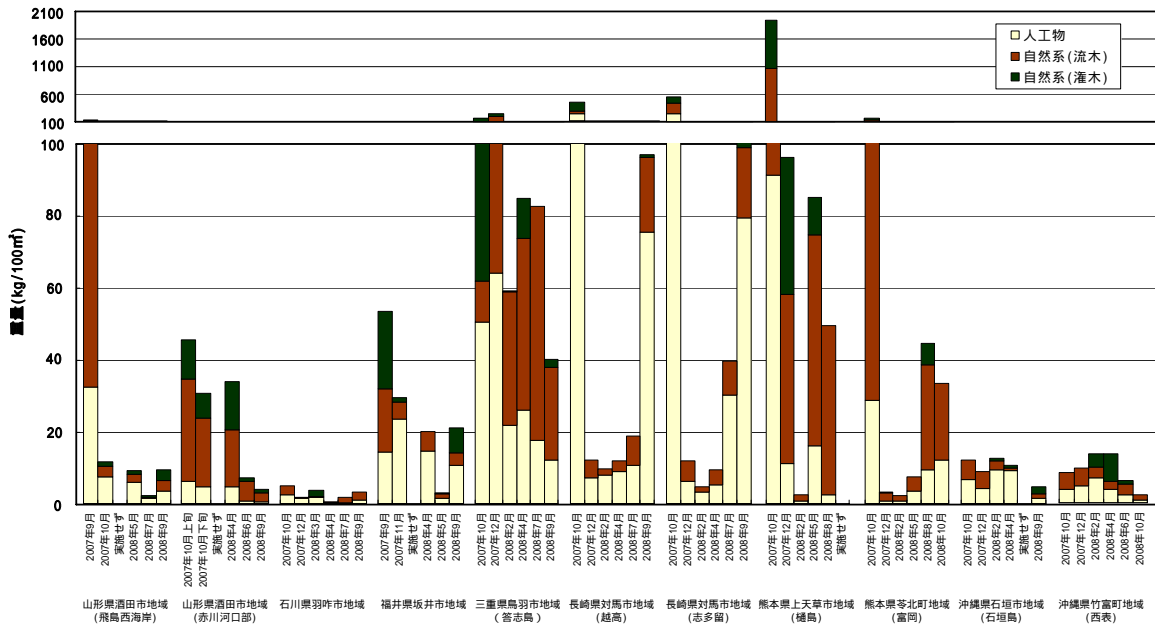


図 1.3-1 調査回別の重量（第1～6回調査）

次に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、個数の多かった上位5項目について図1.3-2に示す。どの地域もプラスチック破片などの破片類が多かった。

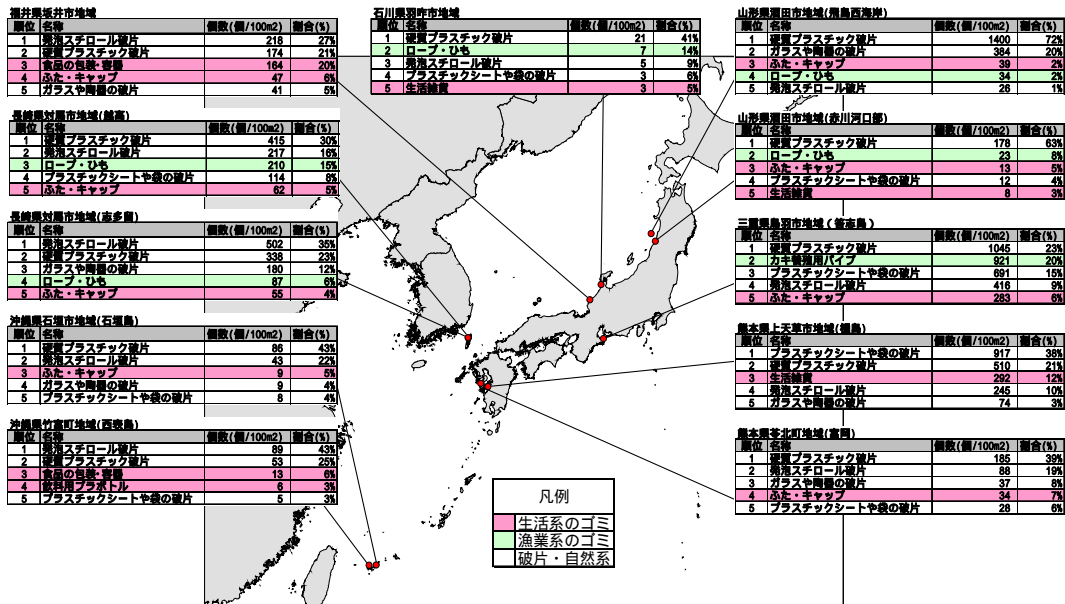


図 1.3-2 個数における上位5項目(第2～6回調査)

更に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、破片類を除いて、個数の多かった上位5項目について図1.3-3に示す。どの地域も生活系のゴミが多く、石川県や三重県のように漁業系のゴミが目立つ地域もあった。

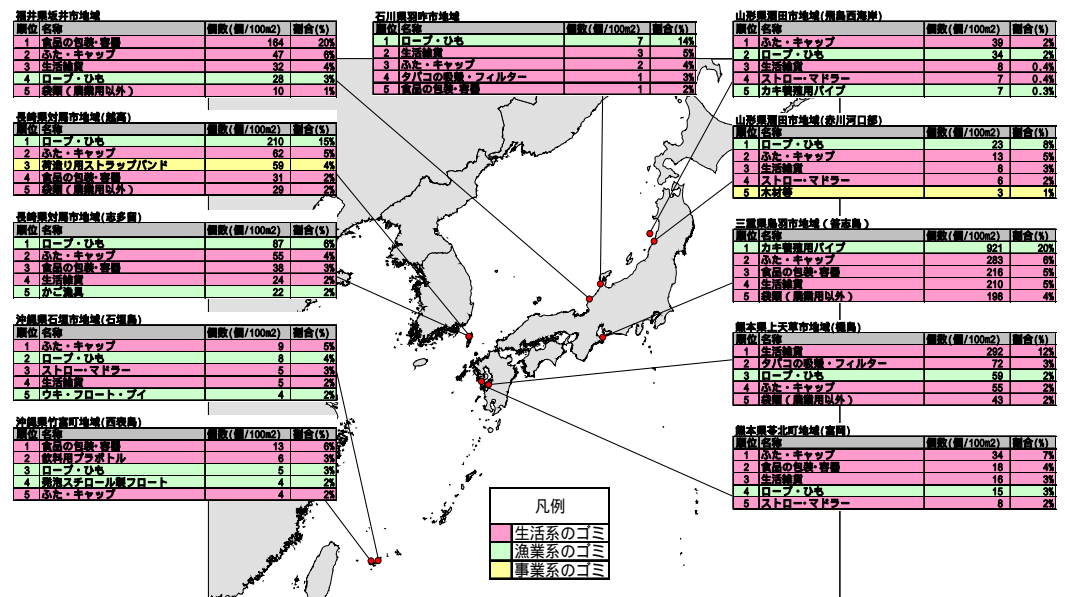


図 1.3-3 個数における上位5項目(自然系・破片類を除く、第2～6回調査)

更に、第 2～6 回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの材質別の割合を図 1.3-4 に示す。

どの地域も流木(濃暗緑)、灌木(濃茶)の割合が高く、人工物ではプラスチック(明茶)の割合が高かった。なお、その他(黄緑)の大部分が、角材や木材、合板などの木製の人工物であった。

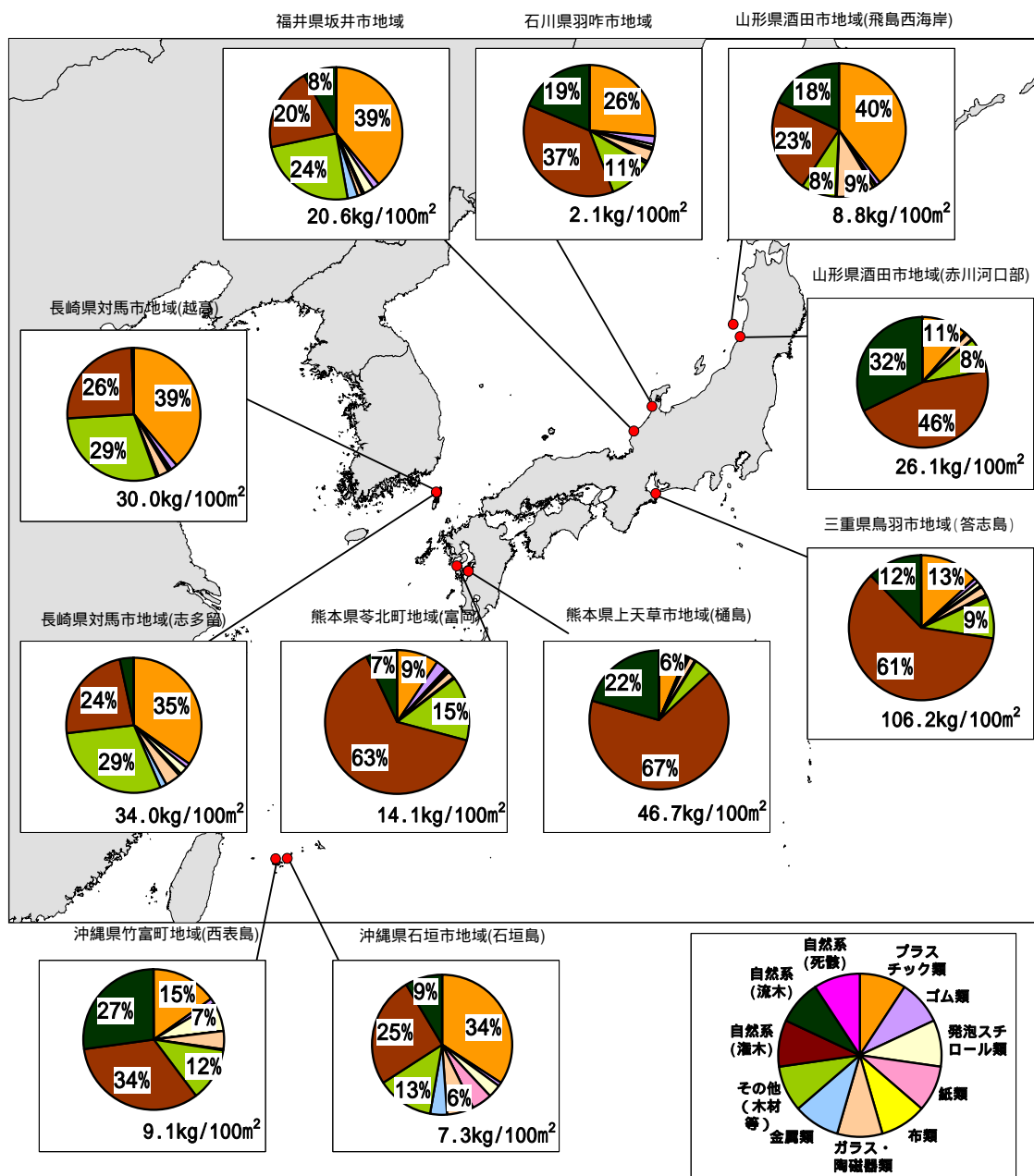


図 1.3-4 材質別割合 (第 2～6 回調査)

1.4 モデル地域における比重

回収した漂着ゴミの処分の際に、焼却炉や運搬業者の計量で、ゴミの重量もしくは容量しか正確に把握できない。モデルを構築し、経費などを試算する際には、重量、容量の両方の値を用いるため、重量から容量または容量から重量を算出する必要がある。その算出にはゴミの比重が必要となるため、第1～6回調査の共通調査において回収された漂着ゴミを総合計し、各モデル地域における比重を算出し、表 1.4-1 に示す。

モデル地域である 11 海岸で、共通調査において回収された漂着ゴミの比重は 0.17 となった。一方、最も高かったのは石川県羽咋市地域の 0.29 であるが、これは比重の高い湿った海藻が多かったことが原因であると考えられる。また、最も低かったのは熊本県苓北町地域（富岡海岸）の 0.13 であるが、これは比重の低いアシなどの灌木が多かったことが原因であると考えられる。

< 比重の算出方法 >

比重の計算式は、「比重 = 重量 (kg) ÷ 容量 (L)」である。

なお、共通調査における分析では、ペットボトルやライター、流木などは各々の「実容量」を、一方、灌木や海藻、プラスチック破片などは、バケツなどに入れた「かさ容量」で測定を行っている。そのため表 1.4-1 の比重は、「実比重」と「かさ比重」が混在した比重となっている。

表 1.4-1(1) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重		
		人工物	自然系 (流木・灌木)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛鳥西海岸）	0.27	0.26	0.30	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.24	0.19	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.13	0.23	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.14	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.16	0.29	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.12	0.29	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.09	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.15	0.12	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.15	0.21	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.09	0.23	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.15	0.18	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

表 1.4-1(2) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重	
		人工物 自然系(流・灌)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛鳥西海岸）	0.27	0.29	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.21	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.17	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.19	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.17	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.13	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.17	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.14	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.17	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

1.5 分類結果（中分類）

1.5.1 熊本県上天草市地域(樺島)

第1～5回調査（2007年10月～2008年8月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（中分類）を表1.5-1～表1.5-5に示す。

表 1.5-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	3.4	79.1	520.0	
	2 プラボトル	10.1	214.8	235.0	
	3 容器類	7.1	69.2	1015.0	
	4 ひも類・シート類	3.4	42.5	767.5	
	5 雑貨類	7.2	52.4	532.5	
	6 漁具	7.0	29.7	137.5	
	7 破片類	14.4	165.3	28702.5	
	9 その他具体的に	14.1	40.8	835.0	
	プラスチック類 計		66.7	693.8	32745.0
2 ゴム類	1 ボール	0.4	0.5	5.0	
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	15.0	
	6 その他具体的に	1.6	4.0	20.0	
	ゴム類 計		2.0	4.7	40.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.9	58.9	3777.5	
	3 発泡スチロールの破片	2.4	148.0	45530.0	
	発泡スチロール類 計		3.3	206.9	49307.5
4 紙類	1 容器類	0.3	5.8	10.0	
	4 紙片等	0.0	0.0	12.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	12.5	
	紙類 計		0.3	5.9	35.0
5 布類	3 布片	12.0	75.0	2.5	
布類 計		12.0	75.0	2.5	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	7.3	18.0	57.5	
	3 ガラス破片	0.2	0.2	40.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.5	
	ガラス・陶磁器類 計		7.5	18.2	100.0
7 金属類	1 缶	2.5	45.5	70.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0	
	4 金属片	0.1	0.1	47.5	
	金属類 計		2.6	45.7	122.5
8 その他の人工物	1 木類	24.2	94.2	292.5	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.5	12.5	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	10.0	
	その他の人工物 計		24.3	94.7	315.0
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2129.0	10905.8	-
生物系漂着物 計		2129.0	10905.8	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	4.1	82.7	810.0
	2 プラボトル	8.0	111.3	177.5
	3 容器類	4.5	65.6	990.0
	4 ひも類・シート類	2.3	30.1	517.5
	5 雑貨類	5.9	61.7	835.0
	6 漁具	6.1	40.6	107.5
	7 破片類	12.7	158.8	22895.0
	9 その他具体的に	5.2	20.2	1130.0
	プラスチック類 計		48.7	571.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	7.5	88.3	7.5
	6 その他具体的に	3.1	14.3	37.5
	ゴム類 計		10.7	102.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.3	14.8	475.0
	3 発泡スチロールの破片	0.9	60.2	29900.0
	発泡スチロール類 計		1.3	75.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.1	12.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	15.0
	紙類 計		0.0	0.1
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	2.5
布類 計		0.0	0.1	2.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	7.5	10.0	62.5
	3 ガラス破片	0.0	0.0	10.0
	ガラス・陶磁器類 計		7.6	10.0
7 金属類	1 缶	2.5	15.5	45.0
	3 雑貨類	0.8	0.9	20.0
	4 金属片	0.1	0.7	20.0
	金属類 計		3.4	17.1
8 その他の人工物	1 木類	4.0	6.4	40.0
	2 粗大ゴミ(具体的に)	3.0	11.5	2.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.5	5.0	10.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	15.0
	その他の人工物 計		7.5	22.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1919.3	12650.0	-
生物系漂着物 計		1919.3	12650.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	5.5	87.5
	2 プラボトル	6.4	80.1	160.0
	3 容器類	1.1	6.6	385.0
	4 ひも類・シート類	2.2	22.6	197.5
	5 雑貨類	4.5	24.4	250.0
	6 漁具	0.6	1.5	40.0
	7 破片類	4.3	50.7	6847.5
	9 その他具体的に	2.1	8.3	402.5
	プラスチック類 計		21.5	199.7
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.2	0.6	25.0
	6 その他具体的に	2.2	3.8	20.0
ゴム類 計		2.3	4.4	45.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	5.3	732.5
	3 発泡スチロールの破片	0.9	20.1	10000.0
	発泡スチロール類 計	1.1	25.5	10732.5
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.1	20.0
	紙類 計	0.0	0.1	20.0
5 布類	3 布片	0.0	0.6	17.5
	布類 計	0.0	0.6	17.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	7.7	18.4	67.5
	3 ガラス破片	0.2	0.1	17.5
	ガラス・陶磁器類 計	7.8	18.5	85.0
7 金属類	1 缶	1.0	5.0	15.0
	4 金属片	0.3	0.8	12.5
	金属類 計	1.3	5.8	27.5
8 その他の人工物	1 木類	2.8	13.2	130.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計	2.8	13.2	132.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	472.7	3834.0	-
	生物系漂着物 計	472.7	3834.0	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	1.2	70.8	617.5
	2 プラボトル	11.9	163.0	297.5
	3 容器類	4.4	302.1	807.5
	4 ひも類・シート類	3.0	43.8	397.5
	5 雑貨類	8.3	142.6	545.0
	6 漁具	2.8	10.7	95.0
	7 破片類	6.6	133.4	24090.0
	9 その他具体的に	4.5	73.7	927.5
	プラスチック類 計	42.7	940.1	27777.5
2 ゴム類	1 ボール	0.4	0.9	15.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.5
	5 ゴムの破片	0.3	1.3	10.0
	6 その他具体的に	1.1	3.8	12.5
	ゴム類 計	1.8	5.9	40.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.9	41.6	627.5
	2 ブイ	0.1	1.5	2.5
	3 発泡スチロールの破片	2.1	117.3	38342.5
	4 魚箱(トコ箱)	0.0	0.8	7.5
発泡スチロール類 計	3.2	161.1	38980.0	
4 紙類	1 容器類	0.1	1.0	7.5
	2 包装	0.0	0.0	5.0
	4 紙片等	0.0	0.1	10.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	25.0
	紙類 計	0.2	1.1	47.5
5 布類	2 軍手	0.3	0.5	7.5
	3 布片	0.2	0.8	42.5
布類 計	0.4	1.3	50.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	7.4	10.3	57.5
	3 ガラス破片	0.1	0.0	15.0
	ガラス・陶磁器類 計	7.5	10.3	72.5
7 金属類	1 缶	1.3	9.0	40.0
	3 雑貨類	0.0	0.1	22.5
	4 金属片	0.3	0.9	47.5
	5 その他	0.1	0.5	7.5
	金属類 計	1.8	10.5	117.5
8 その他の人工物	1 木類	11.7	45.8	235.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.1	10.0
	5 医療系廃棄物	0.1	0.6	15.0
	その他の人工物 計	11.9	46.5	260.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1280.8	8796.8	-
	生物系漂着物 計	1280.8	8796.8	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3：表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	2.4	89.3	880.0
	2 プラボトル	25.6	539.6	677.5
	3 容器類	6.5	70.6	1572.5
	4 ひも類・シート類	2.0	33.5	760.0
	5 雑貨類	6.1	72.8	825.0
	6 漁具	3.3	22.9	257.5
	7 破片類	14.0	319.8	33175.0
	9 その他具体的に	9.4	191.2	2700.0
	プラスチック類 計		69.4	1339.7
2 ゴム類	1 ボール	0.7	1.1	10.0
	3 ゴム手袋	0.1	0.3	2.5
	4 輪ゴム	0.0	0.0	10.0
	5 ゴムの破片	0.4	2.6	40.0
	6 その他具体的に	1.9	9.3	35.0
	ゴム類 計		3.1	13.2
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.7	7.7	1670.0
	3 発泡スチロールの破片	7.6	373.5	113262.5
	5 その他具体的に	0.7	10.0	2.5
発泡スチロール類 計		9.0	391.2	114935.0
4 紙類	1 容器類	0.2	5.3	7.5
	4 紙片等	0.3	13.8	70.0
	5 その他具体的に	0.0	0.1	85.0
	紙類 計		0.6	19.1
5 布類	1 衣服類	0.2	0.5	5.0
	3 布片	0.0	0.6	62.5
布類 計		0.3	1.1	67.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	18.4	28.5	120.0
	3 ガラス破片	0.1	0.1	10.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.5
	ガラス・陶磁器類 計		18.5	28.6
7 金属類	1 缶	7.7	61.0	112.5
	3 雑貨類	0.4	1.9	50.0
	4 金属片	1.0	12.9	67.5
	5 その他	0.5	0.5	5.0
	金属類 計		9.6	76.3
8 その他の人工物	1 木類	12.8	79.1	687.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.3	15.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	32.5
	その他の人工物 計		12.9	79.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3525.8	22142.8	-
	生物系漂着物 計	3525.8	22142.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	2.4	69.4	297.5
	2 プラボトル	1.6	5.0	15.0
	3 容器類	0.8	7.6	197.5
	4 ひも類・シート類	0.5	5.2	335.0
	5 雑貨類	1.9	12.5	277.5
	6 漁具	0.1	0.2	7.5
	7 破片類	1.2	40.7	3117.5
	9 その他具体的に	0.6	5.2	207.5
	プラスチック類 計		9.0	145.9
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	7.5
	3 ゴム手袋	0.0	0.0	2.5
	4 輪ゴム	0.0	0.0	5.0
	5 ゴムの破片	0.2	0.1	2.5
	ゴム類 計		0.3	0.2
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	10.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	90.0
	発泡スチロール類 計		0.0	0.6
4 紙類	1 容器類	0.1	1.0	5.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	12.5
	紙類 計		0.1	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.7	0.3	167.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.7	0.3
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	4 金属片	0.0	0.0	2.5
	金属類 計		0.1	0.0
8 その他の人工物	1 木類	0.4	0.9	27.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.1	7.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	5.0
	その他の人工物 計		0.5	1.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	62.1	372.5	-
	2 海藻	1.1	12.5	-
生物系漂着物 計		63.2	385.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	2.2	44.0	202.5
	2 プラボトル	0.2	1.5	5.0
	3 容器類	0.3	2.6	92.5
	4 ひも類・シート類	0.8	15.8	170.0
	5 雑貨類	0.9	1.8	150.0
	6 漁具	0.1	0.0	10.0
	7 破片類	1.3	43.4	2002.5
	9 その他具体的に	0.4	2.6	152.5
	プラスチック類 計		6.2	111.6
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	2.5
	3 ゴム手袋	0.2	0.5	5.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.5
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	5.0
	6 その他具体的に	0.6	2.5	7.5
	ゴム類 計		0.8	3.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	10.0
	2 フイ	0.0	0.0	15.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	67.5
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	7.5	2.5
発泡スチロール類 計		0.2	7.8	95.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5
	紙類 計		0.0	2.5
5 布類	3 布片	0.0	0.3	10.0
	布類 計		0.0	10.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	2.5
	3 ガラス破片	0.0	0.0	17.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.4
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	4 金属片	0.0	0.0	7.5
	金属類 計		0.0	0.0
8 その他の人工物	1 木類	2.0	6.2	55.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計		2.0	6.2
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	35.0	218.8	-
	2 海藻	1.6	30.0	-
生物系漂着物 計		36.6	248.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	1.1	21.1	190.0
	2 プラボトル	0.6	6.5	17.5
	3 容器類	0.3	2.4	77.5
	4 ひも類・シート類	0.4	6.7	110.0
	5 雑貨類	2.3	14.1	140.0
	6 漁具	0.1	0.2	12.5
	7 破片類	0.9	25.9	1355.0
	8 レジンベレット(プラスチック粒)	0.0	0.0	2.5
	9 その他具体的に	0.7	2.8	100.0
プラスチック類 計		6.4	79.7	2005.0
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.3	2.5
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.5
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.5
	ゴム類 計		0.3	0.3
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	7.5
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	45.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.2	52.5
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	12.5
	紙類 計		0.0	15.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	7.5
	布類 計		0.0	7.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.5	0.1	100.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.5	0.1
7 金属類	1 缶	1.1	12.5	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	4 金属片	0.0	0.0	5.0
	金属類 計		1.1	12.5
8 その他の人工物	1 木類	0.3	0.4	25.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.3	2.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
その他の人工物 計		0.3	0.6	30.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	58.9	300.0	-
	2 海藻	1.1	15.0	-
生物系漂着物 計		60.0	315.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.7	21.9	117.5
	2 プラボトル	0.2	5.0	10.0
	3 容器類	0.3	1.9	87.5
	4 ひも類・シート類	1.0	9.4	127.5
	5 雑貨類	2.1	13.1	130.0
	6 漁具	0.2	0.3	7.5
	7 破片類	1.2	24.7	2062.5
	9 その他具体的に	1.1	5.7	132.5
	プラスチック類 計		6.8	81.9
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.5
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	5.0
	6 その他具体的に	1.6	5.0	5.0
	ゴム類 計		1.7	5.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	42.5
	4 魚箱(ト口箱)	0.1	7.5	2.5
	発泡スチロール類 計		0.1	7.8
4 紙類	1 容器類	0.0	0.3	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	10.0
	紙類 計		0.0	0.3
5 布類	2 軍手	0.1	0.3	2.5
	3 布片	0.0	0.1	2.5
	布類 計		0.2	0.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	0.8	5.0
	3 ガラス破片	0.2	0.1	47.5
	4 陶磁器類破片	0.2	0.1	15.0
	ガラス・陶磁器類 計		1.0	0.9
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	4 金属片	0.3	0.5	12.5
	金属類 計		0.3	0.6
8 その他の人工物	1 木類	0.4	0.6	40.0
	その他の人工物 計		0.4	0.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	92.2	520.0	-
	2 海藻	0.2	8.0	-
	生物系漂着物 計	92.4	528.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	8.9	112.5	
	2 プラボトル	1.3	12.4	30.0	
	3 容器類	0.8	8.8	187.5	
	4 ひも類・シート類	0.5	5.0	180.0	
	5 雑貨類	3.4	49.4	237.5	
	6 漁具	0.1	0.3	10.0	
	7 破片類	1.1	34.7	2715.0	
	9 その他具体的に	1.2	4.4	210.0	
	プラスチック類 計		8.8	123.9	3682.5
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.1	2.5	
	3 ゴム手袋	0.0	0.0	2.5	
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.5	
	6 その他具体的に	0.0	0.0	2.5	
	ゴム類 計		0.2	0.2	10.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	17.5
3 発泡スチロールの破片		0.1	2.5	452.5	
発泡スチロール類 計			0.2	2.7	470.0
4 紙類	1 容器類	0.0	0.8	2.5	
	4 紙片等	0.0	0.0	2.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	15.0	
紙類 計		0.0	0.8	20.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	12.5	
	布類 計		0.0	0.0	12.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.0	1.0	10.0	
	3 ガラス破片	0.1	0.0	15.0	
	ガラス・陶磁器類 計		1.1	1.0	25.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	5.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0	
	4 金属片	0.0	0.0	10.0	
	金属類 計		0.1	0.4	20.0
8 その他の人工物	1 木類	5.7	28.8	60.0	
	その他の人工物 計	5.7	28.8	60.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	178.3	596.8	-	
	2 海藻	0.3	6.3	-	
	生物系漂着物 計	178.5	603.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点1、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	5.0	
	3 容器類	0.0	0.1	17.5	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	35.0	
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.5	
	7 破片類	0.1	0.2	425.0	
	9 その他具体的に	0.1	0.3	47.5	
	プラスチック類 計	0.2	0.6	532.5	
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	10.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	10.0	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	147.5	
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	147.5	
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.5	
	紙類 計	0.0	0.0	5.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	50.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.1	50.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	22.5	
その他の人工物 計	0.0	0.0	22.5		
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.6	5.4	-	
	生物系漂着物 計	0.6	5.4	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点2、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.3	15.0
	3 容器類	0.1	0.2	32.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	25.0
	5 雑貨類	0.0	0.3	10.0
	6 漁具	0.0	0.0	2.5
	7 破片類	0.1	0.4	417.5
	9 その他具体的に	0.3	0.5	57.5
	プラスチック類 計	0.6	1.8	560.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0
5 ゴムの破片		0.0	0.0	2.5
ゴム類 計		0.0	0.0	7.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	32.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	32.5
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.5
	紙類 計	0.0	0.0	5.0
5 布類	1 衣服類	0.0	0.0	2.5
	布類 計	0.0	0.0	2.5
6 ガラス・陶磁器類	2 陶磁器類	0.1	0.0	5.0
	3 ガラス破片	0.2	0.1	62.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.1	67.5
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	4 金属片	0.0	0.0	5.0
	金属類 計	0.0	0.0	7.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.4	13.5	-
	生物系漂着物 計	2.4	13.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点3、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	3 容器類	0.0	0.0	22.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	25.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	12.5
	7 破片類	0.1	0.5	560.0
	9 その他具体的に	0.2	0.6	150.0
	プラスチック類 計		0.4	1.4
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	5.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	5.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	295.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.4	295.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.5
	紙類 計	0.0	0.0	2.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	65.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.1	65.0
7 金属類	4 金属片	0.2	0.1	27.5
	金属類 計	0.2	0.1	27.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	35.0
	4 建築資材 (主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	2.5
	6 その他具体的に	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計	0.0	0.1	40.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.3	14.3	-
	生物系漂着物 計	2.3	14.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点4、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.5
	3 容器類	0.0	0.0	7.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	10.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	7 破片類	0.1	0.1	207.5
	9 その他具体的に	0.1	0.1	15.0
	プラスチック類 計		0.2	0.2
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.0
	紙類 計	0.0	0.0	5.0
5 布類	2 軍手	0.3	0.5	2.5
	布類 計	0.3	0.5	2.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	27.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	27.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	2.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計	0.0	0.0	5.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.4	2.1	-
	生物系漂着物 計	0.4	2.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点5、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	22.5	
	3 容器類	0.0	0.0	12.5	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	35.0	
	5 雑貨類	0.0	0.1	12.5	
	7 破片類	0.1	0.5	400.0	
	9 その他具体的に	0.3	0.8	82.5	
	プラスチック類 計	0.5	1.6	565.0	
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	97.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.4	97.5	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	7.5	
紙類 計	0.0	0.0	7.5		
5 布類	3 布片	0.0	0.0	7.5	
布類 計	0.0	0.0	7.5		
6 ガラス・陶磁器類	2 陶磁器類	0.3	0.1	10.0	
	3 ガラス破片	0.1	0.1	10.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.1	20.0	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	5.0	
	金属類 計	0.0	0.0	5.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.1	25.0	
	その他の人工物 計	0.0	0.1	25.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.5	13.9	-	
	生物系漂着物 計	3.5	13.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点1、第4回調査 (2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	2.2	47.5
	2 プラボトル	0.0	0.4	2.5
	3 容器類	0.3	1.3	132.5
	4 ひも類・シート類	0.1	0.5	60.0
	5 雑貨類	0.4	1.5	60.0
	7 破片類	0.8	6.9	1522.5
	9 その他具体的に	0.6	2.6	345.0
	プラスチック類 計	2.4	15.4	2170.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0
5 ゴムの破片		0.0	0.0	5.0
ゴム類 計		0.0	0.0	12.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	245.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.5	245.0
4 紙類	2 包装	0.0	0.3	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.1	187.5
紙類 計	0.0	0.4	190.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.1	5.0
	布類 計	0.0	0.1	5.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	2.5
	3 ガラス破片	0.6	0.3	162.5
	4 陶磁器類破片	0.1	0.1	7.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	0.8	172.5
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	4 金属片	0.1	0.2	20.0
	金属類 計	0.1	0.2	22.5
8 その他の人工物	1 木類	3.8	32.3	220.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	1.2	0.8	22.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	17.5
	その他の人工物 計	5.0	33.1	260.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.9	65.0	-
	2 海藻	0.0	0.5	-
生物系漂着物 計	8.9	65.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	20.1	75.0
	2 プラボトル	0.2	2.1	12.5
	3 容器類	0.3	0.6	97.5
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	82.5
	5 雑貨類	0.1	0.6	32.5
	6 漁具	0.0	0.1	7.5
	7 破片類	0.5	6.0	762.5
	9 その他具体的に	0.9	4.0	240.0
	プラスチック類 計		2.4	33.9
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.5
	ゴム類 計	0.0	0.0	2.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	7.5
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	117.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.5	125.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.1	87.5
	紙類 計	0.0	0.1	90.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	5.0
	布類 計	0.0	0.0	5.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.8	1.1	7.5
	3 ガラス破片	0.5	0.4	107.5
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.5
	ガラス・陶磁器類 計	1.3	1.5	117.5
7 金属類	1 缶	0.0	0.9	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	4 金属片	0.0	0.0	7.5
	金属類 計	0.1	1.0	15.0
8 その他の人工物	1 木類	1.5	7.8	100.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.3	5.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	12.5
	その他の人工物 計	1.6	8.1	117.5
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	43.0	225.0
2 海藻		0.0	0.1	-
生物系漂着物 計		43.0	225.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	38.9	110.0
	2 プラボトル	0.2	1.9	10.0
	3 容器類	0.8	6.7	182.5
	4 ひも類・シート類	0.4	3.1	200.0
	5 雑貨類	0.5	3.4	110.0
	6 漁具	0.1	1.1	20.0
	7 破片類	2.4	29.6	2355.0
	9 その他具体的に	2.2	14.0	297.5
	プラスチック類 計		7.0	98.7
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	5.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	5.0
	6 その他具体的に	0.2	0.5	5.0
	ゴム類 計	0.2	0.6	15.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	1.3	162.5
	発泡スチロール類 計	0.1	1.3	162.5
4 紙類	1 容器類	0.0	0.2	2.5
	4 紙片等	0.0	0.1	15.0
	5 その他具体的に	0.0	0.2	235.0
紙類 計	0.1	0.5	252.5	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	10.0
	布類 計	0.0	0.0	10.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.2	2.5	17.5
	3 ガラス破片	0.9	0.6	160.0
	4 陶磁器類破片	0.1	0.0	5.0
	ガラス・陶磁器類 計	3.2	3.2	182.5
7 金属類	1 缶	0.7	2.3	5.0
	3 雑貨類	0.0	0.1	10.0
	4 金属片	0.5	0.6	35.0
	5 その他	0.0	0.0	2.5
	金属類 計	1.2	3.0	52.5
8 その他の人工物	1 木類	9.5	42.6	652.5
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.2	0.4	5.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.7	0.8	12.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	15.0
	その他の人工物 計	10.3	43.9	685.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	91.4	600.0	-
	2 海藻	0.1	0.8	-
生物系漂着物 計	91.5	600.8	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点4、第4回調査 (2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	27.0	112.5	
	2 プラボトル	0.4	7.1	7.5	
	3 容器類	1.1	8.5	202.5	
	4 ひも類・シート類	0.9	3.4	162.5	
	5 雑貨類	0.6	5.1	100.0	
	6 漁具	0.1	0.3	10.0	
	7 破片類	1.7	33.7	2267.5	
	9 その他具体的に	1.9	10.3	295.0	
	プラスチック類 計		7.1	95.3	3157.5
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	7.5
5 ゴムの破片		0.0	0.1	5.0	
ゴム類 計		0.0	0.2	12.5	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.4	15.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	1.4	340.0	
発泡スチロール類 計		0.1	1.8	355.0	
4 紙類	1 容器類	0.1	1.3	7.5	
	4 紙片等	0.1	0.3	10.0	
	5 その他具体的に	0.1	0.3	387.5	
	紙類 計		0.3	1.8	405.0
5 布類	3 布片	0.0	0.1	25.0	
	布類 計		0.0	0.1	25.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.5	3.3	27.5	
	3 ガラス破片	0.3	0.3	52.5	
	ガラス・陶磁器類 計		2.8	3.6	80.0
7 金属類	1 缶	0.9	1.5	5.0	
	4 金属片	0.1	0.5	37.5	
	5 その他	0.0	0.0	2.5	
	金属類 計		1.0	2.0	45.0
8 その他の人工物	1 木類	3.8	58.0	752.5	
	2 粗大ゴミ (具体的に)	0.1	0.5	7.5	
	4 建築資材 (主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.2	5.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.2	25.0	
	その他の人工物 計		4.0	58.9	790.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	66.8	600.5	-	
	2 海藻	0.1	0.6	-	
生物系漂着物 計		66.9	601.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点5、第4回調査 (2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.7	27.7	137.5	
	2 プラボトル	1.2	17.5	35.0	
	3 容器類	0.7	4.3	165.0	
	4 ひも類・シート類	1.6	16.0	195.0	
	5 雑貨類	0.7	5.2	175.0	
	6 漁具	0.4	0.7	17.5	
	7 破片類	1.8	19.8	2042.5	
	9 その他具体的に	2.4	10.0	362.5	
	プラスチック類 計		9.5	101.1	3130.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	15.0
5 ゴムの破片		0.0	0.0	12.5	
6 その他具体的に		0.5	0.6	5.0	
ゴム類 計		0.5	0.7	32.5	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	12.5	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	7.5	1805.0	
発泡スチロール類 計		0.2	7.6	1817.5	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	2.5	
	4 紙片等	0.0	0.2	35.0	
	5 その他具体的に	0.1	0.3	312.5	
紙類 計		0.1	0.6	350.0	
5 布類	2 軍手	0.0	0.3	2.5	
	3 布片	0.0	0.1	25.0	
布類 計		0.0	0.3	27.5	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.5	1.8	12.5	
	3 ガラス破片	0.1	0.1	22.5	
	ガラス・陶磁器類 計		1.6	1.8	35.0
7 金属類	1 缶	0.3	2.6	12.5	
	3 雑貨類	0.1	0.3	15.0	
	4 金属片	0.1	0.2	50.0	
	金属類 計		0.6	3.1	77.5
8 その他の人工物	1 木類	12.0	60.3	1195.0	
	2 粗大ゴミ (具体的に)	4.6	12.5	5.0	
	4 建築資材 (主にコンクリート、鉄筋等)	0.4	0.5	10.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	5.0	
	その他の人工物 計		17.1	73.3	1215.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	135.8	1012.5	-	
	2 海藻	0.7	7.0	-	
生物系漂着物 計		136.4	1019.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.5
	3 容器類	0.0	0.1	15.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	5.0
	7 破片類	0.0	0.2	197.5
	9 その他具体的に	0.0	0.2	37.5
	プラスチック類 計		0.1	0.5
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.5
	ゴム類 計	0.0	0.0	2.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	10.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	10.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.1	17.5
	紙類 計	0.0	0.1	17.5
5 布類	3 布片	0.0	0.0	2.5
	布類 計	0.0	0.0	2.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	27.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	27.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.2	90.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	0.4	5.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計	0.3	0.6	97.5
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.6	3.0
生物系漂着物 計		0.6	3.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.5	
	3 容器類	0.0	0.1	10.0	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	10.0	
	5 雑貨類	0.0	0.1	12.5	
	7 破片類	0.0	0.3	235.0	
	9 その他具体的に	0.1	0.4	37.5	
	プラスチック類 計		0.2	1.0	307.5
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	20.0
		発泡スチロール類 計	0.0	0.1	20.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.0	
	紙類 計	0.0	0.0	5.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.4	0.4	150.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.1	5.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.4	0.5	155.0	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	2.5	
	金属類 計	0.0	0.0	2.5	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.6	35.0	
	その他の人工物 計	0.0	0.6	35.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.5	15.3	-	
	生物系漂着物 計	2.5	15.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05/未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点3、第5回調査 (2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	7.5
	2 プラボトル	0.0	0.3	2.5
	3 容器類	0.0	0.1	27.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	25.0
	5 雑貨類	0.0	0.2	35.0
	6 漁具	0.0	0.0	2.5
	7 破片類	0.2	1.3	812.5
	9 その他具体的に	0.3	0.6	250.0
	プラスチック類 計		0.6	2.6
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	125.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	125.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.5
	5 その他具体的に	0.0	0.1	50.0
	紙類 計	0.0	0.1	52.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.5	2.5
	3 ガラス破片	0.3	0.3	107.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.7	110.0
7 金属類	4 金属片	0.3	0.5	55.0
	金属類 計	0.3	0.5	55.0
8 その他の人工物	1 木類	0.1	1.0	272.5
	4 建築資材 (主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.2	12.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.5
	その他の人工物 計	0.2	1.3	287.5
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.0	23.0
生物系漂着物 計		3.0	23.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点4、第5回調査 (2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	12.5
	2 プラボトル	0.1	0.8	2.5
	3 容器類	0.0	0.2	27.5
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	20.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	6 漁具	0.0	0.0	2.5
	7 破片類	0.1	0.6	625.0
	9 その他具体的に	0.1	0.4	142.5
	プラスチック類 計		0.4	2.1
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	72.5
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	72.5
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	32.5
	紙類 計	0.0	0.0	32.5
5 布類	3 布片	0.0	0.0	2.5
	布類 計	0.0	0.0	2.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.5	27.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.5	27.5
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.1	10.0
	金属類 計	0.1	0.4	12.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.3	317.5
	4 建築資材 (主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	5.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	5.0
	その他の人工物 計	0.0	0.4	327.5
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.6	23.0
生物系漂着物 計		2.6	23.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	1.3	13.1	52.5
	2 プラボトル	0.7	5.3	22.5
	3 容器類	0.3	4.6	97.5
	4 ひも類・シート類	0.4	0.9	55.0
	5 雑貨類	0.4	3.1	72.5
	7 破片類	1.8	11.6	1122.5
	9 その他具体的に	0.5	1.3	172.5
	プラスチック類 計	5.3	39.9	1595.0
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0
ゴム類 計		0.0	0.0	10.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.8	15.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	5.2	675.0
	発泡スチロール類 計	0.2	6.0	690.0
4 紙類	1 容器類	0.1	1.3	2.5
	4 紙片等	2.7	3.8	27.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	42.5
	紙類 計	2.8	5.1	72.5
5 布類	2 軍手	0.1	0.3	2.5
	3 布片	0.3	0.9	12.5
	布類 計	0.5	1.1	15.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.6	5.0
	3 ガラス破片	0.2	0.2	40.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.7	45.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	2.5
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	4 金属片	0.0	0.1	7.5
	金属類 計	0.1	0.5	12.5
8 その他の人工物	1 木類	0.3	1.0	197.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	5.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	5.0
	その他の人工物 計	0.3	1.1	207.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	225.8	922.5	-
	生物系漂着物 計	225.8	922.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

1.5.2 熊本県苓北町地域(富岡)

第1～6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(中分類)を表1.5-6～表1.5-11に示す。

表 1.5-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	6.3	32.0
	2 フラボトル	0.3	4.2	13.0
	3 容器類	0.9	100.7	110.0
	4 ひも類・シート類	1.9	15.2	105.0
	5 雑貨類	3.4	11.9	72.0
	6 漁具	0.8	1.9	33.0
	7 破片類	1.4	10.2	518.0
	9 その他具体的に	0.7	4.1	110.0
	プラスチック類 計		9.6	154.5
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.3	0.1	8.0
	6 その他具体的に	0.7	0.5	6.0
ゴム類 計		0.9	0.7	14.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	3.0	245.0
	3 発泡スチロールの破片	0.1	8.5	113.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
発泡スチロール類 計		0.2	11.5	359.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.2	3.0
	3 ガラス破片	0.4	10.1	50.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.6	10.4
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	3.0
	3 雑貨類	0.0	3.0	1.0
	4 金属片	0.0	0.1	1.0
	金属類 計		0.1	3.5
8 その他の人工物	1 木類	13.7	82.2	46.0
	5 医療系廃棄物	0.2	0.3	2.0
その他の人工物 計		13.8	82.5	48.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	101.5	836.9	-
	2 海藻	0.0	0.6	-
生物系漂着物 計		101.5	837.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	7.6	114.0
	2 フラボトル	1.1	17.3	39.0
	3 容器類	1.4	18.7	764.0
	4 ひも類・シート類	2.1	12.2	336.0
	5 雑貨類	2.5	16.2	289.0
	6 漁具	3.8	33.3	228.0
	7 破片類	6.5	42.8	2195.0
	9 その他具体的に	1.7	6.2	599.0
	プラスチック類 計		19.3	154.3
2 ゴム類	1 ボール	0.3	0.5	6.0
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	1.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.4	12.0
	6 その他具体的に	2.3	9.1	22.0
	ゴム類 計		2.7	10.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.4	5.3	534.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	10.3	165.0
発泡スチロール類 計		0.6	15.6	699.0
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.0	0.0	2.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	4 糸、毛糸	0.0	0.0	2.0
布類 計		0.0	0.0	3.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.8	4.0	10.0
	3 ガラス破片	1.1	0.6	191.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計		2.9	4.6
7 金属類	1 缶	0.1	1.1	15.0
	3 雑貨類	0.1	0.3	48.0
	4 金属片	0.2	0.4	18.0
金属類 計		0.4	1.8	81.0
8 その他の人工物	1 木類	9.3	69.0	84.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.2	7.0
	5 医療系廃棄物	3.9	18.6	13.0
その他の人工物 計		13.3	87.8	104.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	326.3	3634.8	-
	生物系漂着物 計		326.3	3634.8

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	20.7	29.0
	2 プラボトル	0.7	12.2	19.0
	3 容器類	0.9	2.9	264.0
	4 ひも類・シート類	0.9	19.5	178.0
	5 雑貨類	0.5	11.2	95.0
	6 漁具	1.7	5.9	56.0
	7 破片類	3.3	26.3	734.0
	9 その他具体的に	3.2	25.8	380.0
	プラスチック類 計	11.3	124.4	1755.0
2 ゴム類	1 ボール	0.4	80.3	4.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.0
	6 その他具体的に	1.6	6.1	14.0
	ゴム類 計	2.0	86.4	20.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.3	9.7	427.0
	3 発泡スチロールの破片	0.3	17.1	399.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	発泡スチロール類 計	0.6	26.8	827.0
5 布類	3 布片	0.3	6.1	4.0
	5 布ひも	0.2	3.0	1.0
	布類 計	0.5	9.1	5.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	2.5	2.4	22.0
	3 ガラス破片	1.5	0.7	238.0
	4 陶磁器破片	0.2	0.1	40.0
	ガラス・陶磁器類 計	4.1	3.2	300.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.5	2.0
	3 雑貨類	0.0	0.1	6.0
	4 金属片	0.0	0.0	7.0
	金属類 計	0.1	0.6	15.0
8 その他の人工物	1 木類	25.5	81.3	110.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	0.5	1.0
	5 医療系廃棄物	0.3	0.4	9.0
	その他の人工物 計	26.0	82.2	120.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	348.4	2585.1	-
	生物系漂着物 計	348.4	2585.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	0.3	8.6
	2 プラボトル	1.4	40.4	52.9
	3 容器類	0.6	6.1	55.0
	4 ひも類・シート類	0.4	3.0	13.6
	5 雑貨類	0.7	4.4	20.7
	6 漁具	2.2	35.5	36.4
	7 破片類	0.6	3.5	83.6
	9 その他具体的に	0.4	2.4	27.9
	プラスチック類 計	6.7	95.6	298.6
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.3	5.0
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	1.4
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.9
	6 その他具体的に	0.2	0.2	3.6
	ゴム類 計	0.5	0.5	12.9
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0
3 発泡スチロールの破片		0.0	1.1	13.6
発泡スチロール類 計		0.0	1.1	20.7
5 布類	2 軍手	0.1	0.2	2.9
	布類 計	0.1	0.2	2.9
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.7
7 金属類	1 缶	0.3	4.3	22.9
	3 雑貨類	0.0	0.0	3.6
	4 金属片	0.0	0.0	2.1
	5 その他	0.0	0.0	0.7
	金属類 計	0.3	4.4	29.3
8 その他の人工物	1 木類	0.7	4.4	8.6
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	0.2	4.3
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計	0.8	4.7	13.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	36.2	355.3	-
	2 海藻	1.3	28.0	-
	生物系漂着物 計	37.5	383.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	8.9	57.5
	2 プラボトル	2.9	83.6	91.0
	3 容器類	4.3	31.3	846.0
	4 ひも類・シート類	5.3	42.8	302.5
	5 雑貨類	1.5	33.4	399.0
	6 漁具	3.9	13.4	124.0
	7 破片類	4.2	67.5	765.0
	9 その他具体的に	5.7	28.6	447.5
	プラスチック類 計		28.0	309.4
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.1	4.0
	5 ゴムの破片	0.4	7.8	26.5
	6 その他具体的に	1.6	7.2	14.5
	ゴム類 計	2.2	15.0	45.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	6.7	223.5
	3 発泡スチロールの破片	0.3	40.5	301.0
	発泡スチロール類 計	0.5	47.2	524.5
4 紙類	1 容器類	0.3	0.5	0.5
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.5
紙類 計		0.3	0.5	1.0
5 布類	3 布片	0.1	2.2	7.0
	5 布ひも	0.8	7.5	0.5
	布類 計	0.9	9.6	7.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	1.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	1.5
7 金属類	1 缶	0.2	3.0	12.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0
	4 金属片	0.3	0.3	0.5
	金属類 計	0.5	3.2	17.5
8 その他の人工物	1 木類	4.2	29.6	33.5
	3 オイルボール	2.8	15.0	0.5
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.2	3.5
	5 医療系廃棄物	0.1	0.2	19.5
	その他の人工物 計	7.1	44.9	57.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	169.8	1425.7	-
	生物系漂着物 計	169.8	1425.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点6、第1回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.0
	2 プラボトル	0.0	0.3	0.5
	3 容器類	0.5	9.1	15.0
	4 ひも類・シート類	0.1	2.5	20.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	8.5
	6 漁具	0.0	0.1	3.0
	7 破片類	0.1	15.5	86.5
	9 その他具体的に	0.2	1.5	17.0
	プラスチック類 計		1.0	29.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.1	0.5
	6 その他具体的に	0.2	0.5	0.5
	ゴム類 計	0.2	0.6	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.5	29.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	81.0
	発泡スチロール類 計	0.0	1.0	110.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	4.0
	紙類 計	0.0	0.0	4.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.5
8 その他の人工物	1 木類	3.3	16.1	19.5
	その他の人工物 計	3.3	16.1	19.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	20.7	318.0	-
	2 海藻	0.3	7.5	-
	生物系漂着物 計	21.0	325.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	11.0
	3 容器類	0.0	0.1	25.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	19.0
	5 雑貨類	0.2	0.3	11.0
	6 漁具	0.1	0.1	8.0
	7 破片類	0.1	0.6	247.0
	9 その他具体的に	0.0	0.1	24.0
	プラスチック類 計	0.6	1.3	345.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.3	190.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.4	229.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
5 布類	2 軍手	0.2	0.3	1.0
	布類 計	0.2	0.3	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	33.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.1	34.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0
	6 その他具体的に	0.2	0.2	2.0
	その他の人工物 計	0.2	0.2	6.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.5	32.2	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	5.5	32.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	13.0
	3 容器類	0.1	0.2	88.0
	4 ひも類・シート類	0.3	2.0	38.0
	5 雑貨類	0.2	0.2	29.0
	6 漁具	0.1	0.2	5.0
	7 破片類	0.6	2.1	625.0
	9 その他具体的に	0.3	1.1	121.0
	プラスチック類 計	1.6	6.0	919.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0
5 ゴムの破片		0.0	0.0	5.0
6 その他具体的に		0.1	0.1	2.0
ゴム類 計		0.1	0.1	8.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	32.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	198.0
	発泡スチロール類 計	0.1	0.1	230.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	4.0
	紙類 計	0.0	0.0	4.0
5 布類	2 軍手	0.0	0.0	1.0
	布類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.3	0.1	117.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.3	120.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	3.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	8.0
	4 金属片	0.0	0.0	5.0
	5 その他	0.0	0.0	3.0
	金属類 計	0.0	0.0	19.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	2.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.0	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	7.5	47.8	-
	生物系漂着物 計	7.5	47.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	8.0
	2 プラボトル	0.0	0.6	1.0
	3 容器類	0.0	0.1	28.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.5	15.0
	5 雑貨類	0.1	0.1	14.0
	6 漁具	0.1	0.3	4.0
	7 破片類	0.1	0.2	153.0
	9 その他具体的に	0.1	0.1	33.0
	プラスチック類 計	0.6	2.0	256.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.1	7.0
	ゴム類 計	0.0	0.1	7.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	28.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	119.0
	発泡スチロール類 計	0.1	0.6	147.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.2	0.1	45.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.2	48.0
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.0	0.0	2.0
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.1	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.4	40.5	-
	生物系漂着物 計	5.4	40.5	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	2.1
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.1
	6 漁具	0.0	0.0	0.7
	9 その他具体的に	0.0	0.0	1.4
	プラスチック類 計	0.0	0.0	7.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.0	0.0	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計	0.0	0.0	-	

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	10.0
	3 容器類	0.1	0.3	42.5
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	16.5
	5 雑貨類	0.0	0.1	19.5
	6 漁具	0.0	0.0	3.0
	7 破片類	0.2	1.1	133.5
	9 その他具体的に	0.2	0.6	29.0
	プラスチック類 計	0.7	2.2	254.0
	2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.1
5 ゴムの破片		0.0	0.0	4.5
6 その他具体的に		0.0	0.0	1.0
ゴム類 計		0.1	0.1	6.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	22.5
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	19.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	42.5
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.5
	紙類 計	0.0	0.0	0.5
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計	0.0	0.0	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.2	9.0	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計	1.2	9.0	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点6、第2回調査(2007年12月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0
	3 容器類	0.0	0.0	1.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	0.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.0	0.0	20.5
	8 レジンベレット(プラスチック粒)	0.0	0.0	4.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	8.0
	プラスチック類 計	0.0	0.0	36.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.0	4.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.0	5.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	紙類 計	0.0	0.0	2.0
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.5
	金属類 計	0.0	0.0	0.5
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	6.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.5
	その他の人工物 計	0.0	0.0	7.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.1	0.5	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計	0.1	0.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	3.0
	3 容器類	0.1	0.2	15.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	13.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	6 漁具	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.0	0.1	37.0
	9 その他具体的に	0.1	0.4	12.0
	プラスチック類 計	0.2	1.0	83.0
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0
ゴム類 計		0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	4.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	15.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	19.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	1.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	11.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	12.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.0
	金属類 計	0.0	0.1	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.6	4.7	-
	2 海藻	0.8	10.2	-
	生物系漂着物 計	1.4	14.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	8.0
	3 容器類	0.0	0.1	33.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.6	12.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	18.0
	6 漁具	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.2	0.7	238.0
	9 その他具体的に	0.3	0.8	129.0
	プラスチック類 計	0.6	2.2	439.0
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0
ゴム類 計		0.0	0.0	3.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	6.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	67.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	73.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
紙類 計		0.0	0.0	3.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.7	0.5	211.0
	4 陶磁器類破片	0.1	0.0	1.0
ガラス・陶磁器類 計		0.8	0.5	212.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	11.0
	4 金属片	0.0	0.0	2.0
	5 その他	0.0	0.0	1.0
	金属類 計	0.0	0.0	14.0
8 その他の人工物	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.0	0.0	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
その他の人工物 計		0.0	0.0	3.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.9	27.6	-
	2 海藻	0.3	5.2	-
生物系漂着物 計		3.1	32.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点3、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0	
	2 プラボトル	0.0	0.5	1.0	
	3 容器類	0.0	0.1	14.0	
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	6.0	
	7 破片類	0.0	0.1	54.0	
	9 その他具体的に	0.1	0.2	23.0	
	プラスチック類 計	0.2	1.0	99.0	
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	8.0
		3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	54.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	62.0	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0	
	紙類 計	0.0	0.0	1.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.2	77.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	79.0	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.0	
	金属類 計	0.0	0.0	1.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.3	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0	
	その他の人工物 計	0.1	0.3	3.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.9	20.2	-	
	2 海藻	0.0	0.2	-	
	生物系漂着物 計	2.0	20.4	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点4、第3回調査 (2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.4
	2 プラボトル	0.0	0.6	1.4
	3 容器類	0.0	0.0	0.7
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	2.1
	5 雑貨類	0.0	0.1	5.7
	6 漁具	0.0	0.4	2.1
	7 破片類	0.0	0.0	13.6
	9 その他具体的に	0.0	0.0	0.7
	プラスチック類 計	0.1	1.1	27.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.7
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	0.7
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.9
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	2.9
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	2.1
	4 金属片	0.0	0.0	0.7
金属類 計	0.0	0.0	2.9	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.3	10.0	-
	2 海藻	0.9	2.6	-
	生物系漂着物 計	2.1	12.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	20.5
	2 プラボトル	0.0	0.0	2.0
	3 容器類	0.2	0.5	77.5
	4 ひも類・シート類	0.1	1.6	28.5
	5 雑貨類	0.1	0.2	36.0
	6 漁具	0.0	0.1	4.5
	7 破片類	0.5	4.8	383.0
	9 その他具体的に	0.2	0.8	67.0
	プラスチック類 計		1.2	8.1
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.4	13.0
ゴム類 計		0.1	0.4	14.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	17.5
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.1	182.0
	発泡スチロール類 計		0.0	1.2
5 布類	6 その他具体的に	0.0	0.0	1.5
	布類 計		0.0	1.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.0	0.5
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.5
	金属類 計		0.0	1.5
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.5	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0
	その他の人工物 計		0.2	0.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.3	22.8	-
	生物系漂着物 計		2.3	22.8

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点6、第3回調査(2008年2月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	3 容器類	0.0	0.0	1.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.5
	7 破片類	0.0	0.0	30.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	6.5
	プラスチック類 計		0.0	0.1
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.5
	紙類 計		0.0	0.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	0.5
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.0	1.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.5
	4 金属片	0.0	0.0	0.5
金属類 計		0.0	0.0	1.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計		0.0	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	2.8	-
	2 海藻	0.1	2.1	-
生物系漂着物 計		0.3	4.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点1、第4回調査 (2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.4	3.0	
	2 プラボトル	0.0	0.5	1.0	
	3 容器類	0.1	1.5	15.0	
	4 ひも類・シート類	0.1	0.7	22.0	
	5 雑貨類	0.1	0.9	4.0	
	6 漁具	0.1	0.9	5.0	
	7 破片類	0.3	3.2	72.0	
	9 その他具体的に	0.0	0.0	8.0	
	プラスチック類 計		0.7	8.1	130.0
	2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	2.0
ゴム類 計		0.0	0.0	2.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	4.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	42.0	
	発泡スチロール類 計		0.0	0.5	46.0
4 紙類	1 容器類	0.0	0.1	1.0	
	紙類 計		0.0	0.1	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	16.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.1	16.0
8 その他の人工物	1 木類	13.0	23.0	1.0	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.1	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0	
	その他の人工物 計		13.0	23.1	3.0
	9 生物系漂着物		3.2	31.0	-
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.2	31.0	-	
	2 海藻	0.6	8.2	-	
	生物系漂着物 計		3.8	39.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (中分類、地点2、第4回調査 (2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	11.0	
	3 容器類	0.4	2.1	114.0	
	4 ひも類・シート類	0.1	0.7	38.0	
	5 雑貨類	0.1	0.5	42.0	
	6 漁具	0.3	0.5	11.0	
	7 破片類	1.1	6.0	453.0	
	9 その他具体的に	0.6	4.5	132.0	
	プラスチック類 計		2.5	14.5	801.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	1.0
		5 ゴムの破片	0.0	0.1	10.0
ゴム類 計		0.0	0.1	11.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	10.0	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	125.0	
	発泡スチロール類 計		0.0	0.5	135.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.0	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0	
	紙類 計		0.0	0.0	3.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0	
	布類 計		0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	2.0	
	3 ガラス破片	0.8	0.6	231.0	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0	
	ガラス・陶磁器類 計		1.1	1.0	234.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	5.0	
	4 金属片	0.0	0.1	9.0	
	金属類 計		0.0	0.1	14.0
8 その他の人工物	1 木類	1.3	8.0	3.0	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	1.1	8.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	3.0	
	その他の人工物 計		1.4	9.1	14.0
	9 生物系漂着物		8.5	71.6	-
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.5	71.6	-	
	2 海藻	0.8	7.9	-	
	生物系漂着物 計		9.3	79.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	3.0
	3 容器類	0.1	0.3	17.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	14.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	8.0
	6 漁具	0.0	0.1	2.0
	7 破片類	0.2	0.3	129.0
	9 その他具体的に	0.1	0.2	28.0
	プラスチック類 計	0.5	1.2	201.0
	2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0
ゴム類 計		0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	2.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	46.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	48.0
4 紙類	1 容器類	0.1	0.7	1.0
	紙類 計	0.1	0.7	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.4	0.3	103.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	3.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.5	107.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	3.0
	4 金属片	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.0	0.0	5.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	9.4	46.5	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	9.4	46.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7
	2 ラボトル	0.0	0.9	2.1
	3 容器類	0.0	0.2	4.3
	4 ひも類・シート類	0.1	1.4	2.1
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.4
	6 漁具	0.5	7.3	2.9
	7 破片類	0.0	0.1	12.9
	9 その他具体的に	0.0	0.0	1.4
	プラスチック類 計	0.7	10.0	27.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	2.1
	2 フイ	0.0	0.7	0.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	0.7
	発泡スチロール類 計	0.0	0.8	3.6
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	0.7
	3 布片	0.0	0.1	0.7
	4 糸、毛糸	0.0	0.1	0.7
	布類 計	0.1	0.2	2.1
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.4
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	金属類 計	0.0	0.1	2.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	2.7	-
	2 海藻	0.1	2.0	-
	生物系漂着物 計	0.4	4.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	7.0
	2 プラボトル	0.0	0.0	0.5
	3 容器類	0.1	0.4	19.0
	4 ひも類・シート類	0.1	2.5	16.5
	5 雑貨類	0.0	0.1	7.0
	6 漁具	0.0	0.1	2.5
	7 破片類	0.2	2.3	71.5
	9 その他具体的に	0.1	0.3	17.5
	プラスチック類 計		0.5	6.0
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.5
ゴム類 計		0.0	0.0	1.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	4.5
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	33.5
発泡スチロール類 計		0.0	0.5	38.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.5
	紙類 計	0.0	0.0	1.5
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.5
	3 布片	0.0	0.1	1.0
布類 計		0.0	0.2	1.5
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	2.0
8 その他の人工物	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.2	1.0	1.5
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
その他の人工物 計		0.2	1.1	2.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.8	17.5	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
生物系漂着物 計		1.8	17.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0
	2 プラボトル	0.0	0.6	2.0
	3 容器類	0.1	0.6	24.0
	4 ひも類・シート類	1.3	6.5	50.0
	5 雑貨類	0.8	5.2	23.0
	6 漁具	0.2	0.6	11.0
	7 破片類	0.2	2.5	118.0
	9 その他具体的に	4.7	20.1	9.0
	プラスチック類 計		7.2	36.0
2 ゴム類	6 ゴムの破片	0.0	0.1	4.0
	6 その他具体的に	0.4	1.2	4.0
ゴム類 計		0.4	1.3	8.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	33.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	11.2	59.0
発泡スチロール類 計		0.2	11.5	92.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.0	0.0	3.0
5 布類	3 布片	0.1	0.3	4.0
	布類 計	0.1	0.3	4.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.1	0.1	8.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	8.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	4 金属片	0.0	0.0	2.0
金属類 計		0.0	0.0	3.0
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.1	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	12.7	127.0	-
	2 海藻	0.0	0.2	-
生物系漂着物 計		12.8	127.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	6.0
	2 プラボトル	0.6	8.4	17.0
	3 容器類	0.6	6.0	86.0
	4 ひも類・シート類	0.6	6.6	39.0
	5 雑貨類	0.4	1.2	79.0
	6 漁具	0.8	3.3	52.0
	7 破片類	0.9	10.6	529.0
	9 その他具体的に	0.6	2.8	85.0
	プラスチック類 計		4.4	39.1
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.4	2.0
	5 ゴムの破片	1.0	29.0	115.0
	6 その他具体的に	0.8	4.5	15.0
ゴム類 計		2.0	33.9	132.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	4.4	166.0
	2 フイ	0.0	0.3	1.0
	3 発泡スチロールの破片	1.1	25.2	618.0
	4 魚箱(トロ箱)	0.1	3.0	1.0
発泡スチロール類 計		1.4	32.9	786.0
4 紙類	1 容器類	0.1	2.3	2.0
	紙類 計		0.1	2.3
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計		0.0	0.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.2	2.1	9.0
	3 ガラス破片	0.8	1.0	221.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	2.0
	ガラス・陶磁器類 計		2.0	3.2
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	4.0
	3 雑貨類	0.0	0.2	13.0
	4 金属片	0.0	0.3	5.0
	5 その他	0.0	0.1	2.0
	金属類 計		0.1	0.8
8 その他の人工物	1 木類	0.4	2.0	1.0
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.2	0.5	1.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	2.6	7.0
	5 医療系廃棄物	0.1	0.2	16.0
	その他の人工物 計		0.9	5.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	75.7	425.2	-
	2 海藻	0.1	1.2	-
生物系漂着物 計		75.9	426.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、3、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	9.0
	2 プラボトル	0.4	4.8	10.0
	3 容器類	0.2	1.4	74.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.2	18.0
	5 雑貨類	0.1	0.5	32.0
	6 漁具	0.1	0.5	24.0
	7 破片類	0.6	2.4	256.0
	9 その他具体的に	0.3	1.0	28.0
	プラスチック類 計		1.8	10.9
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	1.0
	5 ゴムの破片	0.1	2.2	17.0
	6 その他具体的に	0.5	2.2	5.0
ゴム類 計		0.8	4.5	23.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	1.4	105.0
	3 発泡スチロールの破片	0.1	1.9	76.0
	5 その他具体的に	0.1	1.5	3.0
	発泡スチロール類 計		0.2	4.8
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.0
	紙類 計		0.0	0.0
5 布類	1 衣服類	0.1	0.2	1.0
	布類 計		0.1	0.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	1.0
	3 ガラス破片	0.2	0.2	47.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.3
7 金属類	3 雑貨類	0.1	0.4	4.0
	4 金属片	0.0	0.0	1.0
金属類 計		0.1	0.4	5.0
8 その他の人工物	1 木類	5.3	9.5	3.0
	5 医療系廃棄物	0.2	0.4	6.0
その他の人工物 計		5.5	9.9	9.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	58.5	327.5	-
	2 海藻	0.1	0.2	-
生物系漂着物 計		58.5	327.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.9	17.9	
	2 プラボトル	0.8	11.9	22.9	
	3 容器類	0.7	6.6	63.6	
	4 ひも類・シート類	1.1	10.5	37.1	
	5 雑貨類	0.6	7.9	39.3	
	6 漁具	1.3	7.9	22.1	
	7 破片類	1.0	12.4	98.6	
	9 その他具体的に	0.3	2.6	14.3	
	プラスチック類 計		5.9	60.6	315.7
	2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	1.4
3 ゴム手袋		0.0	0.1	0.7	
5 ゴムの破片		0.3	14.4	15.0	
6 その他具体的に		0.2	1.4	2.1	
ゴム類 計		0.6	16.2	19.3	
3 発泡スチロール類		1 容器・包装等	0.0	0.4	3.6
	3 発泡スチロールの破片	0.4	21.8	60.0	
	発泡スチロール類 計		0.4	22.1	63.6
4 紙類	1 容器類	0.0	0.7	0.7	
紙類 計		0.0	0.7	0.7	
5 布類	3 布片	0.1	0.5	3.6	
布類 計		0.1	0.5	3.6	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	1.4	
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.4	1.4
7 金属類	1 缶	0.2	1.6	12.1	
	3 雑貨類	0.0	0.1	0.7	
	金属類 計		0.2	1.7	12.9
8 その他の人工物	1 木類	5.1	14.4	2.1	
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.1	0.3	1.4	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.4	
	6 その他具体的に	1.2	7.1	1.4	
	その他の人工物 計		6.4	21.9	6.4
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	41.5	295.0	-
2 海藻		0.8	5.1	-	
生物系漂着物 計		42.3	300.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第5回調査(2008年8月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.6	11.0	
	2 プラボトル	0.3	7.2	11.0	
	3 容器類	0.3	4.3	51.0	
	4 ひも類・シート類	0.6	3.6	15.0	
	5 雑貨類	0.2	1.7	17.5	
	6 漁具	0.2	2.2	15.5	
	7 破片類	0.6	5.9	112.0	
	9 その他具体的に	0.4	2.9	15.5	
	プラスチック類 計		2.7	28.3	248.5
	2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	2.5
5 ゴムの破片		3.6	23.0	14.0	
6 その他具体的に		0.0	0.1	0.5	
ゴム類 計		3.7	23.3	17.0	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	1.5	
	3 発泡スチロールの破片	0.3	12.5	108.0	
	発泡スチロール類 計		0.3	12.7	109.5
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.0	
紙類 計		0.0	0.0	1.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.3	1.0	
布類 計		0.0	0.3	1.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	0.5	
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.2	0.5
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.5	
	4 金属片	0.0	0.0	0.5	
	金属類 計		0.0	0.1	2.0
8 その他の人工物	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.0	0.2	0.5	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.2	1.5	
	その他の人工物 計		0.1	0.4	2.0
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	9.9	61.5	-
生物系漂着物 計		9.9	61.5	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0
	2 プラボトル	0.0	0.1	1.0
	3 容器類	0.1	0.4	15.0
	4 ひも類・シート類	0.4	4.1	19.0
	5 雑貨類	0.2	1.4	8.0
	6 漁具	0.1	0.5	6.0
	7 破片類	0.2	1.2	61.0
	9 その他具体的に	0.1	0.4	17.0
	プラスチック類 計		0.9	8.1
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.1	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	9.0
	6 その他具体的に	0.4	0.9	3.0
ゴム類 計		0.5	1.1	13.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	15.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	61.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.4	76.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.0	0.0	3.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0
	布類 計		0.0	0.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.0	0.0	9.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.0	0.0
8 その他の人工物	1 木類	0.5	2.2	5.0
	その他の人工物 計		0.5	2.2
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.9	65.4	-
	生物系漂着物 計		8.9	65.4

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.0
	2 プラボトル	0.0	0.5	1.0
	3 容器類	0.1	0.6	40.0
	4 ひも類・シート類	1.6	8.1	15.0
	5 雑貨類	0.2	0.7	25.0
	6 漁具	0.3	0.8	18.0
	7 破片類	0.2	1.8	109.0
	9 その他具体的に	0.2	0.7	35.0
	プラスチック類 計		2.6	13.3
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.1	11.0
	ゴム類 計		0.0	0.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	9.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.9	119.0
発泡スチロール類 計		0.0	1.0	128.0
5 布類	2 單手	0.2	0.4	2.0
	布類 計		0.2	0.4
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.5	0.5	88.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.1	12.0
	ガラス・陶磁器類 計		0.5	0.5
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	1.0
	3 雑貨類	0.1	0.1	12.0
	4 金属片	0.0	0.0	5.0
	金属類 計		0.1	0.3
8 その他の人工物	1 木類	0.3	1.6	6.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.2	4.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
その他の人工物 計		0.3	1.8	11.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	17.5	96.7	-
	生物系漂着物 計		17.5	96.7

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.4	7.0
	2 プラボトル	0.2	3.6	9.0
	3 容器類	0.3	1.1	121.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.4	18.0
	5 雑貨類	0.2	0.6	39.0
	6 漁具	0.3	0.7	13.0
	7 破片類	0.9	5.5	318.0
	9 その他具体的に	0.3	1.4	97.0
	プラスチック類 計		2.4	13.6
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.1	0.3	22.0
	6 その他具体的に	0.6	2.5	5.0
	ゴム類 計	0.7	2.8	27.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.1	2.6	165.0
	3 発泡スチロールの破片	0.1	4.0	236.0
	発泡スチロール類 計	0.2	6.6	401.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	2.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.0	0.0	3.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.3	2.4	7.0
	3 ガラス破片	0.5	0.4	82.0
	ガラス・陶磁器類 計	1.9	2.8	89.0
7 金属類	1 缶	0.1	1.0	2.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	4 金属片	0.1	0.2	6.0
	金属類 計	0.2	1.2	10.0
8 その他の人工物	1 木類	3.6	9.2	11.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.3	2.0	1.0
	5 医療系廃棄物	0.1	0.1	7.0
	その他の人工物 計	3.9	11.3	19.0
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	26.4	140.0
生物系漂着物 計		26.4	140.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.4
	2 プラボトル	0.1	0.9	2.1
	3 容器類	0.1	0.3	10.7
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	13.6
	5 雑貨類	0.1	0.4	3.6
	6 漁具	0.1	0.3	3.6
	7 破片類	0.1	0.5	30.0
	9 その他具体的に	0.0	0.2	4.3
	プラスチック類 計		0.5	2.7
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.4	0.7
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	1.4
	6 その他具体的に	0.2	0.8	1.4
	ゴム類 計	0.3	1.2	3.6
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	5.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	6.4
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	12.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.1	0.1	0.7
7 金属類	1 缶	0.0	0.4	1.4
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	金属類 計	0.0	0.4	2.1
8 その他の人工物	1 木類	0.4	0.9	2.1
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計	0.4	0.9	2.9
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.3	21.7	-
生物系漂着物 計		3.3	21.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。
 注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-11(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第6回調査(2008年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m ²)	容量 (L/100m ²)	個数 (個/100m ²)	
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	4.4	25.5	
	2 プラボトル	0.2	2.1	5.0	
	3 容器類	0.8	4.4	148.0	
	4 ひも類・シート類	0.3	4.3	48.5	
	5 雑貨類	0.6	3.1	65.5	
	6 漁具	0.2	0.9	19.5	
	7 破片類	1.5	16.2	535.5	
	9 その他具体的に	0.4	1.7	71.0	
	プラスチック類 計		4.1	37.1	918.5
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.5	3.5	
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.5	
	5 ゴムの破片	0.2	7.0	10.5	
	6 その他具体的に	0.6	4.2	4.0	
	ゴム類 計		1.0	11.7	18.5
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	13.5	
	3 発泡スチロールの破片	0.1	5.0	62.5	
	発泡スチロール類 計		0.1	5.2	76.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	5.5	
紙類 計		0.0	0.0	5.5	
5 布類	3 布片	0.1	0.2	4.0	
布類 計		0.1	0.2	4.0	
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	2.0	
	3 雑貨類	0.0	0.0	1.5	
	4 金属片	0.0	0.1	1.0	
	金属類 計		0.1	0.4	4.5
8 その他の人工物	1 木類	25.2	49.4	8.0	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	4.0	
	その他の人工物 計		25.2	49.5	13.0
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	39.6	138.5	-
生物系漂着物 計		39.6	138.5	-	

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

1.6 分類結果（小分類）

1.6.1 熊本県上天草市地域(樺島)

第1～5回調査（2007年10月～2008年8月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（小分類）を表1.6-1～表1.6-5に示す。

表 1.6-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第1回調査 (2007年10月))

地域	熊本県上天草市地域 (樋島)				
	200.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)	32	23		14	13
2. スーパー・コンビニの袋	2	1		3	1
3. お菓子の袋	96	88	10	103	140
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋	13	11	2	20	23
6. その他の袋	65	201	23	107	175
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)	64	58	42	72	179
2. 飲料用(ペットボトル以外)	4	1	2	1	5
3. 洗剤、漂白剤	13	5	8	18	17
4. 市販薬品 (農薬含む)					
5. 化粧品容器					
6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)	2	4		9	17
7. その他のプラボトル	11	3	12	19	53
3. 容器類					
1. カップ、食器	135	115	26	106	181
2. 食品の容器					
3. 食品トレイ	24	5	4	1	8
4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)	16	24	18	21	58
5. ふた・キャップ	215	235	94	161	360
6. その他の容器類	16	17	12	34	22
4. ひも類・シート類					
1. ひも (ねじれ無し)	47	20	15	16	37
2. ロープ (ねじれ有り)	118	79	31	64	119
3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)	142	108	32	79	148
4. シート状プラスチック (ブルーシート)			1		
5. 雑貨類					
1. ストロー	85	64	27	50	66
2. タバコのフィルター					
3. ライター	16	27	13	6	32
4. おもちゃ	15	6		9	12
5. 文房具	4	5	1	2	6
6. 苗木ポット	41	45	17	54	78
7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)					
8. その他の雑貨類	52	187	42	97	136
6. 漁具					
1. 釣り糸	2			3	1
2. 釣りのルアー・浮き	2	3	3	3	10
3. フイ	17	15	2	16	58
4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)					1
5. 魚網	1	2			2
6. かご漁具	1				
7. カキ養殖用パイプ					
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器	3		1		
10. その他の漁具	29	23	10	16	31
7. 破片類					
1. シートや袋の破片 (シートの破片)	5766	5455	1214	6424	2124
2. シートや袋の破片 (袋の破片)	1678	264	392	41	2976
3. プラスチックの破片	4035	3434	1133	3159	8147
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片	2	5		12	23
8. レジンペレット (プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	327	443	158	364	1041
2. コード配線類	4			1	
3. 葉きょう (猟銃の弾丸の殻)	1				
4. ウレタン					
5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)					
6. 不明	2	9	3	6	39
2. ゴム類					
1. ボール	2			6	4
2. 風船					
3. ゴム手袋					1
4. 輪ゴム				1	4
5. ゴムの破片	6	3	10	4	16
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル	6	13	6	4	13
2. 複合素材サンダル					
3. くつ・靴底	2	2	2	1	1

表 1.6-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第1回調査（2007年10月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
1.食品トレイ		631	75	241	122	407
2.飲料用カップ						
3.弁当・ラーメン等容器		698	82	43	95	177
4.梱包資材		182	33	9	34	84
2.ブイ					1	
3.発泡スチロールの破片		18212	11960	4000	15337	45305
4.魚箱（ト口箱）					3	
5.その他具体的に						1
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ		2			2	2
2.飲料用紙パック		2			1	1
3.紙皿						
2.包装						
1.紙袋						
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
3.菓子類包装紙					2	
4.段ボール(箱、板等)						
5.ボール紙箱						
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告						
2.ティッシュ、鼻紙			2			
3.紙片		5	3		4	28
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻		5	6	8	10	34
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						2
2.軍手			1		3	
3.布片		1		7	17	25
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器		19	17	23	20	37
2.食品用容器		2	4		3	6
3.化粧品容器		1				
4.市販薬品(農薬含む)容器				2		1
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)		1				
7.電球(金属部のみも含む)			4	2		4
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		16	4	7	6	4
4.陶磁器類破片		1				1
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶		19	9	3	13	26
2.スチール製飲料用缶		2	2			6
3.食品用缶						1
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		7	7	3	3	11
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						1
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ		2	5		8	11
2.プルタブ						
3.針金			3		1	9
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第1回調査（2007年10月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片	9	3	3	4	19
	2.アルミホイル・アルミ箔	10	5	2	15	8
5.	その他					
	1.コード配線類				3	2
8.	その他の人工物					
1.	木類					
	1.木材・木片（角材・板）	95	9	33	13	105
	2.花火（手持ち花火）					
	3.割り箸				1	
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭（炭）	22	7	19	80	170
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					
2.	粗大ゴミ（具体的に）					
	1.家電製品・家具		1			
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6.その他具体的に					
3.	オイルボール					
4.	建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）	5	4		4	6
5.	医療系廃棄物					
	1.注射器		4		5	
	2.バイアル		1			
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック					
	6.点眼・点鼻薬容器					
	7.コンドーム		1			
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ				1	
	10.その他の医療系廃棄物	4		1		13
6.	その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船（FRP等材質を記入）					
9.	生物系漂着物					
1.	流木、灌木等					
	1.灌木	0	0	0	0	0
	2.流木	50	101	23	50	38
2.	海藻					
3.	その他(死骸等)					
	1.死骸等（具体的に）					
	2.その他具体的に					

表 1.6-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域	熊本県上天草市地域(樋島)				
	200.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.07	0.02		0.03	0.03
2. スーパー・コンビニの袋	0.01	0.01		0.02	0.01
3. お菓子の袋	0.11	0.14	0.03	0.08	0.16
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋	0.52	0.44	0.02	0.13	0.40
6. その他の袋	0.64	1.01	0.03	0.24	0.38
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)	2.56	2.54	1.43	2.77	6.52
2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.23	0.02	0.04	0.02	0.12
3. 洗剤・漂白剤	0.77	0.33	0.65	0.92	1.03
4. 市販薬品(農薬含む)					
5. 化粧品容器					
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.06	0.21		0.18	0.67
7. その他のプラボトル	0.44	0.10	0.45	0.86	1.91
3. 容器類					
1. カップ、食器	0.68	0.51	0.07	0.69	1.08
2. 食品の容器					
3. 食品トレイ	0.14	0.01	0.03	0.02	0.04
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.02	0.04	0.02	0.03	0.07
5. ふた・キャップ	0.49	0.82	0.28	0.56	1.30
6. その他の容器類	1.49	0.45	0.05	0.48	0.13
4. ひも類・シート類					
1. ひも(ねじれ無し)	0.20	0.24	0.02	0.06	0.08
2. ロープ(ねじれ有り)	0.94	0.43	0.19	0.98	0.53
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.22	0.23	0.06	0.16	0.21
4. シート状プラスチック(ブルーシート)			0.60		
5. 雑貨類					
1. ストロー	0.23	0.03	0.01	0.02	0.03
2. タバコのフィルター					
3. ライター	0.21	0.21	0.18	0.07	0.30
4. おもちゃ	0.34	0.06		0.09	0.25
5. 文房具	0.01	0.04	0.01	0.00	0.28
6. 苗木ポット	0.15	0.19	0.08	0.20	0.31
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
8. その他の雑貨類	1.93	1.83	1.54	2.94	1.27
6. 漁具					
1. 釣り糸	0.01			0.01	0.00
2. 釣りのルアー・浮き	0.00	0.02	0.02	0.01	0.02
3. プイ	0.12	2.02	0.02	0.78	0.65
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					0.00
5. 魚網	2.10	0.02			0.11
6. かご漁具	0.01				
7. カキ養殖用パイプ					
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器	0.05		0.02		
10. その他の漁具	0.52	0.39	0.19	0.31	0.55
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	1.55	0.85	0.07	0.58	0.39
2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.66	0.14	0.22	0.12	0.93
3. プラスチックの破片	3.56	4.07	1.43	1.94	4.25
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片	0.00	0.01		0.01	0.02
8. レジンベレット(プラスチック粒)					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	5.61	2.04	0.86	1.80	3.69
2. コード配線類	0.01			0.00	
3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00				
4. ウレタン					
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
6. 不明	0.00	0.02	0.00	0.01	0.08
2. ゴム類					
1. ボール	0.18			0.16	0.28
2. 風船					
3. ゴム手袋					0.04
4. 輪ゴム				0.00	0.00
5. ゴムの破片	0.01	3.01	0.06	0.12	0.17
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル	0.43	0.87	0.56	0.28	0.40
2. 複合素材サンダル					
3. くつ・靴底	0.21	0.39	0.31	0.18	0.36

表 1.6-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)					
回収面積(m ²)		200.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
3.発泡スチロール類	1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.11	0.05	0.06	0.04	0.17	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	0.15	0.04	0.01	0.10	0.06	
	4.梱包資材	0.12	0.05	0.02	0.21	0.04	
	2.フイ				0.04		
	3.発泡スチロールの破片	0.96	0.37	0.35	0.85	3.05	
	4.魚箱(ト口箱)				0.02		
	5.その他具体的に					0.28	
	4.紙類						
4.紙類	1.容器類						
	1.紙コップ	0.01			0.03	0.04	
	2.飲料用紙パック	0.11			0.02	0.06	
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙				0.00		
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙		0.00				
	3.紙片	0.00	0.00		0.02	0.13	
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	2.葉巻などの吸い口						
	5.布類						
	5.布類	1.衣服類					0.10
2.軍手			0.01		0.11		
3.布片		4.80		0.01	0.06	0.02	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
6.ガラス・陶磁器類	1.ガラス						
	1.飲料用容器	2.39	2.12	2.66	2.44	5.81	
	2.食品用容器	0.35	0.82		0.53	1.42	
	3.化粧品容器	0.16					
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.40		0.07	
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.00					
	7.電球(金属部のみも含む)		0.07	0.01		0.04	
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	0.09	0.02	0.07	0.03	0.04	
	4.陶磁器類破片	0.01				0.00	
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	7.金属類	1.缶					
		1.アルミ製飲料用缶	0.44	0.20	0.06	0.26	0.73
2.スチール製飲料用缶		0.06	0.07			0.26	
3.食品用缶						0.10	
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.50	0.73	0.34	0.28	1.02	
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶						0.95	
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ		0.00	0.01		0.01	0.03	
2.プルタブ							
3.針金			0.31		0.00	0.13	
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-1(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.02	0.05	0.11	0.09	0.39
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
	5. その他				0.05	0.20
1. コード配線類						
8. その他の人工物						
1. 木類						
1. 木材・木片(角材・板)						
	1. 木材・木片(角材・板)	9.48	1.59	1.09	4.59	4.81
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸				0.00	
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.19	0.01	0.02	0.11	0.30
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具		1.20			
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.05	0.18		0.04	0.03
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器		0.00		0.01	
	2. バイアル		0.01			
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム		0.00			
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ				0.02	
	10. その他の医療系廃棄物	0.00		0.00		0.01
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	565.60	408.70	140.90	327.40	534.00
	2. 流木	286.00	359.00	48.20	184.90	876.30
2. 海藻						
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-1(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	2.16	1.14		1.61	0.45
	2. スーパー・コンビニの袋	0.05	0.30		2.00	0.20
	3. お菓子の袋	2.71	3.82	0.16	5.60	7.02
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	8.70	8.10	1.00	6.01	14.51
	6. その他の袋	18.00	19.74	1.03	13.10	13.53
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	63.20	37.00	21.50	44.00	165.00
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	2.90	0.20	0.40	0.20	0.80
	3. 洗剤・漂白剤	15.35	2.70	6.05	10.50	10.20
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.50	3.80		3.00	17.50
	7. その他のプラボトル	3.98	0.80	4.11	7.50	22.35
3. 容器類						
	1. カップ、食器	11.72	17.45	1.15	12.72	20.69
	2. 食品の容器					
	3. 食品トレイ	8.10	0.05	0.24	0.30	0.45
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.09	0.16	0.06	100.01	0.23
	5. ふた・キャップ	4.82	4.18	0.75	4.15	6.50
	6. その他の容器類	2.97	4.40	0.42	3.67	0.36
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	2.51	3.02	0.11	2.00	2.06
	2. ロープ(ねじれ有り)	9.01	3.70	0.60	12.11	7.11
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	5.50	5.33	0.32	3.40	4.25
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)			8.00		
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.86	0.29	0.03	0.28	0.30
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.22	0.33	0.09	0.10	0.23
	4. おもちゃ	2.12	0.16		10.35	2.08
	5. 文房具	0.04	0.06	0.02	20.00	0.34
	6. 苗木ポット	4.53	2.50	0.73	4.10	11.90
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
	8. その他の雑貨類	13.20	21.34	8.90	22.22	14.27
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.07			0.01	0.01
	2. 釣りのルアー・浮き	0.00	0.03	0.02	0.01	0.05
	3. フイ	0.36	14.45	0.15	3.21	4.03
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					0.00
	5. 魚網	8.00	0.10			2.00
	6. かご漁具	0.05				
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器	0.25		0.05		
	10. その他の漁具	3.13	1.65	0.37	1.03	3.08
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	39.07	30.53	0.61	32.73	15.80
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	12.42	5.15	9.11	5.00	76.00
	3. プラスチックの破片	14.56	27.80	10.57	15.11	35.05
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片	0.05	0.02		0.54	1.05
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	16.20	8.03	3.32	8.45	26.26
	2. コード配線類	0.10			0.02	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明	0.01	0.06	0.01	21.00	50.21
2. ゴム類						
	1. ボール	0.20			0.35	0.43
	2. 風船					
	3. ゴム手袋					0.10
	4. 輪ゴム				0.00	0.01
	5. ゴムの破片	0.05	35.31	0.25	0.50	1.03
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル	1.41	5.30	0.90	1.00	3.20
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	0.20	0.40	0.63	0.50	0.50

表 1.6-1(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県上天草地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	8.85	3.05	1.87	1.59	2.38
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	8.48	1.59	0.16	7.06	0.49
	4.梱包資材	6.21	1.29	0.10	8.01	0.20
2.ブイ					0.60	
3.発泡スチロールの破片		59.20	24.08	8.06	46.90	149.40
4.魚箱(ト口箱)					0.30	
5.その他具体的に						4.00
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ	0.01			0.20	0.30
	2.飲料用紙パック	2.30			0.20	1.80
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙				0.00	
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙		0.02			
	3.紙片	0.01	0.02		0.02	5.51
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.01	0.00	0.03	0.02	0.04
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						0.20
2.軍手			0.05		0.20	
3.布片		30.00		0.22	0.33	0.23
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	5.80	2.28	6.75	2.90	8.90
	2.食品用容器	0.50	1.40		1.20	2.40
	3.化粧品容器	0.10				
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.60		0.06
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.00				
	7.電球(金属部のみも含む)		0.30	0.01		0.04
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.06	0.01	0.02	0.01	0.05
4.陶磁器類破片		0.00				0.00
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	11.71	3.00	0.51	2.66	13.90
	2.スチール製飲料用缶	0.50	0.50			1.20
	3.食品用缶					0.50
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	6.00	2.70	1.50	0.93	6.80
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					2.00
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.01	0.03		0.03	0.11
	2.プルタブ					
	3.針金		0.33		0.01	0.65
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-1(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片	0.01	0.22	0.31	0.31	5.12
	2.アルミホイール・アルミ箔	0.04	0.06	0.01	0.04	0.03
5.	その他					
	1.コード配線類				0.20	0.20
8.	その他の人工物					
	1.木類					
	1.木材・木片(角材・板)	37.52	2.50	5.20	18.00	31.00
	2.花火(手持ち花火)					
	3.割り箸				0.01	
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭(炭)	0.14	0.05	0.06	0.31	0.62
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					
	2.粗大ゴミ(具体的に)					
	1.家電製品・家具		4.60			
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6.その他具体的に					
	3.オイルボール					
4.	建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.20	2.01		0.05	0.13
5.	医療系廃棄物					
	1.注射器		0.00		0.02	
	2.バイアル		0.01			
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック					
	6.点眼・点鼻薬容器					
	7.コンドーム		0.00			
	8.タンボンのアプリケーター					
	9.紙おむつ				0.20	
	10.その他の医療系廃棄物	0.00		0.00		0.02
	6.その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船(FRP等材質を記入)					
9.	生物系漂着物					
	1.流木、灌木等					
	1.灌木	3285.10	2667.00	1212.60	2306.70	3015.10
	2.流木	1077.20	2393.00	321.00	1212.00	5842.00
	2.海藻					
	3.その他(死骸等)					
	1.死骸等(具体的に)					
	2.その他具体的に					

表 1.6-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第2回調査（2007年12月））

地域	熊本県上天草市地域（樋島）				
	200.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用（食品の包装・容器）	6	10	4	5	4
2. スーパー・コンビニの袋		3	3	1	
3. お菓子の袋	41	18	23	17	24
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋	4	3	1	3	
6. その他の袋	68	47	45	21	17
2. プラボトル					
1. 飲料用（ペットボトル）	1		3	1	3
2. 飲料用（ペットボトル以外）	2		1		2
3. 洗剤、漂白剤			1		3
4. 市販薬品（農薬含む）				1	1
5. 化粧品容器			1		
6. 食品用（マヨネーズ・醤油等）		1	1		1
7. その他のプラボトル	3	1		2	2
3. 容器類					
1. カップ、食器	37	15	9	14	9
2. 食品の容器		2	3		17
3. 食品トレイ	6	1	2	1	2
4. 小型調味料容器（お弁当用 醤油・ソース容器）	3		2		3
5. ふた・キャップ	31	19	14	20	42
6. その他の容器類	2		1		2
4. ひも類・シート類					
1. ひも（ねじれ無し）	10	9	11	10	13
2. ロープ（ねじれ有り）	39	29	22	20	29
3. テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	85	30	11	21	30
4. シート状プラスチック（ブルーシート）					
5. 雑貨類					
1. ストロー	13	9	6	12	18
2. タバコのフィルター					
3. ライター	2	1	1	1	2
4. おもちゃ				2	
5. 文房具				1	
6. 苗木ポット	8	3	6	2	5
7. 生活雑貨類（ハブラシ、スプーン等）	1				
8. その他の雑貨類	87	47	43	34	70
6. 漁具					
1. 釣り糸	1		1		
2. 釣りのルアー・浮き		3		2	
3. プイ					1
4. 釣りの蛍光棒（ケミホタル）			1		
5. 魚網					
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ					
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器					1
10. その他の漁具	2	1	3	1	2
7. 破片類					
1. シートや袋の破片（シートの破片）	838	698	465	727	945
2. シートや袋の破片（袋の破片）	296	37	5		2
3. プラスチックの破片	113	66	72	97	138
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片				1	1
8. レジンベレット（プラスチック粒）			1		
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	79	55	38	50	80
2. コード配線類					
3. 薬きょう（猟銃の弾丸の殻）	1	1	1		1
4. ウレタン					
5. 農業資材（ビニールハウスのパッカー等）					
6. 不明	3	5	1	3	3
2. ゴム類					
1. ボール		1	1		1
2. 風船	3				
3. ゴム手袋	1	2			1
4. 輪ゴム	2	1	1	1	
5. ゴムの破片	1	2	1	2	1
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル		3			
2. 複合素材サンダル					
3. くつ・靴底				2	1

表 1.6-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第2回調査 (2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域 (樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ	2				2
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器			2		4
	4. 梱包資材	2	4	1		1
	2. プイ		6			
3. 発泡スチロールの破片	36	27	18	17	181	
4. 魚箱(ト口箱)		1		1		
5. その他具体的に						
4. 紙類						
1. 容器類						
1. 紙コップ	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック	2			1	1
	3. 紙皿					
2. 包装						
1. 紙袋	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
1. 新聞、雑誌、広告	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片		1	1		1
5. その他具体的に						
1. タバコの吸殻	1. タバコの吸殻	5		5	4	6
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手						
3. 布片						
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット						
2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器	1. 飲料用容器		1		2	4
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器					
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)					
2. 陶磁器類						
1. 食器	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
3. ガラス破片						
4. 陶磁器類破片						
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶	1. アルミ製飲料用缶	1	1			2
	2. スチール製飲料用缶					
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5. 潤滑油缶・ボトル			1		
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
1. 釣り針(糸のついたものを含む)	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
1. ふた・キャップ	1. ふた・キャップ		1	1	2	
	2. プルタブ					
	3. 針金	1	1			2
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第2回調査（2007年12月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			1	4	1
	2. アルミホイール・アルミ箔	1	3	1	1	3
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片（角材・板）	2	6	4	5	7
	2. 花火（手持ち花火）					
	3. 割り箸		1			
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭（炭）	9	14	5	11	16
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		1	1		1
2. 粗大ゴミ（具体的に）						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）		3	1	1		
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器			1		
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム	1				
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ	1				
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船（FRP等材質を記入）					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0
	2. 流木	2		3	11	6
2. 海藻		0	0	0	0	0
3. その他（死骸等）						
	1. 死骸等（具体的に）					
	2. その他具体的に					

表 1.6-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.10	0.05	0.02	0.03
	2. スーパー・コンビニの袋		0.04	0.02	0.00	
	3. お菓子の袋	0.05	0.02	0.05	0.02	0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.36	0.26	0.03	0.16	
	6. その他の袋	0.51	0.48	0.28	0.08	0.12
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.08		0.11	0.04	0.21
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.06		0.03		0.05
	3. 洗剤、漂白剤			0.02		0.18
	4. 市販薬品(農薬含む)				0.00	0.01
	5. 化粧品容器			0.00		
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.02	0.06		0.01
	7. その他のプラボトル	0.51	0.05		0.04	0.05
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.20	0.06	0.04	0.07	0.04
	2. 食品の容器		0.02	0.01		0.06
	3. 食品トレイ	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01		0.00		0.00
	5. ふた・キャップ	0.08	0.04	0.05	0.03	0.14
	6. その他の容器類	0.01		0.00		0.08
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.08	0.01	0.02	0.01
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.14	0.17	0.14	0.37	0.12
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.06	0.07	0.02	0.03	0.06
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	2. タバコのフィルター					
	3.ライター	0.03	0.02	0.02	0.01	0.03
	4. おもちゃ				0.00	
	5. 文房具				0.00	
	6. 苗木ポット	0.03	0.01	0.02	0.01	0.03
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01				
	8. その他の雑貨類	0.68	0.31	0.88	0.83	1.28
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.00		0.00		
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01		0.01	
	3. ブイ					0.01
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					0.02
	10. その他の漁具	0.02	0.03	0.04	0.06	0.03
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.27	0.46	0.30	0.15	0.23
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.10	0.01	0.00		0.00
	3. プラスチックの破片	0.12	0.06	0.07	0.31	0.21
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片				0.00	0.00
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
				0.00		
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.23	0.15	0.28	0.45	0.47
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00	0.00	0.00		0.00
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2. ゴム類						
	1. ボール		0.01	0.10		0.05
	2. 風船	0.01				
	3. ゴム手袋	0.01	0.07			0.02
	4. 輪ゴム	0.00	0.00	0.00	0.00	
	5. ゴムの破片	0.09	0.00	0.00	0.00	0.02
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		0.25			
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底				0.66	0.00

表 1.6-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ	0.00				0.00
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.00		0.00
	4.梱包資材	0.00	0.00	0.00		0.00
	2.フイ		0.00			
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.01	0.01	0.01	0.06
4.紙類						
1.容器類	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック	0.03			0.01	0.01
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片		0.00	0.00		0.00
	5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻	0.00		0.00	0.00	0.00	
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器						
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片						
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶						
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ						
2.プルタブ						
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-2(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.00	0.11	0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	0.16	0.79	0.10	0.15	0.89
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸		0.00			
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.01	0.02	0.01	0.03	0.00
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.00	0.01		1.40
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.03	0.00	0.01		
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.00		
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム	0.00				
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ	0.00				
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	14.14	14.00	18.45	18.56	29.40
	2. 流木	10.70		5.10	18.30	41.90
	2. 海藻	0.44	0.64	0.45	0.09	0.12
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-2(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.22	1.53	2.50	0.11	1.00
	2.スーパー・コンビニの袋		0.16	0.15	0.05	
	3.お菓子の袋	2.56	0.11	1.53	2.05	0.52
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋	7.00	2.50	0.15	3.50	
	6.その他の袋	18.00	13.30	4.11	3.03	2.02
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	0.50		1.30	0.50	1.85
	2.飲料用(ペットボトル以外)	1.00		0.18		0.45
	3.洗剤・漂白剤			0.10		1.50
	4.市販薬品(農薬含む)				0.00	0.05
	5.化粧品容器			0.00		
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.20	1.00		0.10
	7.その他のプラボトル	0.50	0.40		1.50	1.00
3.容器類						
	1.カップ、食器	2.90	0.55	0.67	0.60	0.67
	2.食品の容器		0.40	0.10		0.67
	3.食品トレイ	0.04	0.00	0.03	0.01	0.10
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01		0.00		0.00
	5.ふた・キャップ	0.07	0.07	0.16	0.13	0.23
	6.その他の容器類	0.03		0.00		1.85
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	0.01	2.50	0.05	0.15	0.20
	2.ロープ(ねじれ有り)	1.23	1.30	2.50	3.51	0.76
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.85	2.51	0.12	0.12	1.05
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)					
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.04	0.02	0.02	0.01	0.04
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02
	4.おもちゃ				0.01	
	5.文房具				0.01	
	6.苗木ポット	1.05	0.10	0.31	0.10	0.35
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.10				
	8.その他の雑貨類	3.81	0.56	5.30	5.10	19.36
6.漁具						
	1.釣り糸	0.00		0.01		
	2.釣りのルアー・浮き		0.01		0.01	
	3.フイ					0.00
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		
	5.魚網					
	6.かご漁具					
	7.カキ養殖用パイプ					
	8.カキ養殖用コード					
	9.釣りえさ袋・容器					0.10
	10.その他の漁具	0.08	0.01	0.05	0.10	0.02
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	10.62	17.00	10.05	8.31	12.84
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	5.50	0.09	0.01		0.00
	3.プラスチックの破片	0.16	0.25	0.30	1.55	1.05
	4.漁具の破片					
	5.ペットボトルラベルの破片				0.00	0.00
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	2.05	1.05	1.10	2.27	1.75
	2.コード配線類					
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.02	0.00	0.02		0.00
	4.ウレタン					
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6.不明	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2.ゴム類						
	1.ボール		0.01	0.10		0.05
	2.風船	0.01				
	3.ゴム手袋	0.02	0.20			0.01
	4.輪ゴム	0.00	0.00	0.00	0.00	
	5.ゴムの破片	0.05	0.01	0.01	0.00	0.01
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル		1.00			
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底				2.00	0.01

表 1.6-2(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ	0.01				0.05
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.00		0.01
	4.梱包資材	0.00	0.00	0.01		0.00
	2.フイ		0.00			
	3.発泡スチロールの破片	0.22	0.10	0.05	0.10	1.00
4.魚箱(ト口箱)			3.00		3.00	
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック	0.40			0.10	0.30
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片		0.00	0.00		0.00
	5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻	0.00		0.01	0.00	0.00	
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器						
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片						
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶						
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ						
2.プルタブ						
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-2(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県上天草地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1. 金属片			0.00	0.21	0.00
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
5.	その他					
	1. コード配線類					
8.	その他の人工物					
1.	木類					
	1. 木材・木片(角材・板)	0.35	2.40	0.12	0.18	1.50
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸		0.00			
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.02	0.06	0.01	0.05	0.01
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.00	0.03		10.00
2.	粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3.	オイルボール					
4.	建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.04	0.00	0.10		
5.	医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.00		
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム	0.00				
	8. タンポンのアブリケーター					
	9. 紙おむつ	0.01				
	10. その他の医療系廃棄物					
6.	その他具体的に					
	1. 草製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9.	生物系漂着物					
1.	流木、灌木等					
	1. 灌木	104.00	87.50	100.00	123.00	173.00
	2. 流木	45.00		20.00	85.00	65.70
2.	海藻	5.00	12.00	6.01	3.20	2.50
3.	その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第3回調査 (2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域 (樋島)				
回収面積 (m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)						
2. スーパー・コンビニの袋						
3. お菓子の袋						
4. 6パックホルダー						
5. 農薬・肥料袋						
6. その他の袋						
2. プラボトル						
1. 飲料用 (ペットボトル)						
2. 飲料用 (ペットボトル以外)						
3. 洗剤・漂白剤						
4. 市販薬品 (農薬含む)						
5. 化粧品容器						
6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)						
7. その他のプラボトル						
3. 容器類						
1. カップ、食器						
2. 食品の容器						
3. 食品トレイ						
4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)						
5. ふた・キャップ						
6. その他の容器類						
4. ひも類・シート類						
1. ひも (ねじれ無し)						
2. ロープ (ねじれ有り)						
3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)						
4. シート状プラスチック (ブルーシート)						
5. 雑貨類						
1. ストロー						
2. タバコのフィルター						
3. ライター						
4. おもちゃ						
5. 文房具						
6. 苗木ポット						
7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)						
8. その他の雑貨類						
6. 漁具						
1. 釣り糸						
2. 釣りのルアー・浮き						
3. フイ						
4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)						
5. 魚網						
6. かご漁具						
7. カキ養殖用パイプ						
8. カキ養殖用コード						
9. 釣りえさ袋・容器						
10. その他の漁具						
7. 破片類						
1. シートや袋の破片 (シートの破片)						
2. シートや袋の破片 (袋の破片)						
3. プラスチックの破片						
4. 漁具の破片						
5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンペレット (プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
1. 燃え殻						
2. コード配線類						
3. 葉きょう (猟銃の弾丸の殻)						
4. ウレタン						
5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)						
6. 不明						
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
4. 輪ゴム						
5. ゴムの破片						
6. その他具体的に						
1. ゴムサンダル						
2. 複合素材サンダル						
3. くつ・靴底						

表 1.6-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第3回調査 (2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域 (樋島)				
回収面積 (m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ					
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					
	4. 梱包資材					
2. フイ						
3. 発泡スチロールの破片		59	13	118		39
4. 魚箱 (ト口箱)						
5. その他具体的に						
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック					
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ (フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール (箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	1	1			
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	1	1	1	2	3
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類			1			
2. 軍手					1	
3. 布片						3
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い (シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器					
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品 (農薬含む) 容器					
	5. 食器 (コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯 (金属部のみも含む)					
	7. 電球 (金属部のみも含む)					
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ		2			4
3. ガラス破片		20	25	26	11	4
4. 陶磁器類破片						
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶					
	2. スチール製飲料用缶					
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶 (カセットボンベを含む)					
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針 (糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ		1			
	2. プルタブ					
	3. 針金					
	4. 釘 (くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第3回調査（2008年2月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片		2	11		2
	2.アルミホイール・アルミ箔					
5.	その他					
	1.コード配線類					
8.	その他の人工物					
	1.木類					
	1.木材・木片（角材・板）					1
	2.花火（手持ち花火）					
	3.割り箸					
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭（炭）	9		14	1	9
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					
	2.粗大ゴミ（具体的に）					
	1.家電製品・家具					
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6.その他具体的に					
	3.オイルボール					
	4.建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）			1		
	5.医療系廃棄物					
	1.注射器					
	2.バイアル					
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック					
	6.点眼・点鼻薬容器				1	
	7.コンドーム					
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ					
	10.その他の医療系廃棄物					
	6.その他具体的に					
	1.革製品			1		
	2.船（FRP等材質を記入）					
9.	生物系漂着物					
	1.流木、灌木等					
	1.灌木	0	0	0	0	0
	2.流木					
	2.海藻					
	3.その他(死骸等)					
	1.死骸等（具体的に）					
	2.その他具体的に					

表 1.6-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草地域(樺島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	0.00	0.00		0.00	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		0.01			0.02
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)					
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.00		0.00	
	2. 食品の容器		0.00	0.00		
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.00			0.01
	5. ふた・キャップ	0.02	0.04	0.01	0.00	
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00		0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.00			0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー		0.00		0.00	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター					
	4. おもちゃ					
	5. 文房具		0.01			
	6. 苗木ポット		0.00	0.00		
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
	8. その他の雑貨類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き		0.00			
	3. フイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					
	3. プラスチックの破片	0.03	0.05	0.05	0.02	0.04
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.02	0.12	0.08	0.03	0.11
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム		0.00			
	5. ゴムの破片	0.01	0.01	0.00		
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
3.	1.容器・包装等					
	1.食品トレイ					
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材					
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.00	0.01		0.01
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
4.	1.容器類					
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00	0.00			
	5.その他具体的に					
		1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
5.	1.衣服類		0.01			
	2.軍手				0.12	
	3.布片					0.00
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
	6.その他具体的に					
		1.毛布・カーペット				
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
6.	1.ガラス					
	1.飲料用容器					
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					
	2.陶磁器類					
	1.食器					
	2.タイル・レンガ			0.03		0.11
	3.ガラス破片	0.08	0.08	0.09	0.04	0.02
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
	7.金属類					
7.	1.缶					
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
	2.釣り用品					
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
	3.雑貨類					
	1.ふた・キャップ		0.00			
	2.プルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-3(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草地域(樺島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.00	0.06		0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)					0.00
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.01		0.01	0.00	0.01
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.00		
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック					
	6. 点眼・点鼻薬容器				0.01	
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品			0.00		
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0.23	0.98	0.93	0.14	1.40
	2. 流木					
2. 海藻						
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-3(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	0.00	0.00		0.00	0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		0.10			0.05
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)					
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.02		0.00	
	2. 食品の容器		0.00	0.00		
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.00			0.01
	5. ふた・キャップ	0.03	0.04	0.01	0.00	
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00		0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.00	0.02	0.01	0.01	0.03
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)		0.01			0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー		0.00		0.00	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3.ライター					
	4. おもちゃ					
	5. 文房具		0.01			
	6. 苗木ポット		0.10	0.05		
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
	8. その他の雑貨類	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02
6. 漁具						
	1. 釣り系					
	2. 釣りのルアー・浮き		0.00			
	3. ブイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.03	0.12	0.09	0.03	0.16
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					
	3. プラスチックの破片	0.06	0.06	0.12	0.02	0.05
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.11	0.21	0.26	0.02	0.31
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのバッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム		0.00			
	5. ゴムの破片	0.01	0.01	0.00		
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-3(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)					
回収面積(m ²)		200.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等	1.食品トレイ						
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材						
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.09	0.01	0.15		0.15	
4.紙類							
1.容器類	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
	2.包装	1.紙袋					
		2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3.菓子類包装紙					
		4.段ボール(箱、板等)					
		5.ボール紙箱					
	3.花火の筒						
	4.紙片等	1.新聞、雑誌、広告					
		2.ティッシュ、鼻紙					
		3.紙片	0.00	0.00			
	5.その他具体的に	1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		2.葉巻などの吸い口					
	5.布類						
1.衣服類	2.軍手		0.02				
	3.布片				0.20		
	4.糸、毛糸					0.00	
	5.布ひも						
	6.その他具体的に	1.毛布・カーペット					
		2.覆い(シート類)					
	6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス	1.飲料用容器						
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
	2.陶磁器類	1.食器					
		2.タイル・レンガ		0.01			0.03
	3.ガラス破片	0.02	0.03	0.05	0.02	0.00	
	4.陶磁器類破片						
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	1.缶	1.アルミ製飲料用缶					
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品		1.釣り針(糸のついたものを含む)					
		2.おもり					
		3.その他の釣り用品					
3.雑貨類		1.ふた・キャップ		0.00			
		2.ブルタブ					
		3.針金					
		4.釘(くぎ)					
	5.電池						

表 1.6-3(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)					
回収面積(m ²)		200.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片		0.01	0.04		0.00	
	2. アルミホイール・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)					0.01	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	0.01		0.01	0.00	0.03	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール					
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.01		
		5. 医療系廃棄物					
		1. 注射器					
		2. バイアル					
		3. アンプル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					
		6. 点眼・点鼻薬容器				0.00	
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品			0.00			
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	2.15	5.40	5.70	0.85	5.55	
	2. 流木						
	2. 海藻						
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域	熊本県上天草市地域（樋島）				
	200.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用（食品の包装・容器）	2	2	6	5	3
2. スーパー・コンビニの袋	4	13	4	3	6
3. お菓子の袋	12	15	30	27	20
4. 6 バックホルダー					
5. 農薬・肥料袋					
6. その他の袋	1		4	10	26
2. プラボトル					
1. 飲料用(ペットボトル)		1	1	2	11
2. 飲料用(ペットボトル以外)	1	1	2		1
3. 洗剤、漂白剤					
4. 市販薬品（農薬含む）			1		
5. 化粧品容器		1			
6. 食品用（マヨネーズ・醤油等）					
7. その他のプラボトル		2		1	2
3. 容器類					
1. カップ、食器	3	1	10	3	5
2. 食品の容器	6	4	4	11	12
3. 食品トレイ			1	2	
4. 小型調味料容器（お弁当用 醤油・ソース容器）	3		2	3	3
5. ふた・キャップ	41	34	52	51	38
6. その他の容器類			4	11	8
4. ひも類・シート類					
1. ひも（ねじれ無し）	6	24	35	16	26
2. ロープ（ねじれ有り）	8	3	22	30	32
3. テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	10	6	23	19	20
4. シート状プラスチック（ブルーシート）					
5. 雑貨類					
1. ストロー	5	1	17	15	17
2. タバコのフィルター	1		1	1	1
3. ライター	2	1	5	3	4
4. おもちゃ					
5. 文房具					
6. 苗木ポット	2	1	3	2	2
7. 生活雑貨類（ハブラシ、スプーン等）					2
8. その他の雑貨類	14	10	18	17	46
6. 漁具					
1. 釣り糸				1	1
2. 釣りのルアー・浮き		1	1		2
3. プイ					
4. 釣りの蛍光棒（ケミホタル）			3		1
5. 魚網					
6. かご漁具					
7. カキ養殖用パイプ					
8. カキ養殖用コード					
9. 釣りえさ袋・容器					
10. その他の漁具		2	4	3	3
7. 破片類					
1. シートや袋の破片(シートの破片)	352	157	590	543	461
2. シートや袋の破片(袋の破片)	2		22	35	57
3. プラスチックの破片	255	148	330	329	299
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンベレット（プラスチック粒）					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	135	92	114	112	122
2. コード配線類					1
3. 薬きょう（猟銃の弾丸の殻）	3	4	3	2	3
4. ウレタン			2	4	19
5. 農業資材（ビニールハウスのパッカー等）					
6. 不明					
2. ゴム類					
1. ボール					
2. 風船					
3. ゴム手袋					
4. 輪ゴム	3		2	3	6
5. ゴムの破片	2	1	2	2	5
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル			1		
2. 複合素材サンダル					1
3. くつ・靴底			1		1

表 1.6-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第4回調査 (2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域 (樋島)				
回収面積 (m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ				3	1
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器		3			
	4. 梱包資材				3	4
	2. フイ					
3. 発泡スチロールの破片	98	47	65	136	722	
4. 魚箱 (ト口箱)						
5. その他具体的に						
4. 紙類						
1. 容器類						
1. 紙コップ	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			1	2	
	3. 紙皿				1	1
2. 包装						
1. 紙袋	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ (フィルム、銀紙を含む)	1				
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール (箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
1. 新聞、雑誌、広告	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片		1	6	4	14
5. その他具体的に						
1. タバコの吸殻	1. タバコの吸殻	75	35	94	155	125
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手						
3. 布片	3. 布片	2	2	4	10	10
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い (シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器	1. 飲料用容器	1	3	7	11	4
	2. 食品用容器					1
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品 (農薬含む) 容器					
	5. 食器 (コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯 (金属部のみも含む)					
	7. 電球 (金属部のみも含む)					
2. 陶磁器類						
1. 食器						
2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片	3. ガラス破片	65	43	64	21	9
4. 陶磁器類破片	4. 陶磁器類破片	3	1	2		
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶	1. アルミ製飲料用缶		1			4
	2. スチール製飲料用缶				1	
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶 (カセットボンベを含む)			2	1	
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					1
2. 釣り用品						
1. 釣り針 (糸のついたものを含む)						
2. おもり						
3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類						
1. ふた・キャップ	1. ふた・キャップ	1	2	4		5
	2. プルタブ					
	3. 針金					1
	4. 釘 (くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積 (m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片	3	1	8	4	3
	2. アルミホイル・アルミ箔	5	2	6	11	17
5. その他						
	1. コード配線類			1	1	
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片（角材・板）	6	2	13	8	16
	2. 花火（手持ち花火）					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭（炭）	82	38	248	293	461
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					1
2. 粗大ゴミ（具体的に）						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6. その他具体的に			2	3	2
3. オイルボール						
4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）		9	2	5	2	4
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック	7	5	6	10	1
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					1
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船（FRP等材質を記入）					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0
	2. 流木					0
2. 海藻		0	0	0	0	0
3. その他（死骸等）						
	1. 死骸等（具体的に）					
	2. その他具体的に					

表 1.6-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.00	0.01	0.05	0.01
	2. スーパー・コンビニの袋	0.01	0.10	0.03	0.02	0.06
	3. お菓子の袋	0.01	0.01	0.02	0.03	0.02
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.00		0.08	0.08	0.19
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.02	0.03	0.11	0.38
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01	0.02	0.05		0.02
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.01		
	5. 化粧品容器		0.00			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル		0.01		0.05	0.07
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.00	0.00	0.04	0.02	0.03
	2. 食品の容器	0.01	0.01	0.12	0.08	0.06
	3. 食品トレイ			0.00	0.02	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.00	0.00	0.00
	5. ふた・キャップ	0.12	0.10	0.12	0.14	0.11
	6. その他の容器類			0.05	0.16	0.07
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.01	0.00	0.06	0.05	0.02
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.02	0.00	0.05	0.15	0.60
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.02	0.04	0.14	0.04
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
	2. タバコのフィルター	0.00		0.00	0.00	0.00
	3.ライター	0.02	0.01	0.07	0.04	0.05
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)				0.01	
	8. その他の雑貨類	0.14	0.03	0.09	0.17	0.23
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.00	0.00		0.03
	3. フイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		0.00
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具		0.01	0.05	0.05	0.11
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.06	0.05	0.10	0.04	0.07
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00		0.02	0.12	0.03
	3. プラスチックの破片	0.27	0.16	0.84	0.52	0.62
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.23	0.36	0.84	0.76	0.89
	2. コード配線類					0.03
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	4. ウレタン			0.01	0.00	0.02
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム	0.00		0.00	0.00	0.00
	5. ゴムの破片	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			0.05		
	2. 複合素材サンダル					0.18
	3. くつ・靴底			0.02		0.01

表 1.6-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ				0.00	0.00
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.00			
	4.梱包資材				0.00	0.00
2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.02	0.02	0.02	0.06
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック			0.00	0.04	
	3.紙皿				0.01	0.00
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00				
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片		0.00	0.00	0.04	0.01
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						0.01
3.布片		0.01	0.00	0.00	0.02	0.00
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.10	0.33	0.88	1.00	0.47
	2.食品用容器					0.13
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.23	0.18	0.35	0.13	0.03
4.陶磁器類破片		0.03	0.00	0.03		
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶		0.02			0.09
	2.スチール製飲料用缶				0.08	
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.28	0.28	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					0.05
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00	0.00		0.01
	2.プルタブ					
	3.針金					0.05
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-4(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片	0.02	0.00	0.19	0.03	0.03
	2.アルミホイル・アルミ箔	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
5.	その他					
	1.コード配線類			0.00	0.01	
8.	その他の人工物					
	1.木類					
	1.木材・木片(角材・板)	1.32	0.55	3.55	1.36	4.30
	2.花火(手持ち花火)					
	3.割り箸					
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭(炭)	0.19	0.04	0.25	0.17	0.51
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					0.00
	2.粗大ゴミ(具体的に)					
	1.家電製品・家具					
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6.その他具体的に			0.06	0.05	1.84
	3.オイルボール					
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.49	0.05	0.28	0.04	0.17
	5.医療系廃棄物					
	1.注射器					
	2.バイアル					
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
	6.点眼・点鼻薬容器					
	7.コンドーム					
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ					
	10.その他の医療系廃棄物					0.00
	6.その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船(FRP等材質を記入)					
9.	生物系漂着物					
	1.流木、灌木等					
	1.灌木	3.54	17.20	36.56	26.72	33.80
	2.流木					20.50
	2.海藻	0.02	0.01	0.03	0.04	0.27
	3.その他(死骸等)					
	1.死骸等(具体的に)					
	2.その他具体的に					

表 1.6-4(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.02	0.02	2.00	0.50	0.05
	2. スーパー・コンビニの袋	0.70	8.00	7.02	5.30	4.05
	3. お菓子の袋	0.05	0.04	0.54	1.70	0.70
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.10		6.00	3.30	6.26
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.50	0.35	2.35	6.20
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.15	0.20	0.40		0.20
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.03		
	5. 化粧品容器		0.04			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル		0.10		0.50	0.60
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.01	0.02	0.65	0.55	0.50
	2. 食品の容器	0.23	0.05	0.75	0.80	0.65
	3. 食品トレイ			0.10	0.30	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.02		0.01	0.03	0.01
	5. ふた・キャップ	0.24	0.17	0.55	0.32	0.23
	6. その他の容器類			0.61	1.40	0.30
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.07	0.03	0.70	0.23	0.25
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.11	0.01	0.20	0.60	5.05
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.04	0.05	0.34	0.51	1.10
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.03	0.00	0.13	0.31	0.08
	2. タバコのフィルター	0.00		0.01	0.00	0.00
	3. ライター	0.08	0.05	0.25	0.15	0.19
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット	0.20	0.10	0.50	0.40	0.15
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)				0.11	
	8. その他の雑貨類	0.28	0.10	0.46	1.07	1.66
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.01		0.05
	3. プイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.02		0.00
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具		0.03	0.40	0.10	0.20
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	1.04	2.06	6.22	5.51	3.09
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01		0.61	4.45	0.67
	3. プラスチックの破片	1.72	0.35	5.03	3.51	4.16
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	1.03	1.57	5.50	4.06	3.52
	2. コード配線類					0.05
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01	0.03	0.05	0.01	0.02
	4. ウレタン			0.05	0.04	0.41
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム	0.01		0.01	0.01	0.01
	5. ゴムの破片	0.00	0.00	0.03	0.05	0.01
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			0.15		
	2. 複合素材サンダル					0.20
	3. くつ・靴底			0.05		0.05

表 1.6-4(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ				0.13	0.00
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器		0.03			
	4.梱包資材				0.04	0.01
	2.パイ					
3.発泡スチロールの破片	0.20	0.16	0.52	0.55	3.01	
4.魚箱(ト口箱)						
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック			0.07	0.30	
	3.紙皿				0.20	0.00
2.包装						
1.紙袋	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.10				
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片		0.01	0.04	0.10	0.09
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻	1.タバコの吸殻	0.06	0.04	0.09	0.14	0.13
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片	3.布片	0.04	0.01	0.01	0.06	0.03
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器	1.飲料用容器	0.15	0.45	1.00	1.32	0.60
	2.食品用容器					0.10
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片	3.ガラス破片	0.11	0.15	0.25	0.13	0.03
4.陶磁器類破片	4.陶磁器類破片	0.04	0.01	0.02		
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶	1.アルミ製飲料用缶		0.35			0.95
	2.スチール製飲料用缶				0.30	
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.90	0.28	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					0.09
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ	1.ふた・キャップ	0.01	0.02	0.04		0.01
	2.プルタブ					
	3.針金					0.10
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-4(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.00	0.21	0.10	0.04
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.04	0.01	0.05	0.11	0.04
	5. その他					
	1. コード配線類			0.01	0.01	
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	12.00	3.00	14.00	8.00	21.00
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.90	0.13	3.03	15.21	3.10
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					0.00
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に			0.15	0.21	5.01
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.30	0.10	0.33	0.07	0.20
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック	0.04	0.02	0.04	0.08	0.01
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					0.00
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	26.00	90.00	240.00	240.20	330.00
	2. 流木					75.00
	2. 海藻	0.20	0.03	0.30	0.24	2.80
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第5回調査（2008年8月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用（食品の包装・容器）					3
	2. スーパー・コンビニの袋					3
	3. お菓子の袋	1	1	2	3	12
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					3
	6. その他の袋			1	2	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)				1	2
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					1
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品（農薬含む）					
	5. 化粧品容器			1		1
	6. 食品用（マヨネーズ・醤油等）					
	7. その他のプラボトル					5
3. 容器類						
	1. カップ、食器				1	
	2. 食品の容器					11
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器（お弁当用 醤油・ソース容器）					3
	5. ふた・キャップ	6	4	11	10	25
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも（ねじれ無し）			1		11
	2. ロープ（ねじれ有り）		3	6	6	4
	3. テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	2	1	3	2	7
	4. シート状プラスチック（ブルーシート）					
5. 雑貨類						
	1. ストロー		1	8	1	5
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター					4
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類（ハブラシ、スプーン等）					
	8. その他の雑貨類		4	6		20
6. 漁具						
	1. 釣り糸				1	
	2. 釣りのルアー・浮き					
	3. フイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード			1		
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	37	40	138	147	240
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	7				10
	3. プラスチックの破片	35	54	187	103	199
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット（プラスチック粒）						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	15	14	98	54	65
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう（猟銃の弾丸の殻）					1
	4. ウレタン		1	2	3	3
	5. 農業資材（ビニールハウスのパッカー等）					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム	1				
5. ゴムの破片						
	6. その他具体的に					4
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第5回調査（2008年8月））

地域		熊本県上天草地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
1. 食品トレイ						2
2. 飲料用カップ						
3. 弁当・ラーメン等容器						
4. 梱包資材						4
2. フイ						
3. 発泡スチロールの破片		4	8	50	29	270
4. 魚箱（ト口箱）						
5. その他具体的に						
4. 紙類						
1. 容器類						
1. 紙コップ						
2. 飲料用紙パック						1
3. 紙皿						
2. 包装						
1. 紙袋						
2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
3. 菓子類包装紙						
4. 段ボール(箱、板等)						
5. ボール紙箱						
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
1. 新聞、雑誌、広告						4
2. ティッシュ、鼻紙						
3. 紙片				1		7
5. その他具体的に						
1. タバコの吸殻		7	2	20	13	17
2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手						1
3. 布片		1			1	5
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット						
2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器				1		1
2. 食品用容器						
3. 化粧品容器						
4. 市販薬品(農薬含む)容器						
5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
7. 電球(金属部のみも含む)						1
2. 陶磁器類						
1. 食器						
2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片		11	60	43	11	16
4. 陶磁器類破片			2			
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶					1	1
2. スチール製飲料用缶						
3. 食品用缶						
4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5. 潤滑油缶・ボトル						
6. ドラム缶						
7. その他の缶						
2. 釣り用品						
1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
2. おもり						
3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類						
1. ふた・キャップ					3	
2. プルタブ						
3. 針金					1	
4. 釘(くぎ)						1
5. 電池						

表 1.6-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第5回調査（2008年8月））

地域		熊本県上天草市地域（樋島）				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片			22		
	1.金属片					
	2.アルミホイル・アルミ箔		1			3
5.	その他					
	1.コード配線類					
8.	その他の人工物					
	1.木類					
	1.木材・木片（角材・板）					1
	2.花火（手持ち花火）					
	3.割り箸					
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭（炭）	25	14	109	127	78
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に	11				
	2.粗大ゴミ（具体的に）					
	1.家電製品・家具					
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6.その他具体的に					
	3.オイルボール					
	4.建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）	2		5	2	2
	5.医療系廃棄物					
	1.注射器					
	2.バイアル					
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック	1		1	2	2
	6.点眼・点鼻薬容器					
	7.コンドーム					
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ					
	10.その他の医療系廃棄物					
	6.その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船（FRP等材質を記入）					
9.	生物系漂着物					
	1.流木、灌木等					
	1.灌木	0	0	0	0	0
	2.流木					
	2.海藻					
	3.その他(死骸等)					
	1.死骸等（具体的に）					
	2.その他具体的に					

表 1.6-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県上天草地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.00
	2. スーパー・コンビニの袋					0.15
	3. お菓子の袋	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					0.32
	6. その他の袋			0.00	0.00	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)				0.03	0.07
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					0.00
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			0.02		0.05
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					0.15
3. 容器類						
	1. カップ、食器				0.00	
	2. 食品の容器					0.07
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					0.00
	5. ふた・キャップ	0.01	0.02	0.01	0.01	0.06
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)		0.00	0.00	0.00	0.15
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー		0.00	0.00	0.00	0.01
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター					0.05
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
	8. その他の雑貨類		0.01	0.00		0.09
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	
	2. 釣りのルアー・浮き					
	3. プイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード			0.00		
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.00	0.01	0.01	0.26
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00				0.29
	3. プラスチックの破片	0.01	0.01	0.08	0.03	0.17
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.01	0.04	0.11	0.05	0.14
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)					0.00
	4. ウレタン		0.00	0.00	0.00	0.04
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール					
	2. 風船					
	3. ゴム手袋					
	4. 輪ゴム	0.00				
	5. ゴムの破片					0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ					0.01
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材					0.00
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
4.紙類						
1.容器類	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					0.05
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					1.07
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			0.00		0.00
	5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片	0.00			0.00	0.13	
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器			0.11		0.11	
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)					0.00	
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片	0.03	0.16	0.10	0.02	0.09	
4.陶磁器類破片		0.01				
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶				0.01	0.05	
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ				0.00		
2.プルタブ						
3.針金				0.00		
4.釘(くぎ)					0.00	
5.電池						

表 1.6-5(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.10		
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.00			0.00
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)					0.07
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.01	0.00	0.04	0.00	0.04
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.01				
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.10		0.06	0.00	0.00
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック	0.00		0.00	0.00	0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0.24	1.01	1.20	1.05	90.33
	2. 流木					
2. 海藻						
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-5(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県上天草市地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					0.02
	2. スーパー・コンビニの袋					1.00
	3. お菓子の袋	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					4.00
	6. その他の袋			0.00	0.03	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)				0.30	0.70
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					0.08
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			0.10		0.15
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					1.20
3. 容器類						
	1. カップ、食器				0.00	
	2. 食品の容器					1.60
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					0.02
	5. ふた・キャップ	0.05	0.04	0.06	0.09	0.22
	6. その他の容器類					
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		0.01
	2. ロープ(ねじれ有り)		0.01	0.03	0.01	0.33
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー		0.00	0.01	0.00	0.03
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター					0.08
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)					
	8. その他の雑貨類		0.03	0.05		1.12
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	
	2. 釣りのルアー・浮き					
	3. フイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード			0.00		
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.03	0.12	0.10	2.20
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01				2.00
	3. プラスチックの破片	0.06	0.10	0.40	0.14	0.45
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.06	0.16	0.25	0.14	0.38
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)					0.01
	4. ウレタン		0.01	0.01	0.01	0.15
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム	0.00				
	5. ゴムの破片					0.01
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-5(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県上天草地域(樋島)				
回収面積(m ²)		200.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ					0.30
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材					0.00
2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.02	0.08	0.05	2.09
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					0.50
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					1.50
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			0.00		0.01
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.03	0.00	0.03	0.02	0.02
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						0.10
3.布片		0.00			0.00	0.35
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器			0.18		0.20
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					0.02
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.04	0.17	0.12	0.20	0.08
4.陶磁器類破片			0.03			
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶				0.10	0.15
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ				0.05	
	2.プルタブ					
	3.針金				0.01	
	4.釘(くぎ)					0.00
	5.電池					

表 1.6-5(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域 回収面積(m ²)	熊本県上天草市地域(樋島)				
	200.0				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片					
1. 金属片			0.21		
2. アルミホイル・アルミ箔		0.01			0.03
5. その他					
1. コード配線類					
8. その他の人工物					
1. 木類					
1. 木材・木片(角材・板)					0.20
2. 花火(手持ち花火)					
3. 割り箸					
4. つま楊枝					
5. マッチ					
6. 木炭(炭)	0.06	0.22	0.42	0.13	0.20
7. 物流用パレット					
8. 梱包用木箱					
9. その他具体的に	0.02				
2. 粗大ゴミ(具体的に)					
1. 家電製品・家具					
2. バッテリー					
3. 自転車・バイク					
4. タイヤ					
5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
6. その他具体的に					
3. オイルボール					
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.15		0.07	0.00	0.00
5. 医療系廃棄物					
1. 注射器					
2. バイアル					
3. アンブル					
4. 点滴バック					
5. 錠剤バック	0.00		0.00	0.01	0.02
6. 点眼・点鼻薬容器					
7. コンドーム					
8. タンポンのアプリケーター					
9. 紙おむつ					
10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に					
1. 革製品					
2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物					
1. 流木、灌木等					
1. 灌木	1.20	6.10	9.20	9.20	369.00
2. 流木					
2. 海藻					
3. その他(死骸等)					
1. 死骸等(具体的に)					
2. その他具体的に					

1.6.2 熊本県苓北町地域(富岡)

第1～6回調査(2007年10月～2008年10月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(小分類)を表1.6-6～表1.6-11に示す。

表 1.6-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域	熊本県苓北町地域(富岡)					
	回収面積(m ²)					
	840.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類						
1. 袋類						
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		15	11	4	5	1
2. スーパー・コンビニの袋			1		2	1
3. お菓子の袋	10	34	7		74	
4. 6 バックホルダー						
5. 農薬・肥料袋	2	4		3	16	
6. その他の袋	20	61	10	5	18	4
2. プラボトル						
1. 飲料用(ペットボトル)	1	17	15	54	138	1
2. 飲料用(ペットボトル以外)	1	1	1	4	3	
3. 洗剤・漂白剤	1	5	2	1	19	
4. 市販薬品(農薬含む)						
5. 化粧品容器						
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	2	6	1	5	4	
7. その他のプラボトル	8	10		10	18	
3. 容器類						
1. カップ、食器	13	38	6	14	189	
2. 食品の容器						
3. 食品トレイ	4	18	5	5	10	
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	3	17	3	1	19	
5. ふた・キャップ	79	645	237	34	1289	28
6. その他の容器類	11	46	13	23	185	2
4. ひも類・シート類						
1. ひも(ねじれ無し)	8	64	16		4	9
2. ロープ(ねじれ有り)	79	230	157	14	573	30
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	18	42	4	5	28	2
4. シート状プラスチック(ブルーシート)			1			
5. 雑貨類						
1. ストロー	23	143	50	6	382	12
2. タバコのフィルター						
3. ライター	13	27	23	2	55	1
4. おもちゃ	8	19	5	2	98	
5. 文房具	5	20			36	
6. 苗木ポット	2	12	1	9	42	1
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	1				32	
8. その他の雑貨類	20	68	16	10	153	3
6. 漁具						
1. 釣り糸					30	
2. 釣りのルアー・浮き	1	7	1	1		1
3. ブイ	10	116	28	2	42	1
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			2		3	
5. 魚網		3		1	2	
6. かご漁具	4	6	8	5	31	
7. カキ養殖用パイプ	3				80	
8. カキ養殖用コード		14	1		3	2
9. 釣りえさ袋・容器	4	16		23	12	
10. その他の漁具	11	66	16	19	45	2
7. 破片類						
1. シートや袋の破片(シートの破片)	12	66	12	7	88	2
2. シートや袋の破片(袋の破片)		38	37	8	844	5
3. プラスチックの破片	506	2090	685	102	598	166
4. 漁具の破片						
5. ペットボトルラベルの破片		1				
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
1. 燃え殻	107	529	371	34	880	34
2. コード配線類						
3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		1	1			
4. ウレタン		1				
5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
6. 不明	3	68	8	5	15	
2. ゴム類						
1. ボール		6	4	7	8	
2. 風船						
3. ゴム手袋		1		2		
4. 輪ゴム		2				
5. ゴムの破片	8	12	2	4	53	1
6. その他具体的に						
1. ゴムサンダル	2	8	11	4	7	
2. 複合素材サンダル						
3. くつ・靴底	4	14	3	1	22	1

表 1.6-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域	熊本県苓北町地域(富岡)					
	840.0					
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
1. 食品トレイ	191	496	245	9	384	22
2. 飲料用カップ						
3. 弁当・ラーメン等容器	17	7	103		9	
4. 梱包資材	37	31	79	1	54	36
2. フイ						
3. 発泡スチロールの破片	113	165	399	19	602	162
4. 魚箱(ト口箱)						
5. その他具体的に	1		1			
4. 紙類						
1. 容器類						
1. 紙コップ						
2. 飲料用紙パック					1	
3. 紙皿						
2. 包装						
1. 紙袋						
2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)		1				
3. 菓子類包装紙						
4. 段ボール(箱、板等)						
5. ボール紙箱						
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
1. 新聞、雑誌、広告						
2. ティッシュ、鼻紙						
3. 紙片						
5. その他具体的に						
1. タバコの吸殻		1			1	8
2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手				4		
3. 布片		1	4		14	
4. 糸、毛糸		2				
5. 布ひも			1		1	
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット						
2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器	2	10	18			
2. 食品用容器			1			
3. 化粧品容器			2			
4. 市販薬品(農薬含む)容器						
5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
6. 蛍光灯(金属部のみも含む)	1					
7. 電球(金属部のみも含む)			1			1
2. 陶磁器類						
1. 食器						
2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片	50	191	238	1	3	
4. 陶磁器類破片	1	1	40			
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶		15	1	29	22	
2. スチール製飲料用缶	1			2	2	
3. 食品用缶			1			
4. スプレー缶(カセットボンベを含む)				1		
5. 潤滑油缶・ボトル						
6. ドラム缶						
7. その他の缶	2					
2. 釣り用品						
1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
2. おもり						
3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類						
1. ぶた・キャップ	1	48	6	4	9	
2. プルタブ						
3. 針金				1		
4. 釘(くぎ)					1	
5. 電池						

表 1.6-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片		7	7		1	
	2. アルミホイール・アルミ箔	1	11		3		
5. その他							
	1. コード配線類				1		
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)	46	84	110	12	65	23
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸					2	
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						16
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール					1	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		7	1	6	7	
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	1	5	5	1	33	
	2. バイアル	1	2	3			
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム			1			
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物		6			6	
	6. その他具体的に						
	1. 単製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0	0
	2. 流木	11	31	95	54	34	8
	2. 海藻	0			716		0
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.03	0.02	0.01	0.02	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋			0.01		0.01	0.01
	3. お菓子の袋	0.01	0.02	0.01		0.16	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋	0.19	0.11		0.24	0.36	
	6. その他の袋	0.04	0.12	0.02	0.02	0.07	0.01
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.03	0.66	0.46	1.77	4.32	0.03
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01	0.01	0.04	0.04	0.06	
	3. 洗剤・漂白剤	0.03	0.09	0.18	0.04	0.60	
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.03	0.10	0.01	0.10	0.06	
	7. その他のプラボトル	0.21	0.20		0.07	0.68	
3. 容器類							
	1. カップ、食器	0.10	0.11	0.02	0.07	1.00	
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ	0.00	0.02	0.02	0.02	0.08	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.01	0.00	0.00	0.03	
	5. ふた・キャップ	0.69	1.03	0.71	0.19	6.51	0.07
	6. その他の容器類	0.07	0.18	0.12	0.53	1.01	0.98
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.01	0.04	0.03		0.02	0.05
	2. ロープ(ねじれ有り)	1.89	2.03	0.66	0.55	10.44	0.15
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.03	0.01	0.01	0.11	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)			0.19			
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.01	0.06	0.03	0.00	0.14	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.15	0.25	0.22	0.02	0.58	0.02
	4. おもちゃ	0.03	0.30	0.04	0.05	0.72	
	5. 文房具	0.03	0.11			0.21	
	6. 苗木ポット	0.01	0.05	0.01	0.04	0.18	0.00
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.90				0.25	
	8. その他の雑貨類	2.25	1.74	0.23	0.89	0.92	0.01
6. 漁具							
	1. 釣り糸					0.09	
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01	0.04	0.01	0.01		0.00
	3. フイ	0.41	0.41	1.07	0.02	0.85	0.01
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00		0.02	
	5. 魚網		2.30		0.11	5.20	
	6. かご漁具	0.03	0.04	0.11	0.47	0.55	
	7. カキ養殖用パイプ	0.01				0.14	
	8. カキ養殖用コード		0.01	0.00		0.01	0.00
	9. 釣りえさ袋・容器	0.09	0.13		0.58	0.29	
	10. その他の漁具	0.28	0.88	0.48	1.95	0.66	0.05
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.07	0.01	0.01	0.46	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		0.06	0.03	0.02	4.96	0.00
	3. プラスチックの破片	1.42	6.34	3.29	0.88	2.91	0.22
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00				
8. レジンペレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.65	1.16	2.26	0.58	10.88	0.30
	2. コード配線類						
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.00	0.02			
	4. ウレタン		0.02				
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.04	0.56	0.94	0.03	0.53	
2. ゴム類							
	1. ボール		0.34	0.43	0.32	0.36	
	2. 風船						
	3. ゴム手袋		0.01		0.07		
	4. 輪ゴム		0.00				
	5. ゴムの破片	0.26	0.04	0.00	0.05	0.83	0.02
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル	0.40	0.77	1.47	0.27	1.07	
	2. 複合素材サンダル						
	3. くつ・靴底	0.25	1.53	0.09	0.00	2.18	0.32

表 1.6-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ	0.05	0.30	0.07	0.00	0.17	0.00
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	0.03	0.00	0.06		0.03	
	4.梱包資材	0.03	0.07	0.18	0.00	0.13	0.06
2.フイ							
	3.発泡スチロールの破片	0.09	0.22	0.27	0.03	0.62	0.03
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に	0.00		0.01			
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック					0.60	
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)		0.00				
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
5.その他具体的に							
	1.タバコの吸殻		0.00			0.00	0.00
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手					0.18		
3.布片			0.00	0.28		0.22	
4.糸、毛糸			0.00				
5.布ひも				0.19		1.50	
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.23	1.77	2.20			
	2.食品用容器			0.18			
	3.化粧品容器			0.07			
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.03					
	7.電球(金属部のみも含む)			0.00			0.01
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.35	1.06	1.46	0.00	0.12	
4.陶磁器類破片		0.01	0.03	0.17			
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		0.12	0.02	0.26	0.27	
	2.スチール製飲料用缶	0.03			0.07	0.07	
	3.食品用缶			0.06			
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)				0.04		
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶	0.06					
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ	0.00	0.08	0.01	0.02	0.02	
	2.プルタブ						
	3.針金				0.01		
	4.釘(くぎ)					0.00	
	5.電池						

表 1.6-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片	1. 金属片		0.21	0.02		0.61	
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.01	0.03		0.01		
	5. その他					0.05	
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)	13.66	9.32	25.50	0.98	8.30	6.60
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸					0.00	
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						0.01
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール					5.60	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.09	0.26	0.09	0.07	
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.00	3.60	0.05	0.00	0.12	
	2. バイアル	0.18	0.27	0.22			
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム			0.00			
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物		0.00			0.07	
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	76.50	230.70	255.20	41.15	186.20	30.42
	2. 流木	25.00	95.60	93.20	9.50	153.40	11.00
	2. 海藻	0.04			1.83		0.60
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-6(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.55	15.50	0.04	0.10	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋			0.08		0.50	0.05
	3. お菓子の袋	0.17	0.60	5.04		7.02	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋	5.00	3.01		0.30	8.02	
	6. その他の袋	1.09	3.49	0.04	0.07	2.16	0.04
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.50	10.50	9.80	54.90	145.74	0.50
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.10	0.10	1.00	0.20	0.55	
	3. 洗剤・漂白剤	0.30	0.70	1.40	0.30	14.00	
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.50	1.75	0.00	0.40	1.30	
	7. その他のプラボトル	2.76	4.30		0.73	5.60	
3. 容器類							
	1. カップ、食器	1.31	2.03	0.06	0.63	10.82	
	2. 食品の容器						
	3. 食品トレイ	1.00	0.15	0.06	0.03	0.33	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.02	0.11	0.03	0.02	0.10	
	5. ふた・キャップ	5.22	11.40	2.45	0.65	37.53	0.15
	6. その他の容器類	93.17	4.98	0.30	7.20	13.80	18.01
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.07	0.32	5.13		0.10	1.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	15.09	11.61	12.34	4.23	85.00	4.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.08	0.23	0.02	0.03	0.50	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)			2.00			
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.14	0.51	0.22	0.02	3.02	0.02
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.17	0.41	10.19	0.03	1.89	0.02
	4. おもちゃ	0.15	0.31	0.07	0.03	3.65	
	5. 文房具	0.11	0.37			0.20	
	6. 苗木ポット	0.23	0.31	0.01	0.07	2.47	0.01
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.30				0.13	
	8. その他の雑貨類	10.81	14.24	0.69	6.00	55.37	0.02
6. 漁具							
	1. 釣り糸					1.00	
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01	0.11	0.08	0.02		0.00
	3. プイ	1.12	0.70	3.90	30.00	5.06	0.01
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.02		0.10	
	5. 魚網		30.00		0.50	6.41	
	6. かご漁具	0.04	0.13	0.58	5.05	8.50	
	7. カキ養殖用パイプ	0.02				2.00	
	8. カキ養殖用コード		0.10	0.00		0.05	0.02
	9. 釣りえさ袋・容器	0.16	0.26		6.01	1.20	
	10. その他の漁具	0.55	1.98	1.33	8.09	2.50	0.10
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.03	1.01	3.13	0.03	4.15	0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)		1.15	5.07	0.04	38.61	30.00
	3. プラスチックの破片	10.20	40.62	18.12	4.77	92.15	1.01
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片		0.01				
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	3.97	2.28	14.68	3.36	53.30	3.01
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.05	0.01			
	4. ウレタン		0.02				
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.10	3.86	11.10	0.05	3.84	
2. ゴム類							
	1. ボール		0.54	80.26	0.35	0.20	
	2. 風船						
	3. ゴム手袋		0.05		0.10		
	4. 輪ゴム		0.01				
	5. ゴムの破片	0.14	0.40	0.02	0.05	15.50	0.10
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル	0.20	2.45	6.00	0.25	3.80	
	2. 複合素材サンダル						
	3. くつ・靴底	0.32	6.62	0.12	0.01	10.50	1.00

表 1.6-6(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
	1.食品トレイ	2.35	4.21	4.21	0.06	8.05	0.07
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	0.08	0.02	1.37		0.27	
	4.梱包資材	0.55	1.05	4.14	0.01	5.00	1.00
2.ファイ							
	3.発泡スチロールの破片	8.54	10.29	17.07	1.51	81.00	1.00
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に	0.02		0.03			
4.紙類							
1.容器類							
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック					1.00	
	3.紙皿						
2.包装							
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)		0.01				
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
3.花火の筒							
4.紙片等							
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片						
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00			0.01	0.00
	2.葉巻などの吸い口						
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手					0.25		
3.布片			0.02	6.10		4.30	
4.糸、毛糸			0.01				
5.布ひも				3.00		15.00	
6.その他具体的に							
	1.毛布・カーペット						
	2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
	1.飲料用容器	0.16	4.00	2.05			
	2.食品用容器			0.30			
	3.化粧品容器			0.04			
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.05					
	7.電球(金属部のみも含む)			0.01			0.08
2.陶磁器類							
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		10.13	0.57	0.73	0.01	0.22	
4.陶磁器類破片		0.01	0.01	0.10			
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
	1.アルミ製飲料用缶		1.10	0.30	5.63	5.40	
	2.スチール製飲料用缶	0.20			0.40	0.55	
	3.食品用缶			0.20			
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)				0.04		
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶	0.20					
2.釣り用品							
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
3.雑貨類							
	1.ふた・キャップ	3.00	0.32	0.06	0.02	0.02	
	2.プルタブ						
	3.針金				0.01		
	4.釘(くぎ)					0.00	
	5.電池						

表 1.6-6(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片		0.31	0.03		0.50	
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.10	0.10		0.02		
5. その他							
	1. コード配線類				0.03		
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)	82.20	69.00	81.30	6.21	59.10	32.00
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸					0.02	
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						0.20
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール					30.00	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.21	0.50	0.34	0.35	
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.00	18.01	0.06	0.01	0.20	
	2. バイアル	0.25	0.50	0.31			
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム			0.01			
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物		0.05			0.12	
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	750.35	3325.10	2101.00	362.00	967.80	261.10
	2. 流木	86.60	309.70	484.10	135.40	1883.50	375.00
	2. 海藻	0.60			39.15		15.00
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域 回収面積(m ²)	熊本県苓北町地域(富岡)					
	840.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類						
1. 袋類						
1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	4	5	1		10	
2. スーパー・コンビニの袋			1			1
3. お菓子の袋	5	8	4		7	
4. 6パックホルダー						
5. 農薬・肥料袋						
6. その他の袋	2		2	1	3	1
2. プラボトル						
1. 飲料用(ペットボトル)			1			
2. 飲料用(ペットボトル以外)						
3. 洗剤・漂白剤						
4. 市販薬品(農薬含む)						
5. 化粧品容器						
6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
7. その他のプラボトル						
3. 容器類						
1. カップ、食器	3	2			3	
2. 食品の容器	2	5			8	
3. 食品トレイ						
4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1	1				
5. ふた・キャップ	17	80	28		65	2
6. その他の容器類	2					9
4. ひも類・シート類						
1. ひも(ねじれ無し)	6	6	1	3	5	
2. ロープ(ねじれ有り)	8	24	9		23	1
3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	5	8	5		5	
4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類						
1. ストロー	6	13	12	1	17	2
2. タバコのフィルター						
3. ライター		2		1	1	
4. おもちゃ			1			
5. 文房具		2				
6. 苗木ポット	2	1			2	
7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		3	1			
8. その他の雑貨類	3	8		1	19	
6. 漁具						
1. 釣り糸	1	1			1	
2. 釣りのルアー・浮き	1					
3. プイ		2	2	1	1	
4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			1			
5. 魚網						
6. かご漁具						
7. カキ養殖用パイプ						
8. カキ養殖用コード						
9. 釣りえさ袋・容器	2	1	1		2	
10. その他の漁具	4	1			2	
7. 破片類						
1. シートや袋の破片(シートの破片)	20	9	8		38	
2. シートや袋の破片(袋の破片)	6	15	4		10	
3. プラスチックの破片	221	601	141		219	41
4. 漁具の破片						
5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
						8
9. その他具体的に						
1. 燃え殻	22	120	33	2	57	14
2. コード配線類	1					
3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
4. ウレタン						
5. 農業資材(ビニールハウスのバックカー等)						
6. 不明	1	1			1	2
2. ゴム類						
1. ボール					2	
2. 風船						
3. ゴム手袋						
4. 輪ゴム		1				
5. ゴムの破片		5	7		9	
6. その他具体的に						
1. ゴムサンダル		1				
2. 複合素材サンダル						
3. くつ・靴底		1			2	

表 1.6-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域	熊本県苓北町地域(富岡)					
	回収面積(m ²)					
840.0						
地点1						
地点2						
地点3						
地点4						
地点5						
地点6						
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
1.食品トレイ						
2.飲料用カップ						
3.弁当・ラーメン等容器						
4.梱包資材						
2.ブイ						
3.発泡スチロールの破片						
4.魚箱(ト口箱)						
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ						
2.飲料用紙パック						
3.紙皿						
2.包装						
1.紙袋						
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
3.菓子類包装紙						
4.段ボール(箱、板等)						
5.ボール紙箱						
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告						
2.ティッシュ、鼻紙						
3.紙片						
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻						
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器						
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)						
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片						
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶						
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ						
2.プルタブ						
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片	1. 金属片		2	1			
	2. アルミホイル・アルミ箔		3	1			1
	5. その他						
	1. コード配線類		3				
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)						
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	1					13
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	1	2				
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			1			
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	2					1
	2. バイアル		1	1			
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンボンのアプリケーター						
9. 紙おむつ							
10. その他の医療系廃棄物							
6. その他具体的に							
1. 革製品	1						
2. 船(FRP等材質を記入)	1						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等							
1. 灌木	0	0	0	2	0	0	
2. 流木	0	0			0		
2. 海藻	1			3	0	0	
3. その他(死骸等)							
1. 死骸等(具体的に)							
2. その他具体的に							

表 1.6-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域	熊本県苓北町地域(富岡)					
	840.0					
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類						
1.袋類						
1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.02	0.01		0.02	
2.スーパー・コンビニの袋			0.00			0.00
3.お菓子の袋	0.00	0.01	0.00		0.00	
4.6パックホルダー						
5.農薬・肥料袋						
6.その他の袋	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
2.プラボトル						
1.飲料用(ペットボトル)			0.03			
2.飲料用(ペットボトル以外)						
3.洗剤・漂白剤						
4.市販薬品(農薬含む)						
5.化粧品容器						
6.食品用(マヨネーズ・醤油等)						
7.その他のプラボトル						
3.容器類						
1.カップ、食器	0.01	0.00			0.01	
2.食品の容器	0.01	0.01			0.02	
3.食品トレイ						
4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.00				
5.ふた・キャップ	0.02	0.12	0.05		0.18	0.00
6.その他の容器類	0.00				0.05	
4.ひも類・シート類						
1.ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	
2.ロープ(ねじれ有り)	0.01	0.26	0.06		0.09	0.00
3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.01		0.01	
4.シート状プラスチック(ブルーシート)						
5.雑貨類						
1.ストロー	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
2.タバコのフィルター						
3.ライター		0.03		0.00	0.01	
4.おもちゃ			0.04			
5.文房具		0.01				
6.苗木ポット	0.04	0.00			0.01	
7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.01	0.01			
8.その他の雑貨類	0.16	0.11		0.02	0.08	
6.漁具						
1.釣り糸	0.01	0.01			0.00	
2.釣りのルアー・浮き	0.01					
3.フイ		0.02	0.13	0.00	0.01	
4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00			
5.魚網						
6.かご漁具						
7.カキ養殖用パイプ						
8.カキ養殖用コード						
9.釣りえさ袋・容器	0.01	0.01	0.01		0.01	
10.その他の漁具	0.07	0.02			0.02	
7.破片類						
1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.01	0.00		0.02	
2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.01	0.00		0.02	
3.プラスチックの破片	0.12	0.55	0.12		0.44	0.02
4.漁具の破片						
5.ペットボトルラベルの破片						
8.レジンベレット(プラスチック粒)						0.00
9.その他具体的に						
1.燃え殻	0.04	0.33	0.10	0.01	0.34	0.02
2.コード配線類	0.00					
3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
4.ウレタン						
5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
6.不明	0.00	0.00			0.00	0.00
2.ゴム類						
1.ボール					0.05	
2.風船						
3.ゴム手袋						
4.輪ゴム		0.00				
5.ゴムの破片		0.03	0.02		0.00	
6.その他具体的に						
1.ゴムサンダル		0.09				
2.複合素材サンダル						
3.くつ・靴底		0.01			0.05	

表 1.6-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等							
	1. 食品トレイ	0.00	0.02	0.01		0.00	0.00
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器	0.00		0.00		0.00	
	4. 梱包資材	0.00	0.01	0.00		0.00	0.00
2. ブイ							
	3. 発泡スチロールの破片	0.03	0.05	0.04		0.02	0.00
	4. 魚箱(ト口箱)						
	5. その他具体的に					0.00	
4. 紙類							
1. 容器類							
	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
2. 包装							
	1. 紙袋						
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3. 菓子類包装紙						
	4. 段ボール(箱、板等)						
	5. ボール紙箱						
3. 花火の筒							
4. 紙片等							
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片		0.00	0.00		0.00	
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	0.00					0.00
	2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類							
1. 衣服類							
2. 軍手		0.17	0.01				
3. 布片				0.00		0.00	
4. 糸、毛糸							
5. 布ひも							
6. その他具体的に							
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス							
	1. 飲料用容器		0.15	0.11			
	2. 食品用容器						
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみ含む)						
	7. 電球(金属部のみ含む)						
2. 陶磁器類							
	1. 食器						
	2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片		0.25	0.34	0.18			
4. 陶磁器類破片		0.02		0.02			
5. その他具体的に			0.03				
7. 金属類							
1. 缶							
	1. アルミ製飲料用缶		0.01				
	2. スチール製飲料用缶						
	3. 食品用缶						
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5. 潤滑油缶・ボトル						
	6. ドラム缶						
	7. その他の缶						
2. 釣り用品							
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)						
	2. おもり						
	3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類							
	1. ふた・キャップ		0.01				
	2. プルタブ						
	3. 針金		0.01				
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-7(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片		0.01	0.00			
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.00	0.00			0.00
5. その他							
	1. コード配線類		0.00				
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)						
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	0.00					0.02
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	0.00	0.01				
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.03				
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.00					0.00
	2. バイアル		0.01	0.02			
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 筆製品	0.00					
	2. 船(FRP等材質を記入)	0.18					
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	3.96	6.78	5.43	0.05	1.70	0.18
	2. 流木	1.50	0.74			0.60	
	2. 海藻	0.00			0.00	0.01	0.00
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-7(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.02	0.04	0.02		0.04	
	2. スーパー・コンビニの袋			0.02			0.02
	3. お菓子の袋	0.01	0.01	0.00		0.01	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.01		0.00	0.00	0.00	0.00
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)			0.59			
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤・漂白剤						
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル						
3. 容器類							
	1. カップ、食器	0.04	0.00			0.01	
	2. 食品の容器	0.05	0.10			0.04	
	3. 食品トレイ						
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.00				
	5. ふた・キャップ	0.03	0.09	0.06		0.43	0.00
	6. その他の容器類	0.01				0.06	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.02	0.00	0.00	0.01	0.08	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.03	2.03	0.50		0.22	0.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.01	0.01		0.01	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00	0.01	0.01	0.00	0.03	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター		0.03		0.00	0.00	
	4. おもちゃ			0.10			
	5. 文房具		0.01				
	6. 苗木ポット	0.05	0.02			0.01	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.02	0.02			
	8. その他の雑貨類	0.23	0.10		0.01	0.10	
6. 漁具							
	1. 釣り糸	0.02	0.01			0.00	
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01					
	3. ブイ		0.05	0.20	0.00	0.01	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)			0.00			
	5. 魚網						
	6. かが漁具						
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえき袋・容器	0.02	0.15	0.08		0.01	
	10. その他の漁具	0.06	0.01			0.05	
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	0.01	0.00		0.05	
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.07	0.00		0.05	
	3. プラスチックの破片	0.52	2.06	0.22		2.05	0.02
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片						
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.07	1.14	0.10	0.01	1.10	0.03
	2. コード配線類	0.00					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン						
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明	0.00	0.00			0.00	0.00
2. ゴム類							
	1. ボール					0.11	
	2. 風船						
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム		0.00				
	5. ゴムの破片		0.02	0.10		0.01	
	6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		0.05				
	2. 複合素材サンダル						
	3. くつ・靴底		0.01			0.02	

表 1.6-7(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
1.食品トレイ		0.02	0.05	0.06		0.01	0.00
2.飲料用カップ							
3.弁当・ラーメン等容器		0.01		0.00		0.01	
4.梱包資材		0.01	0.01	0.01		0.01	0.00
2.パイ							
3.発泡スチロールの破片		0.34	0.08	0.52		0.05	0.01
4.魚箱(ト口箱)							
5.その他具体的に						0.00	
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ							
2.飲料用紙パック							
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							
3.菓子類包装紙							
4.段ボール(箱、板等)							
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片			0.00	0.00		0.00	
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻		0.00					0.00
2.葉巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手		0.30	0.01				
3.布片				0.00		0.01	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器			0.18	0.16			
2.食品用容器							
3.化粧品容器							
4.市販薬品(農薬含む)容器							
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみも含む)							
7.電球(金属部のみも含む)							
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ							
3.ガラス破片		0.06	0.08	0.05			
4.陶磁器類破片		0.01		0.00			
5.その他具体的に			0.01				
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶			0.01				
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			0.01				
2.プルタブ							
3.針金			0.01				
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-7(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年12月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片	1. 金属片		0.00	0.00			
	2. アルミホイール・アルミ箔		0.00	0.00			0.00
	5. その他						
	1. コード配線類		0.00				
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)						
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	0.00					0.04
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	0.00	0.00				
2. 粗大ゴミ(具体的に)							
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に						
3. オイルボール							
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.03				
5. 医療系廃棄物							
	1. 注射器	0.00					0.00
	2. バイアル		0.00	0.05			
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック						
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンポンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に							
	1. 革製品	0.00					
	2. 船(FRP等材質を記入)	0.20					
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等							
	1. 灌木	31.15	46.30	40.46	0.05	13.00	1.05
	2. 流木	1.00	1.50			5.00	
2. 海藻		0.00			0.00	0.03	0.00
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第3回調査 (2008年2月))

地域		熊本県苓北町地域 (富岡)					
回収面積 (m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)	1	1			20	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋		2		1	2	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	2	5	1	1	19	
2. プラボトル							
	1. 飲料用 (ペットボトル)			1	2		
	2. 飲料用 (ペットボトル以外)						
	3. 洗剤・漂白剤						
	4. 市販薬品 (農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル						4
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器	1					1
	3. 食品トレイ	1					
	4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	12	32	14		129	2
	6. その他の容器類	1	1		1	26	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも (ねじれ無し)	1	1			9	
	2. ロープ (ねじれ有り)	10	8	5	3	36	
	3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)	2	3	1		12	
	4. シート状プラスチック (ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	1	5			41	2
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	1	1		2	6	
	4. おもちゃ					2	
	5. 文房具		4			1	
	6. 苗木ポット					4	
	7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)		5			6	
	8. その他の雑貨類		3		6	12	3
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き					1	
	3. プイ				2	2	
	4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)						
	5. 魚網	1			1		
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器					1	
	10. その他の漁具		1			5	
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片 (シートの破片)	8	15	3	9		
	2. シートや袋の破片 (袋の破片)	3				130	
	3. プラスチックの破片	26	223	48	10	636	60
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片			3			
8. レジンベレット (プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	12	129	23	1	134	13
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう (猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン						
	5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
	1. ボール					2	
	2. 風船						
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	1	3			26	
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル						
	3. くつ・靴底						

表 1.6-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第3回調査（2008年2月））

地域	熊本県苓北町地域（富岡）					
	840.0					
回収面積（㎡）	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
1. 食品トレイ			1			
2. 飲料用カップ						
3. 弁当・ラーメン等容器			1		2	
4. 梱包資材	4	6	6	1	33	
2. フイ						
3. 発泡スチロールの破片	15	67	54		364	
4. 魚箱（ト口箱）						
5. その他具体的に						
4. 紙類						
1. 容器類						
1. 紙コップ						
2. 飲料用紙パック						
3. 紙皿						
2. 包装						
1. 紙袋						
2. タバコのパッケージ（フィルム、銀紙を含む）						
3. 菓子類包装紙						
4. 段ボール（箱、板等）						
5. ボール紙箱						
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
1. 新聞、雑誌、広告						
2. ティッシュ、鼻紙						
3. 紙片		1				
5. その他具体的に						
1. タバコの吸殻		2	1			1
2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手						
3. 布片						
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット					3	
2. 覆い（シート類）						
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器	1				1	
2. 食品用容器						
3. 化粧品容器						
4. 市販薬品（農薬含む）容器						
5. 食器（コップ、ガラス皿等）						
6. 蛍光灯（金属部のみも含む）						
7. 電球（金属部のみも含む）						1
2. 陶磁器類						
1. 食器						
2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片	11	211	77	4		1
4. 陶磁器類破片		1	2			
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶	1			3		
2. スチール製飲料用缶						
3. 食品用缶						
4. スプレー缶（カセットボンベを含む）						
5. 潤滑油缶・ボトル						
6. ドラム缶						
7. その他の缶						
2. 釣り用品						
1. 釣り針（糸のついたものを含む）						
2. おもり						
3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類						
1. ふた・キャップ		10			1	1
2. プルタブ						
3. 針金		1			2	
4. 釘（くぎ）						
5. 電池						

表 1.6-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第3回調査（2008年2月））

地域		熊本県苓北町地域（富岡）					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片		2		1		1
	2. アルミホイール・アルミ箔			1			
5. その他							
	1. コード配線類		1				
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片（角材・板）			1		3	
	2. 花火（手持ち花火）						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭（炭）						1
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に					1	1
2. 粗大ゴミ（具体的に）							
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）						
	6. その他具体的に		2				
3. オイルボール							
4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）							
5. 医療系廃棄物							
	1. 注射器					3	
	2. バイアル		1				
	3. アンブル						
	4. 点滴パック						
	5. 錠剤パック			2		1	
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に							
	1. 単製品						
	2. 船（FRP等材質を記入）						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等							
	1. 灌木	0	0	0	0	0	0
	2. 流木					0	
2. 海藻		0	0	0	0		0
3. その他（死骸等）							
	1. 死骸等（具体的に）						
	2. その他具体的に						

表 1.6-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域 回収面積(m ²)	熊本県苓北町地域(富岡)					
	840.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1.プラスチック類						
1.1.袋類						
1.1.1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.00			0.01	
1.1.2.スーパー・コンビニの袋						
1.1.3.お菓子の袋		0.00		0.00	0.00	
1.1.4.6パックホルダー						
1.1.5.農薬・肥料袋						
1.1.6.その他の袋	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	
1.2.プラボトル						
1.2.1.飲料用(ペットボトル)			0.03	0.05		
1.2.2.飲料用(ペットボトル以外)						
1.2.3.洗剤、漂白剤						
1.2.4.市販薬品(農薬含む)						
1.2.5.化粧品容器						
1.2.6.食品用(マヨネーズ・醤油等)						
1.2.7.その他のプラボトル					0.01	
1.3.容器類						
1.3.1.カップ、食器						
1.3.2.食品の容器	0.00					0.00
1.3.3.食品トレイ	0.00					
1.3.4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
1.3.5.ふた・キャップ	0.04	0.04	0.03		0.28	0.00
1.3.6.その他の容器類	0.04	0.00		0.00	0.05	
1.4.ひも類・シート類						
1.4.1.ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00			0.02	
1.4.2.ロープ(ねじれ有り)	0.03	0.06	0.02	0.01	0.15	
1.4.3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.00		0.02	
1.4.4.シート状プラスチック(ブルーシート)						
1.5.雑貨類						
1.5.1.ストロー	0.00	0.00			0.01	0.00
1.5.2.タバコのフィルター						
1.5.3.ライター	0.01	0.00		0.02	0.06	
1.5.4.おもちゃ					0.01	
1.5.5.文房具		0.01			0.01	
1.5.6.苗木ポット					0.02	
1.5.7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.01			0.01	
1.5.8.その他の雑貨類		0.00		0.02	0.04	0.00
1.6.漁具						
1.6.1.釣り糸						
1.6.2.釣りのルアー・浮き					0.00	
1.6.3.ブイ				0.00	0.01	
1.6.4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
1.6.5.魚網	0.00			0.04		
1.6.6.かご漁具						
1.6.7.カキ養殖用パイプ						
1.6.8.カキ養殖用コード						
1.6.9.釣りえさ袋・容器					0.02	
1.6.10.その他の漁具		0.00			0.05	
1.7.破片類						
1.7.1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.01	0.01	0.01		
1.7.2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.00				0.04	
1.7.3.プラスチックの破片	0.03	0.17	0.03	0.01	1.05	0.02
1.7.4.漁具の破片						
1.7.5.ペットボトルラベルの破片			0.00			
1.8.レジンベレット(プラスチック粒)						
1.9.その他具体的に						
1.9.1.燃え殻	0.08	0.29	0.11	0.00	0.48	0.02
1.9.2.コード配線類						
1.9.3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
1.9.4.ウレタン						
1.9.5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
1.9.6.不明						
2.ゴム類						
2.1.ボール					0.09	
2.2.風船						
2.3.ゴム手袋						
2.4.輪ゴム						
2.5.ゴムの破片	0.00	0.00			0.03	
2.6.その他具体的に						
2.6.1.ゴムサンダル						
2.6.2.複合素材サンダル						
2.6.3.くつ・靴底						

表 1.6-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域 回収面積(m ²)	熊本県苓北町地域(富岡)					
	840.0					
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
1.食品トレイ			0.00			
2.飲料用カップ						
3.弁当・ラーメン等容器			0.00		0.01	
4.梱包資材	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	
2.ブイ						
3.発泡スチロールの破片	0.01	0.01	0.01		0.06	
4.魚箱(ト口箱)						
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ						
2.飲料用紙パック						
3.紙皿						
2.包装						
1.紙袋						
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
3.菓子類包装紙						
4.段ボール(箱、板等)						
5.ボール紙箱						
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告						
2.ティッシュ、鼻紙						
3.紙片		0.00				
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻		0.00	0.00			0.00
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット					0.01	
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器	0.12				0.02	
2.食品用容器						
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)						0.00
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片	0.05	0.72	0.20	0.01		0.01
4.陶磁器類破片		0.06	0.01			
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶	0.02			0.01		
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ		0.02			0.00	0.00
2.プルタブ						
3.針金		0.00			0.01	
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-8(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4.	金属片						
	1.金属片		0.00		0.01		0.00
	2.アルミホイル・アルミ箔			0.00			
5.	その他						
	1.コード配線類		0.00				
8.	その他の人工物						
	1.木類						
	1.木材・木片(角材・板)			0.08		0.38	
	2.花火(手持ち花火)						
	3.割り箸						
	4.つま楊枝						
	5.マッチ						
	6.木炭(炭)						0.00
	7.物流用パレット						
	8.梱包用木箱						
	9.その他具体的に					0.01	0.00
	2.粗大ゴミ(具体的に)						
	1.家電製品・家具						
	2.バッテリー						
	3.自転車・バイク						
	4.タイヤ						
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6.その他具体的に		0.01				
	3.オイルボール						
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5.医療系廃棄物						
	1.注射器					0.00	
	2.バイアル		0.00				
	3.アンプル						
	4.点滴パック						
	5.錠剤パック			0.00		0.00	
	6.点眼・点鼻薬容器						
	7.コンドーム						
	8.タンボンのアプリケーター						
	9.紙おむつ						
	10.その他の医療系廃棄物						
	6.その他具体的に						
	1.革製品						
	2.船(FRP等材質を記入)						
9.	生物系漂着物						
	1.流木、灌木等						
	1.灌木	0.61	2.85	1.94	1.77	4.59	0.50
	2.流木					0.10	
	2.海藻	0.81	0.26	0.02	1.23		0.19
	3.その他(死骸等)						
	1.死骸等(具体的に)						
	2.その他具体的に						

表 1.6-8(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
1. プラスチック類							
1. 袋類							
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.00			0.16	
	2. スーパー・コンビニの袋						
	3. お菓子の袋		0.00		0.00	0.00	
	4. 6パックホルダー						
	5. 農薬・肥料袋						
	6. その他の袋	0.06	0.00	0.00	0.00	0.06	
2. プラボトル							
	1. 飲料用(ペットボトル)			0.50	0.80		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)						
	3. 洗剤・漂白剤						
	4. 市販薬品(農薬含む)						
	5. 化粧品容器						
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)						
	7. その他のプラボトル					0.04	
3. 容器類							
	1. カップ、食器						
	2. 食品の容器	0.02					0.05
	3. 食品トレイ	0.05					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)						
	5. ふた・キャップ	0.04	0.11	0.07		0.79	0.00
	6. その他の容器類	0.05	0.00		0.00	0.20	
4. ひも類・シート類							
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00			0.10	
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.15	0.55	0.20	0.05	2.10	
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.01	0.00		1.00	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)						
5. 雑貨類							
	1. ストロー	0.00	0.01			0.05	0.00
	2. タバコのフィルター						
	3. ライター	0.02	0.00		0.02	0.05	
	4. おもちゃ					0.03	
	5. 文房具		0.02			0.01	
	6. 苗木ポット					0.09	
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.02			0.03	
	8. その他の雑貨類		0.00		0.10	0.09	0.00
6. 漁具							
	1. 釣り糸						
	2. 釣りのルアー・浮き					0.00	
	3. フイ				0.01	0.05	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)						
	5. 魚網	0.00			0.50		
	6. かご漁具						
	7. カキ養殖用パイプ						
	8. カキ養殖用コード						
	9. 釣りえさ袋・容器					0.10	
	10. その他の漁具		0.01			0.10	
7. 破片類							
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.05	0.01	0.05	0.02		
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01				2.53	
	3. プラスチックの破片	0.06	0.70	0.04	0.03	7.00	0.03
	4. 漁具の破片						
	5. ペットボトルラベルの破片			0.00			
8. レジンベレット(プラスチック粒)							
9. その他具体的に							
	1. 燃え殻	0.44	0.76	0.18	0.01	1.65	0.05
	2. コード配線類						
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)						
	4. ウレタン						
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)						
	6. 不明						
2. ゴム類							
	1. ボール					0.08	
	2. 風船						
	3. ゴム手袋						
	4. 輪ゴム						
	5. ゴムの破片	0.00	0.01			0.72	
6. その他具体的に							
	1. ゴムサンダル						
	2. 複合素材サンダル						
	3. くつ・靴底						

表 1.6-8(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等							
1.食品トレイ				0.00			
2.飲料用カップ							
3.弁当・ラーメン等容器				0.00		0.03	
4.梱包資材		0.01	0.00	0.01	0.01	0.17	
2.パイ							
3.発泡スチロールの破片		0.03	0.11	0.08		2.11	
4.魚箱(ト口箱)							
5.その他具体的に							
4.紙類							
1.容器類							
1.紙コップ							
2.飲料用紙パック							
3.紙皿							
2.包装							
1.紙袋							
2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)							
3.菓子類包装紙							
4.段ボール(箱、板等)							
5.ボール紙箱							
3.花火の筒							
4.紙片等							
1.新聞、雑誌、広告							
2.ティッシュ、鼻紙							
3.紙片			0.00				
5.その他具体的に							
1.タバコの吸殻			0.00	0.00			0.00
2.葉巻などの吸い口							
5.布類							
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット						0.02	
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス							
1.飲料用容器		0.13				0.02	
2.食品用容器							
3.化粧品容器							
4.市販薬品(農薬含む)容器							
5.食器(コップ、ガラス皿等)							
6.蛍光灯(金属部のみ含む)							
7.電球(金属部のみ含む)							0.00
2.陶磁器類							
1.食器							
2.タイル・レンガ							
3.ガラス破片		0.03	0.52	0.21	0.01		0.00
4.陶磁器類破片			0.03	0.02			
5.その他具体的に							
7.金属類							
1.缶							
1.アルミ製飲料用缶		0.10			0.03		
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			0.04			0.00	0.00
2.プルタブ							
3.針金			0.00			0.02	
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-8(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第3回調査(2008年2月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	地点6
4. 金属片							
	1. 金属片		0.00		0.02		0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔			0.00			
5. その他							
	1. コード配線類		0.00				
8. その他の人工物							
1. 木類							
	1. 木材・木片(角材・板)			0.25		1.00	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						0.00
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に					0.01	0.00
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具						
	2. バッテリー						
	3. 自転車・バイク						
	4. タイヤ						
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)						
	6. その他具体的に		0.02				
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					0.01	
	2. バイアル		0.00				
	3. アンブル						
	4. 点滴バック						
	5. 錠剤バック			0.00		0.00	
	6. 点眼・点鼻薬容器						
	7. コンドーム						
	8. タンボンのアプリケーター						
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 筆製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
	1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	4.72	27.65	20.17	14.02	44.00	5.50
	2. 流木					1.50	
	2. 海藻	10.20	5.20	0.22	3.60		4.20
	3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域	熊本県苓北町地域（富岡）				
	840.0				
回収面積(m ²)	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類					
1. 袋類					
1. 食品用・包装用（食品の包装・容器）		3	2		2
2. スーパー・コンビニの袋					
3. お菓子の袋		2			3
4. 6パックホルダー					
5. 農薬・肥料袋					
6. その他の袋	3	6	1	1	9
2. プラボトル					
1. 飲料用（ペットボトル）	1			3	
2. 飲料用（ペットボトル以外）					
3. 洗剤、漂白剤					
4. 市販薬品（農薬含む）					
5. 化粧品容器					
6. 食品用（マヨネーズ・醤油等）					1
7. その他のプラボトル					
3. 容器類					
1. カップ、食器					1
2. 食品の容器	3	6		2	6
3. 食品トレイ	1	2	1		
4. 小型調味料容器（お弁当用 醤油・ソース容器）		2	1		
5. ふた・キャップ	10	97	15	1	30
6. その他の容器類	1	7		3	1
4. ひも類・シート類					
1. ひも（ねじれ無し）	2	2			4
2. ロープ（ねじれ有り）	14	18	11	3	25
3. テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	6	18	3		4
4. シート状プラスチック（ブルーシート）					
5. 雑貨類					
1. ストロー	1	20	6		7
2. タバコのフィルター					
3. ライター	1	5			1
4. おもちゃ		4			1
5. 文房具				2	
6. 苗木ポット					1
7. 生活雑貨類（ハブラシ、スプーン等）		6			2
8. その他の雑貨類	2	7	2		2
6. 漁具					
1. 釣り糸		1			
2. 釣りのルアー・浮き		6			1
3. プイ	2	2		2	1
4. 釣りの蛍光棒（ケミホタル）					
5. 魚網		1			
6. かご漁具	1		1		1
7. カキ養殖用パイプ					
8. カキ養殖用コード					1
9. 釣りえさ袋・容器					
10. その他の漁具	2	1	1	2	1
7. 破片類					
1. シートや袋の破片（シートの破片）	2	34	3	4	18
2. シートや袋の破片（袋の破片）	4	9	9	2	5
3. プラスチックの破片	66	410	117	12	120
4. 漁具の破片					
5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット（プラスチック粒）					
9. その他具体的に					
1. 燃え殻	8	126	23		25
2. コード配線類				2	
3. 薬きょう（猟銃の弾丸の殻）		4	1		3
4. ウレタン		1	4		7
5. 農業資材（ビニールハウスのパッカー等）					
6. 不明		1			
2. ゴム類					
1. ボール					
1. ボール					2
2. 風船					
2. 風船	2				
3. ゴム手袋					
3. ゴム手袋					
4. 輪ゴム					
4. 輪ゴム		1	1		
5. ゴムの破片					
5. ゴムの破片		10			1
6. その他具体的に					
1. ゴムサンダル					
2. 複合素材サンダル					
3. くつ・靴底					

表 1.6-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域		熊本県苓北町地域（富岡）					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
3.発泡スチロール類	1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	3	9		2		
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	1			1	1	
	4.梱包資材		1	2		8	
	2.フイ				1		
	3.発泡スチロールの破片	42	125	46	1	67	
	4.魚箱（ト口箱）						
	5.その他具体的に						
	4.紙類						
4.紙類	1.容器類						
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック	1		1			
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片		2			3	
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		1				
	2.葉巻などの吸い口						
	5.布類						
	5.布類	1.衣服類					
2.軍手					1	1	
3.布片			1		1	2	
4.糸、毛糸					1		
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
6.ガラス・陶磁器類		1.ガラス					
	1.飲料用容器		2				
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			1			
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	16	231	103		4	
	4.陶磁器類破片		1	3			
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	7.金属類	1.缶					
		1.アルミ製飲料用缶					
		2.スチール製飲料用缶				2	
		3.食品用缶					
		4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			5	3	1		
2.プルタブ							
3.針金							
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域		熊本県苓北町地域（富岡）				
回収面積 (m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		9	2		
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片（角材・板）	1	3			
	2. 花火（手持ち花火）					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭（炭）					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ（具体的に）					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）	1	8			3
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器	1	3			2
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船（FRP等材質を記入）					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	2	0	0	0	0
	2. 流木		1			
	2. 海藻	2	0	0	0	0
	3. その他（死骸等）					
	1. 死骸等（具体的に）					
	2. その他具体的に					

表 1.6-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.01	0.01		0.00
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋		0.00			0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.06	0.01	0.00	0.00	0.06
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.04			0.05	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					0.01
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器					0.00
	2. 食品の容器	0.03	0.01		0.01	0.02
	3. 食品トレイ	0.01	0.01	0.01		
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.01	0.00		
	5. ふた・キャップ	0.02	0.19	0.06	0.00	0.09
	6. その他の容器類	0.05	0.15		0.02	0.00
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.02	0.00			0.01
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.04	0.06	0.06	0.16	0.21
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.02	0.00		0.01
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.01	0.00		0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.01	0.06			0.01
	4. おもちゃ		0.01			0.00
	5. 文房具				0.01	
	6. 苗木ポット					0.01
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.02			0.00
	8. その他の雑貨類	0.07	0.02	0.00		0.00
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.00			
	2. 釣りのルアー・浮き		0.04			0.01
	3. フイ	0.01	0.04		0.71	0.00
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網		0.15			
	6. かご漁具	0.05		0.03		0.00
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					0.00
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具	0.04	0.03	0.00	0.05	0.02
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00
	3. プラスチックの破片	0.26	1.05	0.15	0.03	0.32
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.01	0.41	0.11		0.10
	2. コード配線類				0.01	
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.01	0.00		0.01
	4. ウレタン		0.16	0.02		0.01
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明		0.00			
2. ゴム類						
1. ボール						
	1. ボール					0.09
2. 風船						
	2. 風船	0.00				
3. ゴム手袋						
	3. ゴム手袋					
4. 輪ゴム						
	4. 輪ゴム		0.00	0.00		
5. ゴムの破片						
	5. ゴムの破片		0.01			0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.00	0.01		0.00	
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	0.00			0.00	0.00
	4.梱包資材		0.00	0.00		0.00
2.フイ					0.03	
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.03	0.01	0.00	0.02
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック	0.01		0.07		
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片		0.00			0.00
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00			
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手					0.10	0.04
3.布片			0.00		0.03	0.01
4.糸、毛糸					0.02	
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器		0.30			
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)			0.08		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.10	0.82	0.43		0.00
4.陶磁器類破片			0.01	0.01		
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶				0.01	
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.01	0.03	0.00	
	2.プルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-9(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片		0.04	0.00		
	2. アルミボイル・アルミ箔					
5. その他						
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	13.00	1.26			
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.01	0.13			0.34
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.00	0.00			0.00
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	3.19	7.98	9.43	0.38	3.60
	2. 流木		0.56			
2. 海藻		0.61	0.75	0.01	0.13	0.02
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-9(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)		0.06	0.04		0.02
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋		0.06			0.03
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.38	0.06	0.02	0.02	0.36
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.50			1.30	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					0.01
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器					0.10
	2. 食品の容器	0.31	0.07		0.20	0.46
	3. 食品トレイ	0.10	0.03	0.15		
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.03	0.01		
	5. ふた・キャップ	0.09	1.25	0.13	0.01	0.32
	6. その他の容器類	1.00	0.76		0.08	0.01
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.25	0.02			0.04
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.41	0.53	0.20	2.00	5.02
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.05	0.11	0.02		0.03
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.04	0.03		0.02
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.05	0.21			0.05
	4. おもちゃ		0.04			0.02
	5. 文房具				0.02	
	6. 苗木ポット					0.03
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.12			0.02
	8. その他の雑貨類	0.81	0.12	0.02		0.01
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.00			
	2. 釣りのルアー・浮き		0.07			0.02
	3. プイ	0.08	0.06		10.02	0.02
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網		0.30			
	6. かご漁具	0.60		0.05		0.02
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード					0.01
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具	0.20	0.10	0.00	0.20	0.10
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.16	0.01	0.02	0.13
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.11	0.05	0.01	0.04
	3. プラスチックの破片	3.19	5.74	0.27	0.09	4.51
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.05	2.41	0.16		0.45
	2. コード配線類				0.05	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.04	0.01		0.04
	4. ウレタン		2.00	0.06		0.03
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明		0.01			
2. ゴム類						
	1. ボール					0.08
	2. 風船	0.01				
	3. ゴム手袋					
	4. 輪ゴム		0.00	0.00		
	5. ゴムの破片		0.08			0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-9(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
3.発泡スチロール類	1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.07	0.08		0.05		
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	0.01			0.05	0.00	
	4.梱包資材		0.00	0.01		0.02	
	2.パイ				1.00		
	3.発泡スチロールの破片	0.38	0.40	0.14	0.02	1.00	
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に						
	4.紙類						
4.紙類	1.容器類						
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック	0.10		0.70			
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片		0.02			0.04	
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00				
	2.葉巻などの吸い口						
	5.布類						
	5.布類	1.衣服類					
2.軍手					0.10	0.20	
3.布片			0.00		0.10	0.11	
4.糸、毛糸					0.10		
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
6.ガラス・陶磁器類		1.ガラス					
	1.飲料用容器		0.40				
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)			0.15			
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	0.08	0.55	0.29		0.01	
	4.陶磁器類破片		0.01	0.03			
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	7.金属類	1.缶					
		1.アルミ製飲料用缶					
		2.スチール製飲料用缶				0.07	
		3.食品用缶					
		4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			0.04	0.03	0.02		
2.プルタブ							
3.針金							
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-9(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.08	0.02		
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	23.00	8.00			
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.07	1.09			2.10
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器	0.01	0.01			0.01
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	31.01	67.60	46.55	3.83	35.00
	2. 流木		4.00			
	2. 海藻	8.20	7.90	0.04	2.73	0.20
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)			2	2	5
	2.スーパー・コンビニの袋				2	
	3.お菓子の袋		1	2	12	8
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋				2	2
	6.その他の袋	1	5	5	7	7
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	1	7	7	18	19
	2.飲料用(ペットボトル以外)	1	1		2	1
	3.洗剤、漂白剤		4		2	
	4.市販薬品(農薬含む)			2	3	1
	5.化粧品容器			1	1	1
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)			1	1	
	7.その他のプラボトル		4		5	
3.容器類						
	1.カップ、食器	2	8	1	12	3
	2.食品の容器	1	11	7	13	29
	3.食品トレイ		3		1	
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		3			
	5.ふた・キャップ	17	53	66	52	53
	6.その他の容器類	4	8		11	17
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	17	2		6	
	2.ロープ(ねじれ有り)	26	27	16	39	23
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	7	10	2	7	7
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)					
5.雑貨類						
	1.ストロー	10	31	13	9	16
	2.タバコのフィルター		2			
	3.ライター	1	10	5	3	3
	4.おもちゃ		7	7	1	
	5.文房具	1	4	1	1	1
	6.苗木ポット		2		10	5
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	2	18	6	12	9
	8.その他の雑貨類	9	5		19	1
6.漁具						
	1.釣り糸		1			5
	2.釣りのルアー・浮き		1		5	2
	3.ブイ	3	37	5	6	1
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)				1	
	5.魚網	5	1		1	
	6.かご漁具	1			11	6
	7.カキ養殖用パイプ					
	8.カキ養殖用コード			18	1	6
	9.釣りえさ袋・容器		3		2	1
	10.その他の漁具	2	9	1	4	10
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	12	20		7	6
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	2	2	14	1	29
	3.プラスチックの破片	103	507	242	127	187
	4.漁具の破片					
	5.ペットボトルラベルの破片	1			3	2
8.レジンベレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	9	84	24	17	30
	2.コード配線類				1	
	3.葉きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4.ウレタン			2		
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		1	1	1	1
	6.不明			1	1	
2.ゴム類						
	1.ボール		2	1	2	5
	2.風船					
	3.ゴム手袋				1	
	4.輪ゴム					
	5.ゴムの破片	4	115	17	21	28
	6.その他具体的に					
	1.ゴムサンダル	1	4	2	1	
	2.複合素材サンダル	1	2			
	3.くつ・靴底	2	9	3	2	1

表 1.6-10(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	10	75	95	5	3
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器	1	20			
	4. 梱包資材	22	71	10		
	2. ブイ		1			
	3. 発泡スチロールの破片	59	618	76	84	216
	4. 魚箱(ト口箱)		1			
	5. その他具体的に			3		
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック		2		1	
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	2		2		2
	5. その他具体的に					
	1. タバコの吸殻	1				
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類				1		
2. 軍手						
3. 布片		4	1		5	2
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器		5			1
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器			1	2	
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)		4			
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
3. ガラス破片		8	221	47		
4. 陶磁器類破片			2			
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶		3		13	3
	2. スチール製飲料用缶				2	
	3. 食品用缶				1	
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		1		1	
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	1	13	4		
	2. プルタブ					
	3. 針金				1	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-10(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片	2	3	1		1
	2.アルミホイール・アルミ箔		2			
5.	その他					
	1.コード配線類		2			
8.	その他の人工物					
1.	木類					
	1.木材・木片(角材・板)		1	3	2	
	2.花火(手持ち花火)					
	3.割り箸					
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭(炭)					
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					1
2.	粗大ゴミ(具体的に)					
	1.家電製品・家具					
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6.その他具体的に		1		2	1
3.	オイルボール					
4.	建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		7			3
5.	医療系廃棄物					
	1.注射器		5	1		
	2.バイアル	1	2	1	2	
	3.アンプル					
	4.点滴バック		1			
	5.錠剤バック		4	4		
	6.点眼・点鼻薬容器		4			
	7.コンドーム					
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ					
	10.その他の医療系廃棄物					
6.	その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船(FRP等材質を記入)					2
9.	生物系漂着物					
1.	流木、灌木等					
	1.灌木	0	0	0	0	0
	2.流木		10	4	24	
2.	海藻	0	0	0	0	
3.	その他(死骸等)					
	1.死骸等(具体的に)					
	2.その他具体的に					

表 1.6-10(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.01	0.00	0.01
	2. スーパー・コンビニの袋				0.03	
	3. お菓子の袋		0.00	0.00	0.02	0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.08	0.09
	6. その他の袋	0.00	0.01	0.02	0.03	0.01
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.03	0.25	0.27	0.53	0.62
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01	0.01		0.03	0.03
	3. 洗剤・漂白剤		0.18		0.08	
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.08	0.02	0.01
	5. 化粧品容器			0.02	0.00	0.02
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.02		0.09	
	7. その他のプラボトル		0.10		0.33	
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.01	0.02	0.00	0.04	0.07
	2. 食品の容器	0.00	0.04	0.03	0.13	0.18
	3. 食品トレイ		0.02		0.01	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.01			
	5. ふた・キャップ	0.04	0.30	0.17	0.57	0.21
	6. その他の容器類	0.04	0.16		0.22	0.21
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.02	0.00		0.02	
	2. ロープ(ねじれ有り)	1.25	0.55	0.11	1.42	1.11
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01	0.01	0.00	0.04	0.03
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01
	2. タバコのフィルター		0.00			
	3. ライター	0.01	0.11	0.07	0.04	0.04
	4. おもちゃ		0.06	0.05	0.01	
	5. 文房具	0.02	0.15	0.01	0.01	0.01
	6. 苗木ポット		0.01		0.04	0.02
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.00	0.07	0.01	0.04	0.27
	8. その他の雑貨類	0.74	0.03		0.76	0.01
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.03			0.01
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01		0.72	0.05
	3. プイ	0.07	0.64	0.05	0.13	0.01
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.00	
	5. 魚網	0.02	0.01		0.70	
	6. かご漁具	0.02			0.13	0.11
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード			0.02	0.01	0.03
	9. 釣りえさ袋・容器		0.05		0.03	0.01
	10. その他の漁具	0.04	0.07	0.01	0.07	0.24
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	0.04		0.01	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.02	0.00	0.04	0.00	0.07
	3. プラスチックの破片	0.19	0.84	0.54	1.43	1.12
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片	0.00			0.00	0.02
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	4.65	0.59	0.15	0.32	0.43
	2. コード配線類				0.05	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4. ウレタン			0.03		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		0.00	0.02	0.01	0.27
	6. 不明			0.08	0.00	
2. ゴム類						
	1. ボール		0.20	0.11	0.10	0.25
	2. 風船					
	3. ゴム手袋				0.07	
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	0.01	0.97	0.10	0.47	7.12
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル	0.13	0.27	0.41	0.10	
	2. 複合素材サンダル	0.19	0.29			
	3. くつ・靴底	0.08	0.23	0.13	0.12	0.08

表 1.6-10(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ	0.01	0.04	0.04	0.01	0.00
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	0.00	0.02			
	4.梱包資材	0.01	0.19	0.03		
	2.フイ		0.03			
	3.発泡スチロールの破片	0.19	1.08	0.08	0.60	0.53
	4.魚箱(ト口箱)		0.06			
5.その他具体的に				0.05		
4.紙類						
1.容器類						
1.紙コップ	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック		0.13		0.03	
	3.紙皿					
2.包装						
1.紙袋	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
1.新聞、雑誌、広告	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00		0.00		0.00
5.その他具体的に						
1.タバコの吸殻	1.タバコの吸殻	0.00				
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片	3.布片	0.13	0.00		0.15	0.08
	4.糸、毛糸					
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器	1.飲料用容器		1.14			0.23
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.03	0.49	
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)		0.05			
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.05	0.79	0.23		
4.陶磁器類破片			0.02			
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶	1.アルミ製飲料用缶		0.03		0.09	0.01
	2.スチール製飲料用缶				0.05	
	3.食品用缶				0.01	
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.01		0.09	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ	1.ふた・キャップ	0.00	0.02	0.06		
	2.プルタブ					
	3.針金				0.02	
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-10(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.01	0.01	0.00		0.00
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.02			
	5. その他					
	1. コード配線類		0.01			
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)		0.36	5.33	7.00	
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に				0.09	
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に		0.19		0.13	0.09
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.33			0.03
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器		0.00	0.00		
	2. バイアル	0.03	0.02	0.21	0.04	
	3. アンブル					
	4. 点滴パック		0.01			
	5. 錠剤パック		0.01	0.00		
	6. 点眼・点鼻薬容器		0.03			
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)				1.75	
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	12.70	60.33	53.59	40.25	19.88
	2. 流木		15.40	4.90	17.80	
2. 海藻		0.05	0.14	0.05	1.18	
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-10(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.04	0.04	0.14
	2. スーパー・コンビニの袋				0.14	
	3. お菓子の袋		0.00	0.01	0.15	0.05
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.50	0.80
	6. その他の袋	0.00	0.12	0.04	0.41	0.15
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.50	4.70	3.98	10.10	13.80
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.07	0.05		0.27	0.30
	3. 洗剤・漂白剤		2.00		1.30	
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.80	0.30	0.11
	5. 化粧品容器			0.02	0.20	0.10
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.50		1.30	
	7. その他のプラボトル		1.20		3.20	
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.11	0.21	0.03	0.58	1.60
	2. 食品の容器	0.08	0.83	0.56	1.57	2.80
	3. 食品トレイ		0.28		0.10	
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.03			
	5. ふた・キャップ	0.22	1.40	0.78	5.60	1.69
	6. その他の容器類	0.14	3.25		1.35	2.45
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.14	0.01		0.40	
	2. ロープ(ねじれ有り)	6.20	6.50	0.23	14.03	7.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.17	0.11	0.01	0.25	0.20
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.05	0.14	0.04	0.10	0.50
	2. タバコのフィルター		0.06			
	3. ライター	0.03	0.23	0.11	0.06	0.06
	4. おもちゃ		0.10	0.27	0.05	
	5. 文房具	0.06	0.23	0.02	0.03	0.06
	6. 苗木ポット		0.09		0.78	0.23
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.04	0.28	0.09	0.30	2.55
	8. その他の雑貨類	5.00	0.10		9.70	0.08
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.08			0.10
	2. 釣りのルアー・浮き		0.05		3.00	0.30
	3. フイ	0.18	2.59	0.26	0.55	0.08
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)				0.01	
	5. 魚網	0.18	0.05		5.00	
	6. かご漁具	0.10			1.60	0.70
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード			0.11	0.08	0.20
	9. 釣りえさ袋・容器		0.18		0.24	0.15
	10. その他の漁具	0.18	0.35	0.10	0.60	2.80
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.14	0.19		0.08	0.11
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.10	0.03	0.11	0.00	1.20
	3. プラスチックの破片	2.21	10.37	2.28	17.31	10.15
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片	0.01			0.01	0.30
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	20.10	2.78	0.54	3.10	1.78
	2. コード配線類				0.20	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)					
	4. ウレタン			0.20		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		0.01	0.10	0.20	4.00
	6. 不明			0.20	0.10	
2. ゴム類						
	1. ボール		0.41	0.20	0.30	0.40
	2. 風船					
	3. ゴム手袋				0.20	
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	0.09	29.01	2.17	20.20	46.00
	6. その他具体的に					
	1. ゴムサンダル	0.40	2.00	1.00	1.00	
	2. 複合素材サンダル	0.40	1.10			
	3. くつ・靴底	0.40	1.40	1.15	1.00	0.20

表 1.6-10(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	0.11	1.00	1.10	0.50	0.30
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器	0.00	0.25			
	4. 梱包資材	0.12	3.15	0.25		
2. フイ			0.30			
3. 発泡スチロールの破片		11.22	25.21	1.92	30.50	25.08
4. 魚箱(ト口箱)			3.00			
5. その他具体的に				1.50		
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック		2.30		1.00	
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片	0.01		0.00		0.00
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	0.00				
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類				0.20		
2. 軍手						
3. 布片		0.30	0.01		0.73	0.50
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器		1.95			0.40
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器			0.04	0.50	
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7. 電球(金属部のみも含む)		0.15			
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
3. ガラス破片		0.09	1.03	0.22		
4. 陶磁器類破片			0.03			
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶		0.20		1.13	0.10
	2. スチール製飲料用缶				0.39	
	3. 食品用缶				0.20	
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.01		0.50	
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	0.01	0.16	0.41		
	2. プルタブ					
	3. 針金				0.10	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-10(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年8月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.02	0.01		0.05
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.30			
5. その他	1. コード配線類		0.11			
8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)		2.00	9.50	20.00	
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に				0.20	
2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に		0.50		0.40	0.40
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		2.60				0.30
5. 医療系廃棄物	1. 注射器		0.01	0.01		
	2. バイアル	0.05	0.04	0.35	0.06	
	3. アンブル					
	4. 点滴バック		0.02			
	5. 錠剤バック		0.06	0.01		
	6. 点眼・点鼻薬容器		0.08			
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)				10.00	
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	127.04	367.20	316.50	312.00	123.00
	2. 流木		58.00	11.00	101.00	
2. 海藻		0.20	1.20	0.20	7.15	
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-11(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			2	1	10
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋			2		16
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	1		1		3
	6. その他の袋		2	2	1	22
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		1	7	2	4
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	1				2
	3. 洗剤・漂白剤				1	2
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			1		1
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル			1		1
3. 容器類						
	1. カップ、食器			6		9
	2. 食品の容器	3	5	1	2	10
	3. 食品トレイ			3		4
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		3	3	1	4
	5. ふた・キャップ	12	31	104	12	267
	6. その他の容器類		1	4		2
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	3	2	1	3	10
	2. ロープ(ねじれ有り)	15	13	16	15	72
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1		1	1	15
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	2	13	7	2	71
	2. タバコのフィルター			1		
	3. ライター	1	3	7		7
	4. おもちゃ			1	2	1
	5. 文房具		1	5		4
	6. 苗木ポット					6
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			18	1	28
	8. その他の雑貨類	5	8			14
6. 漁具						
	1. 釣り糸	1				1
	2. 釣りのルアー・浮き		2			1
	3. プイ	3	9	11	1	7
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具				1	3
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード	1			1	12
	9. 釣りえさ袋・容器					10
	10. その他の漁具	1	7	2	2	5
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	7	5	2	3	84
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	3	2	9	5	118
	3. プラスチックの破片	50	100	306	33	869
	4. 漁具の破片	1	2	1		
	5. ペットボトルラベルの破片				1	
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	15	33	81	5	134
	2. コード配線類	1				
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	1	1	1		7
	4. ウレタン		1	15	1	1
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール				1	7
	2. 風船					
	3. ゴム手袋	1				1
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	9	11	22	2	21
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			2		
	2. 複合素材サンダル					2
	3. くつ・靴底	3		3	2	6

表 1.6-11(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(福岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
3.発泡スチロール類	1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	7	2	122	8	20	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	3				3	
	4.梱包資材	5	7	43		4	
	2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	61	119	236	9	125	
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に						
	4.紙類						
4.紙類	1.容器類						
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片	2		2		11	
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	1		1			
	2.葉巻などの吸い口						
	5.布類						
	5.布類	1.衣服類					
2.軍手			2				
3.布片		1				8	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
6.ガラス・陶磁器類		1.ガラス					
	1.飲料用容器			4	1		
	2.食品用容器			1			
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			1			
	7.電球(金属部のみも含む)			1			
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	9	88	82			
	4.陶磁器類破片		12				
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	7.金属類	1.缶					
		1.アルミ製飲料用缶			1	2	2
		2.スチール製飲料用缶					1
		3.食品用缶					
		4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		1	1		1
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ			11	2	1	2	
2.プルタブ							
3.針金						1	
4.釘(くぎ)							
5.電池			1				

表 1.6-11(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		3	6		2
	2. アルミホイル・アルミ箔		2			
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	5	6	10	3	16
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸			1		
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		4	1		2
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					5
	2. バイアル			5		
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック		1	1		1
	6. 点眼・点鼻薬容器					1
	7. コンドーム					
	8. タンボンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			1	1	1
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	0	0	0	0	0
	2. 流木					
	2. 海藻					
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-11(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.00	0.00	0.02
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋			0.00		0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.00		0.07		0.22
	6. その他の袋		0.00	0.01	0.00	0.06
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.04	0.20	0.06	0.12
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01				0.10
	3. 洗剤・漂白剤				0.04	0.08
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			0.03		0.02
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル			0.01		0.06
3. 容器類						
	1. カップ、食器			0.01		0.33
	2. 食品の容器	0.03	0.02	0.00	0.00	0.05
	3. 食品トレイ			0.01		0.06
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.00	0.00	0.00	0.01
	5. ふた・キャップ	0.04	0.10	0.22	0.09	0.95
	6. その他の容器類		0.00	0.01		0.12
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.35	1.62	0.09	0.05	0.60
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00		0.00	0.00	0.02
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
	2. タバコのフィルター			0.00		
	3. ライター	0.01	0.03	0.07		0.08
	4. おもちゃ			0.00	0.16	0.00
	5. 文房具		0.01	0.04		0.04
	6. 苗木ポット					0.02
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.11	0.00	0.07
	8. その他の雑貨類	0.15	0.12			0.96
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.03				0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.05			0.01
	3. フイ	0.06	0.09	0.19	0.02	0.17
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具				0.05	0.03
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード	0.00			0.00	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器					0.06
	10. その他の漁具	0.01	0.13	0.06	0.04	0.05
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	0.00	0.00	0.03	0.09
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.00	0.00	0.01	0.06
	3. プラスチックの破片	0.13	0.18	0.86	0.11	2.93
	4. 漁具の破片	0.01	0.00	0.01		
	5. ペットボトルラベルの破片				0.00	
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.08	0.15	0.33	0.04	0.76
	2. コード配線類	0.00				
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00	0.00	0.00		0.02
	4. ウレタン		0.01	0.01	0.00	0.00
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール				0.05	0.49
	2. 風船					
	3. ゴム手袋	0.02				0.03
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	0.01	0.02	0.07	0.01	0.35
	6. その他具体的に					
	1. ゴムサンダル			0.51		
	2. 複合素材サンダル					0.53
	3. くつ・靴底	0.42		0.08	0.35	0.58

表 1.6-11(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.00	0.00	0.03	0.00	0.01
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器	0.01				0.00
	4.梱包資材	0.00	0.00	0.02		0.00
2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.02	0.04	0.11	0.00	0.19
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00		0.00		0.01
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00		
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手			0.18			
3.布片		0.00				0.12
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器			0.92	0.12	
	2.食品用容器			0.31		
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			0.12		
	7.電球(金属部のみも含む)			0.00		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		0.05	0.46	0.51		
4.陶磁器類破片			0.03			
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			0.03	0.06	0.02
	2.スチール製飲料用缶					0.04
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.04	0.11		0.09
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.01	0.03	0.00	0.01
	2.プルタブ					
	3.針金					0.02
	4.釘(くぎ)					
	5.電池		0.09			

表 1.6-11(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4.	金属片					
	1.金属片		0.01	0.05		0.02
	2.アルミホイール・アルミ箔		0.00			
5.	その他					
	1.コード配線類					
8.	その他の人工物					
	1.木類					
	1.木材・木片(角材・板)	0.47	0.29	3.58	0.56	50.40
	2.花火(手持ち花火)					
	3.割り箸			0.00		
	4.つま楊枝					
	5.マッチ					
	6.木炭(炭)					
	7.物流用パレット					
	8.梱包用木箱					
	9.その他具体的に					
	2.粗大ゴミ(具体的に)					
	1.家電製品・家具					
	2.バッテリー					
	3.自転車・バイク					
	4.タイヤ					
	5.自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6.その他具体的に					
	3.オイルボール					
	4.建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		0.02	0.28		0.01
	5.医療系廃棄物					
	1.注射器					0.01
	2.バイアル			0.06		
	3.アンプル					
	4.点滴バック					
	5.錠剤バック		0.00	0.00		0.00
	6.点眼・点鼻薬容器					0.00
	7.コンドーム					
	8.タンポンのアプリケーター					
	9.紙おむつ					
	10.その他の医療系廃棄物			0.00	0.00	0.01
	6.その他具体的に					
	1.革製品					
	2.船(FRP等材質を記入)					
9.	生物系漂着物					
	1.流木、灌木等					
	1.灌木	8.85	17.49	26.41	4.60	79.30
	2.流木					
	2.海藻					
	3.その他(死骸等)					
	1.死骸等(具体的に)					
	2.その他具体的に					

表 1.6-11(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)			0.01	0.00	0.05
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋			0.01		0.28
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.01		0.30		8.00
	6. その他の袋		0.03	0.04	0.01	0.55
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.50	3.06	0.80	1.80
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.10				0.80
	3. 洗剤、漂白剤				0.50	1.00
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器			0.20		0.10
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル			0.30		0.50
3. 容器類						
	1. カップ、食器			0.23		1.10
	2. 食品の容器	0.30	0.25	0.10	0.02	1.02
	3. 食品トレイ			0.15		1.40
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)		0.01	0.03	0.01	0.03
	5. ふた・キャップ	0.13	0.33	0.55	0.32	4.89
	6. その他の容器類		0.04	0.06		0.30
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.01	0.01	0.02	0.09	0.20
	2. ロープ(ねじれ有り)	4.05	8.10	0.34	0.20	8.20
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.01		0.02	0.02	0.25
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.05	0.02	0.01	0.25
	2. タバコのフィルター			0.01		
	3. ライター	0.02	0.06	0.15		0.15
	4. おもちゃ			0.00	0.50	0.01
	5. 文房具		0.03	0.12		0.34
	6. 苗木ポット					0.45
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)			0.32	0.00	0.41
	8. その他の雑貨類	1.40	0.56			4.50
6. 漁具						
	1. 釣り系	0.30				0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.20			0.05
	3. フイ	0.16	0.26	0.45	0.05	0.45
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					
	6. かご漁具				0.20	0.31
	7. カキ養殖用パイプ					
	8. カキ養殖用コード	0.01			0.02	0.04
	9. 釣りえさ袋・容器					0.71
	10. その他の漁具	0.05	0.36	0.20	0.08	0.20
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.12	0.01	0.02	0.13	2.24
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.07	0.00	0.04	0.11	2.05
	3. プラスチックの破片	0.97	1.80	5.42	0.47	28.10
	4. 漁具の破片	0.02	0.00	0.03		
	5. ペットボトルラベルの破片				0.00	
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.37	0.59	1.09	0.25	3.25
	2. コード配線類	0.00				
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.02	0.01	0.02		0.16
	4. ウレタン		0.10	0.30	0.01	0.00
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール				0.50	1.00
	2. 風船					
	3. ゴム手袋	0.05				0.10
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	0.11	0.09	0.31	0.09	14.03
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			1.50		
	2. 複合素材サンダル					1.30
	3. くつ・靴底	0.90		1.00	1.10	7.00

表 1.6-11(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(福岡)					
回収面積(m ²)		840.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
3.発泡スチロール類	1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.08	0.05	2.12	0.10	0.28	
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器	0.02				0.10	
	4.梱包資材	0.02	0.04	0.50		0.01	
	2.フイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.32	0.91	3.98	0.23	10.00	
	4.魚箱(ト口箱)						
	5.その他具体的に						
	4.紙類						
4.紙類	1.容器類						
	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
	2.包装						
	1.紙袋						
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)						
	3.菓子類包装紙						
	4.段ボール(箱、板等)						
	5.ボール紙箱						
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告						
	2.ティッシュ、鼻紙						
	3.紙片	0.00		0.01		0.02	
	5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00		0.00			
	2.葉巻などの吸い口						
	5.布類						
	5.布類	1.衣服類					
2.軍手			0.40				
3.布片		0.00				0.45	
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
6.ガラス・陶磁器類	1.ガラス						
	1.飲料用容器			1.38	0.20		
	2.食品用容器			0.50			
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)			0.50			
	7.電球(金属部のみも含む)			0.02			
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	0.05	0.45	0.42			
	4.陶磁器類破片		0.05				
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
7.金属類	1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			0.50	0.60	0.10	
	2.スチール製飲料用缶					0.20	
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)		0.15	0.50		0.30	
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
	2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)						
	2.おもり						
	3.その他の釣り用品						
	3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.09	0.03	0.01	0.03	
	2.フルタブ						
	3.針金					0.03	
	4.釘(くぎ)						
	5.電池		0.05				

表 1.6-11(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年10月))

地域		熊本県苓北町地域(富岡)				
回収面積(m ²)		840.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片		0.04	0.20		0.12
	2. アルミホイール・アルミ箱		0.00			
5. その他						
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	2.20	1.60	9.15	1.30	98.80
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸			0.02		
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)			0.16	2.00		0.02
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					0.03
	2. バイアル			0.09		
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック		0.01	0.01		0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					0.02
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーション					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			0.01	0.01	0.06
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	65.40	96.70	140.04	30.42	277.00
	2. 流木					
2. 海藻						
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

2. 検討会の実施

熊本県で実施された地域検討会の議事内容として、第1～6回地域検討会の議事概要を次頁以降に示す。

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）
第 1 回地域検討会 議事次第

日時：平成 19 年 9 月 14 日（金）
13:30～16:00

場所：苓北町コミュニティセンター
大会議室

議 事

開会（13:30）

- 1．環境省あいさつ
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介〔資料 1〕
- 4．座長選任
- 5．議事

平成 19 年度調査の全体計画に関する説明〔資料 2〕

概況調査計画に関する説明〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画に関する説明〔資料 4〕

その他の調査計画に関する説明〔資料 5〕

- 6．全体を通じたの質疑応答
- 7．その他連絡事項

閉会（16:00）

配布資料

資料 1 平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）
検討員名簿

資料 2 平成 19 年度調査の全体計画（案）

資料 3 概況調査計画（案）

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画（案）

資料 5 その他の調査計画（案）

参考資料 1 対策の方向性（目標設定）の検討

参考資料 2 クリーンアップ調査マニュアル

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 1 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
小野 三幸	苓北町農業協同組合 女性部 部長
尾上 徳廣	上天草市 農林水産課 課長
（代理 坂本一也 上天草市 農林水産課 参事）	
角岡 正一	天草漁業協同組合 苓北支所 支所長
神戸 和生	熊本県 天草地域振興局農林水産部 部長
桑原 千知	樋島漁業協同組合 代表理事組合長
児玉 修	熊本県 天草地域振興局保健福祉環境部 部長
小幡 孝行	上天草市 環境衛生課 課長
篠原 亮太	熊本県立大学 環境共生学部 教授
下野 隆司	国土交通省九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 第 1 工務課 課長
（欠）滝川 清 熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター 教授	
田嶋 健一	天草郡苓北町 生活環境課 課長
田中 誠也	熊本県 天草地域振興局土木部 部長
寺下 進一	国土交通省 八代河川国道事務所 河川環境課長
西田 克典	天草郡苓北町 土木管理課 課長
福本 英治	海上保安庁 熊本海上保安部警備救難課海上環境係 主任
本田 恵則	熊本県環境生活部 廃棄物対策課 課長
松本 公博	NPO 法人 天草元気工房 理事長
（代理 松本俊介）	
山崎 廣喜	上天草市 建設課 課長
若松 善久	海上保安庁 天草海上保安署 署長
オブザーバー（所属機関名）	
熊本県土木部 河川課	
熊本県農林水産部 農林水産政策課 漁港漁場整備課 水産振興課	
熊本県環境生活部 廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局 保健福祉環境部衛生環境課 農林水産部漁港課 土木部維持管理課	
苓北町農業協同組合 経済課	
環境省	
三 邊 一 文	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
中 村 雄 介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
柘 植 規 江	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸 本 幸 雄	取締役 環境コンサルティング部門 部門長
畔 野 尚 史	環境設計ユニット
常 谷 典 久	HSE コンサルティングユニット
久木田 香穂里	HSE コンサルティングユニット
中 澤 和 子	地球環境ユニット

平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査

第1回地域検討会（熊本県） 議事概要

日時：平成19年9月14日（金）13:30～15:30

場所：苓北町コミュニティセンター大会議室

議題1 平成19年度調査の全体計画について（資料-2）

質問・コメント等はなし。

議題2 概況調査計画について（資料-3） （連続して説明）

- 1) モデル地域の選定の経緯について（座長より環境省及び県に説明を要求）

全国の自治体に呼びかけ、要望のあった地域の中から選定した。選定に際しては、漂着性に加え地域の協力を得られることを勘案した。熊本県は、雲仙・天草国立公園を有する風光明媚な地域であること、干満の差が大きいという自然条件、過去に台風による流木被害があったことなどから選定した。

樋島海岸は内湾に面した海岸である。熊本県では有明海・八代海の保全対策に取り組んできており、樋島海岸については、八代海に面し球磨川の影響を受ける海岸で、漂流ゴミがたまる場所でもある。昨年も流木が大量に押し寄せて復旧作業を実施した。一方、富岡海岸は外海に面しており、外洋からのゴミが漂着している。内湾と外海という2つの異なる自然的特性をもつ一方、両海岸ともに国立公園内にある海岸で景観の保全の意味からも今回のモデル地域に指定した。

- 2) 苓北町は、富岡海岸がモデル地域になっていることを別の機関紙で知った。手を上げたわけではない。
- 3) 樋島海岸が何故指定されたのかわからない。漁民は指定されることにより、なんらかの規制がかかるのではという心配をしていた。漁民にとっては、海ゴミの除去を行政に取り組んでもらえるのは有り難い。

（事務局） 規制のかかる事業ではない。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画について（資料-4）

回収したゴミの処理に伴う費用負担

- 1) 回収した海ゴミを町の一般廃棄物として処理した場合、ゴミの搬入量に応じて2年後に負担金が増えることになる。国の事業により町の負担が増えるのは困る。産業廃棄物として処分してほしい。

（事務局） 調査後の作業継続性を考え、可能な限り産業廃棄物ではなく、一般廃棄物としての扱いとしたい。

- 2) 地域連合で処理したゴミの量については年度末に集計ができるので、負担金についてはその時に試算できるはず。その金額をこの事業で負担してもらえれば、負担金の問題はクリアされるのではないかと。

（事務局） 回収したゴミの処分については重要な問題であり、出口が決まらなると調

査が始められない。熊本県にも議論に加わっていただき、上天草市、苓北町を指導していただきたい。そして継続性を持つ海ゴミの処理方法を検討してもらいたい。

- 3) 平成18年度下桶川漁港に漂着した441m³の流木の除去事業に500万円をかけて産業廃棄物として処理した。県では土木、農林などそれぞれの所管の海岸の通常海ゴミの処理については予算を持たないのが実情。補助金を出してもらえるようにしてもらいたい。

処理の考え方

- 1) 海ゴミを最初から「ごみ」と考えるのではなく、再生可能な資源として捉える考え方もできるのではないかと。流木を利用して炭を作る活動を行っており、難しい技術も必要ない。この事業の中でも出来る範囲で協力していきたい。
(事務局) そうした方策についても検討していきたい。

調査関連

- 1) 調査員の賃金はいくらか、全国一律か。
(事務局) 1時間あたり1,000円で実働7時間、1日7千円(弁当、水筒持参)を考えている。水の不足分については別途補給する。賃金については、すべての調査地点で一律である。
- 2) 保険はかけてもらえるのか。
(事務局) 参加者全員に保険をかける。
- 3) 調査は天候に左右される。危険な海岸もある。船の手配など地元とよく協議してほしい。
(事務局) 安全第一で調査を行う。
- 4) 可能なら、現在の調査範囲に加えて外平海岸の方も対象にしてもらえないか。理由は、調査範囲とは海流の関係でゴミの漂着するメカニズムが異なるためである。
(事務局) ゴミ漂着のメカニズムについては、地元の知識を整理するのが一番であるのでご教示いただきたい。調査範囲への追加については、今年度は難しい。今年度は充分観察させていただき、必要性があれば来年度の扱いを検討していく。
- 5) 航空写真等得られた情報に関しては、なるべく報告書に記載していただきたい。
(事務局) 拝承。
- 6) 医療系のゴミは誰が回収するのか。
(事務局) JANUSスタッフが担当する。
- 7) 調査枠はどこに設置するのか。
(事務局) 調査枠は常設するのではなく、調査ごとに定点に設置し、調査終了後全て撤収する。

議題4 その他の調査計画について(資料-5)

質問・コメント等はなし。

議題5 全体を通じての質疑応答

- 1) この事業は2年間で終了とのことであるが、その後も同様の事業を継続するつもりはあるか。
（事務局） 2年間の調査で、地元の活動に役立つような情報を提供できるようにしていく。
- 2) 熊本市方面からの出席者も多いので、次回の検討会は上天草市で開催してもらいたい。
（事務局） 今年度の残り2回の検討会については、上天草市、熊本市、2調査点の間である天草市本渡地区などでの開催を考えている。

以上

平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査
第2回地域検討会（熊本県） 議事概要

日時：平成19年11月29日（木）

14:59～17:01

場所：天草地域振興局別館2階大会議室

議 事

開会（14:59）

1．資料の確認

2．議事

 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

 概況調査結果概要に関する説明〔資料3〕

 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料4〕

 その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料5〕

 今後の調査スケジュール案〔資料6〕

3．全体を通じた質疑応答

4．その他連絡事項

閉会（17:01）

配布資料

資料1 第1回地域検討会（熊本県）議事概要

資料2 第1回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応（案）

資料3 概況調査結果概要

資料4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料5 その他の調査の進捗状況

資料6 今後の調査スケジュール案

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 2 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
小野 三幸	苓北町農業協同組合 女性部 部長
尾上 徳廣	上天草市 農林水産課 課長
角岡 正一	天草漁業協同組合 苓北支所 支所長
（欠）神戸 和生	熊本県 天草地域振興局農林水産部 部長
（代理 坂田達哉	天草地域振興局農林水産部漁港課 課長）
桑原 千知	樋島漁業協同組合 代表理事組合長
（欠）児玉 修	熊本県 天草地域振興局保健福祉環境部 部長
（欠）小幡 孝行	上天草市 環境衛生課 課長
（代理 西中憲昭	上天草市 環境衛生課 課長補佐）
篠原 亮太	熊本県立大学 環境共生学部 教授
（欠）下野 隆司	国土交通省九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 第 1 工務課 課長
滝川 清	熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター 教授
田嶋 健一	天草郡苓北町 生活環境課 課長
田中 誠也	熊本県 天草地域振興局土木部 部長
（欠）寺下 進一	国土交通省 八代河川国道事務所 河川環境課長
（代理 岸良武志	八代河川国道事務所 河川環境課係長）
西田 克典	天草郡苓北町 土木管理課 課長
福本 英治	海上保安庁 熊本海上保安部警備救難課海上環境係 主任
本田 恵則	熊本県環境生活部 廃棄物対策課 課長
松本 公博	NPO 法人 天草元気工房 理事長
（代理 松本俊介）	
山崎 廣喜	上天草市 建設課 課長
（欠）若松 善久	海上保安庁 天草海上保安署 署長
（代理 仮屋俊一	天草海上保安署 次長）
オブザーバー（所属機関名）	
海上保安庁・熊本海上保安部、熊本県土木部・河川課	
熊本県農林水産部・農林水産政策課、漁港漁場整備課、水産振興課	
熊本県環境生活部・廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局・保健福祉環境部衛生環境課、土木部維持管理課	
苓北町農業協同組合・経済課	
環境省	
中村 雄介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
柘植 規江	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
畔野 尚史	環境設計ユニット
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
久木田香穂里	HSE コンサルティングユニット

議題1 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

質問・コメント等はなし。

議題2 概況調査結果概要に関する説明〔資料3〕

質問・コメント等はなし。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料4〕

有効数字について

- 1) 測定方法のわりに、資料に示された桁数が多い。
報告書等では、有効数字を考慮の上記載する。

調査範囲の選定及び調査方法について

- 1) 何を目標として調査範囲を決め、また、この調査方法をとったのかを説明してほしい。
調査範囲は、環境省が募集をかけた際に熊本県から推薦があり、樋島海岸は内湾に面した海岸、富岡海岸は外海に面した海岸であり、自然的特性が異なることから選定した。実際の調査場所は、アクセス等も含め、安全、確実に調査ができるということで選定した。
調査枠は、共通調査は全国共通である。共通の面積の中のゴミを集め、そのゴミを共通の分類に従って分けるために10m×10mの枠を設定した。枠の設置場所は、海岸全体を見渡し、ゴミの漂着状況が大体平均的なところとした。
ゴミの漂着状況を解析するため、海岸方向と内陸方向に5枠設置することとした。環境上の制約で内陸方向に10m枠が1枠しか置けない場合、枠内を更に細かく2mに区切った。
- 2) 枠の大きさに統計学上の意味はあるのか。
統計学的有意性を以って10m枠を設定しているわけではない。各種調査結果の比較のため、NPECの漂着ゴミのマニュアルに準拠した。また、全国でも初めての実験なので、まずはやってみようというところからスタートしている。
- 3) 調査した結果が本当に有意な答えになるよう調査すべきである。
全国的な話もあるので、今後、環境省ともまとめ方を相談していきたい。
- 4) 海岸線の特徴やゴミの特性などについても書いていただきたい。
クリーンアップ調査で得た情報を元に、フォローアップ調査の中で水平方向の展開や海岸線の形状等の関係などを解析していく。

発生源について

- 1) 集計をみるとやはり流木関係が一番多かったが、これの原因まで踏み込んだ調査になるのか。原因がわかれば削減につながるので、今度の調査で原因の特定までするのかお尋ねしたい。
流木については、現段階では、発生源を突きとめる調査をする予定にはしていない。

- 2) 材木関係の専門家などに聞き、可能性の調査だけはしていただきたい。判断の指標があればそれを手がかりに、量的なものも出てくる。ぜひそれも継続的に調査していただきたい。
- 3) 資料の課題の項に清掃のことが書いてあるが、今後の課題は清掃ではなく、ゴミの発生源を調べるのが1番にこななければいけないと思う。

流木の多い山形県、三重県では、国交省、保安庁、保安部のご協力のもとで、発生源と想定される河川から生分解性の標識ボトルを流す調査をしている。三重県では発信機もつけて、漂流経路も探ろうとしている。富岡海岸は外洋で、大きな河川があるわけではないので、今のところ見つからないという答えになる。

- 4) 外海に対しては環境省担当という話は理解したが、内海に対しての対策がもっと深刻な問題である。地元に対する対策を考えていただかないと、ここで検討会をする意味がない。環境省本省から、この検討委員会での意見は重視との指示を受けている。新しいご提案もいただく場としていきたい。
- 5) 今後この会を生かしていくために、検討会の意見を取りまとめて参考とし、何らかの対策をとるとの事務局の話であるが、その確認を環境省にしていっていただきたい。

被害の原因は一つではないと思われるので、単独では難しい部分もある。ネットワークのようなものが必要だと思う。一例として、流域サミットの開催可能性の研究も行っており、この地域がノミネートされることもあり得る。それに向かって検討会で機運が高まればと思う。

このモデル事業の目的は、この調査終了後も間違いなく漂着してくるであろう漂着ゴミをいかに地域の方々が一緒になって、海岸清掃に取り組んでいく方策をつくっていくことが一番の主眼ではないかと思っている。

必ずしもその対策が、その海岸の近辺だけというわけではなく、内陸の河川も含め、発生源、メカニズムも検討していくことになる。それを受けて国レベルでは、環境省との連絡会議のようなものも設け、やや遠回りになるが本省レベルと関係省庁で話し合い、それを地域にフィードバックしていこうと思う。色々なご意見をいただきたい。

- 6) 検討会では本当にこの地域のためになる議論をしたい。それを取り上げるかどうかは役所で考えていただければいい。次の手だてを、上流も絡むから農水省や林野庁などを全部ひくくめて議論しないとできないという答えは必要ではない。

この会は、そのゴミの問題に対して、ここの地元の人々の立場に立って、どういう方法でやったら一番いいだろうかという理想論を語りたい。一方向にただ国から援助をという話ではなく、できるところは一生懸命やるという議論をする場だと私は位置づけたい。そうではないと、次につながらない。

- 7) それぞれに役割分担があり、調査をする事務局、情報をもっている人は提供する、などして議論をしたい。最終的にはやはり環境省が動いて、環境省と県が手を組み、国土交通省や農林水産省にも呼びかけて、球磨川・天草サミットといったような連携を主宰して、話を大きくしていかないといけないと思う。

最後の報告書に、この検討委員会の要望事項という形で列挙してまとめていき、改めて国に出すときの重要な参考資料にしたいと思っている。議論は今後も検討会ごとに深めていきたい。

調査の安全対策について

- 1) 富岡海岸について、12月の調査で船は使うのか。
4、5番の浜の流木の運び出しなどで船を使う。
- 2) 4の浜への移動はどうする予定か。
海岸線を通らず、前回調査時に教えていただいた道を遊歩道から下りる。今回は仮設の階段を作り、安全に作業ができるようにする。

議題4 その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料5〕

樋島海岸の調査範囲について

- 1) 定点観測をしているが、新しく流れ着いたゴミだけでなく、調査区域と民有地の境界に溜まったゴミが散らばったものもある。次回の調査で除去対象とできないか。
本省に相談した経緯もあるが、民有地は調査の対象から除く考えである。
- 2) 定点観測データの妨げになる恐れがあるのであれば、第2回クリーンアップ調査において除去することを検討されたい。
検討する。(民有地は調査対象外とするが、敷地境界については調査範囲への影響の有無を考慮し、可能な範囲でゴミの除去を行う方針とする。)

議題5 今後の調査スケジュール案〔資料6〕

質問・コメント等はなし。

議題6 全体を通じての質疑応答

- 1) 欠席の国土交通省九州地方整備局の委員に、面談して本日の議事内容を説明すること。
拝承。
- 2) 前回収集した流木を炭化処理したサンプルを持参したのでご覧頂きたい。本調査の本題に即すると思い個人的に行っているが、関係省庁にバックアップなどいただければ、自主採算性を目指したゴミの適正処理、継続につながると考える。
流木の炭化処理について、コストや流通経路などを検討する共同研究を、この地域の事業の中で実施する予定ある。今後の検討会でご報告する。

以上

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会
第 3 回地域検討会（熊本県） 議事概要

日時：平成 20 年 3 月 3 日（月）

14:00～16:15

場所：天草地域振興局 別館 2 階 大会議室

議 事

開会（14:00）

1．資料の確認

2．議事

 前回議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

 概況調査結果概要に関する説明〔資料 3〕

 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料 4〕

 その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料 5〕

 今後の検討事項に関する説明〔資料 6〕

 次年度調査計画（案）に関する説明〔資料 7〕

3．全体を通じての質疑応答

4．その他連絡事項

閉会（16:15）

配布資料

資料 1 第 2 回地域検討会（熊本県）議事概要

資料 2 第 2 回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応（案）

資料 3 概況調査結果概要

資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料 5 その他の調査の進捗状況（定点撮影）

資料 6 今後の検討事項

資料 7 次年度調査計画（案）

参考資料 1 総括検討会議事概要（第 1 回、第 2 回）

参考資料 2 漂流漂着ゴミ対策に関する情報交換会開催状況（速報）

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 3 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
小野 三幸	苓北町農業協同組合 女性部 部長
尾上 徳廣	上天草市 農林水産課 課長
角岡 正一	天草漁業協同組合 苓北支所 支所長
神戸 和生	熊本県 天草地域振興局農林水産部 部長
桑原 千知	樋島漁業協同組合 代表理事組合長
欠) 児玉 修	熊本県 天草地域振興局保健福祉環境部 部長
小幡 孝行	上天草市 環境衛生課 課長
篠原 亮太	熊本県立大学 環境共生学部 教授
下野 隆司	国土交通省九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 第 1 工務課 課長
滝川 清	熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター 教授
田嶋 健一	天草郡苓北町 生活環境課 課長
田中 誠也	熊本県 天草地域振興局土木部 部長
寺下 進一	国土交通省 八代河川国道事務所 河川環境課長
欠) 西田 克典	天草郡苓北町 土木管理課 課長
欠) 福本 英治	海上保安庁 熊本海上保安部警備救難課海上環境係 主任
(代理 田野尻則夫	熊本海上保安部警備救難課 専門官)
本田 恵則	熊本県環境生活部 廃棄物対策課 課長
松本 公博	NPO 法人 天草元気工房 理事長
(代理 松本俊介)	
山崎 廣喜	上天草市 建設課 課長
欠) 若松 善久	海上保安庁 天草海上保安署 署長
(代理 仮屋俊一	天草海上保安署 次長)
オブザーバー（所属機関名）	
海上保安庁・熊本海上保安部、熊本県土木部・河川課	
熊本県農林水産部・農林水産政策課、漁港漁場整備課、水産振興課	
熊本県環境生活部・廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局・保健福祉環境部衛生環境課、土木部維持管理課、農林水産部漁港課	
苓北町農業協同組合・経済課	
環境省	
中村 雄介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
生越 洋三	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
柘植 規江	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
畔野 尚史	環境設計ユニット
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
久木田香穂里	HSE コンサルティングユニット

議題1 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

- 1) 議事録の修正はきくのか。
事務局に申し出ていただければ訂正は可能である。

議題2 概況調査結果概要に関する説明〔資料3〕

調査範囲及び調査時期について

- 1) 資料p22のゴミの漂着状況図は、熊本県の全海岸線について調査する予定はあるか。
既に写真は撮影済みであり、現在とりまとめ中。最終的な報告書には熊本県全県の図を載せる。
- 2) 時期により波浪や季節風など物理的な条件が変わり、ゴミの溜まる場所も違うと考えられる。航空機による調査を、今回とは違う時期に行うことは重要である。
現段階では来年度の計画には入っていないが、今後の課題として検討する。

流量について

- 1) 代表河川として球磨川の流量が記載されているが、流量は年によって変わることから、年度と測定地点を追加記載してほしい。
拝承。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料4〕

樋島海岸の調査範囲について

- 1) (事務局より補足)ここは前回議論になったように、民有地の境界がはっきりしない。前回検討会で敷地境界付近のゴミが調査結果に影響するとの指摘があったことから、第2回調査では、第1回に敷地境界と判断した線ぎりぎりまで、1~2m陸側に入ってゴミを回収した。しかし私どもが回収したのは、あくまでも海岸のゴミであるという点をご理解いただきたい。
- 2) 環境省という立場から民有地内の作業はできないとのことだが、敷地内のゴミは海から上がったもの以外はない。境界は境界として、作業時間に余裕があれば、もう少し敷地に入って撤去作業をしてもらえればと思う。個人の屋敷を掃除しろという話ではなく、ゴミに関しての捉え方という部分である程度幅をきかせて考えていただきたい。
環境省とももう一度相談するが、スタンスとしては、環境省の事業で税金を使われている関係上、個人特定のところ掃除するのは難しい。
- 3-1) この調査で得られた地形形状やゴミの漂着量などのデータは、波の特性、海岸の特性、流れの特性などを踏まえて、ゴミの漂着メカニズムと関連させてまとめるのだと思う。調査の目的を考えれば、個人の敷地に入ってしまったゴミを調べても、環境省の責任にはならない。
- 3-2) 調査区域以外のゴミを税金でという話について、個人的考えになるが、本調査はすべて税金でやっているのではなく、地域の方の多くの協力があって初めて成り立っていることを考えれば、地域から要請には配慮していただきたいと思う。また、環境省へ説明する際も、方向性と理由をきちんとつけて求めれば、問題はないはずである。
本件については、環境省への説明に当たっても、調査結果に影響を与えると考えられる

ものについて可能な範囲でゴミを回収するという事しか、この場では申し上げられない。

次年度の調査時期について

- 1) 次回以降の調査日程について4月、6月、9月との説明があったが、季節等に応じてゴミの量は全く変わった結果になると思う。樋島では台風の後には大量のゴミが漂着したことがあり、資料にも写真がある。地域の天気概況を参考にして、大きな台風の影響などがみられるよう、調査期日を設定する考えはあるか。

調査日程を台風に合わせては体制づくりの面から難しいが、雨期前後と台風の影響をみられる時期に一応組んである。

- 2) 内海に面した樋島海岸と外海に面した富岡海岸では、基本的な特性が異なる。調査日程が先にあるのではなく海の環境特性が先にあるのだから、特性に合わせて柔軟に調査時期を設定することは問題ないはずである。樋島海岸では雨期の出水の影響、富岡海岸では外海からの長周期の波の影響をみられる時期の調査とするとよい。

樋島海岸は第4回調査を5月中～下旬、第5回を6月下旬～7月中旬、第6回を9～10月に行う計画とし、富岡海岸は第4回調査を5月中～下旬、第5回を6月中旬または9月、第6回は10月下旬を基本に、もう少し検討する。地域の意見を決めた上で、環境省に相談する。

- 3) 夏場の調査は、暑さ対策にも十分配慮してほしい。また作業時間を設定する際は、中心となる作業員の体力や生活パターンにも配慮してほしい。

夏場の作業は半日だけとする計画である。時期的な特徴としての暑さ対策、これに伴う人員確保など各種制限の中でどのように清掃活動を行うかも、本事業の中で検討すべきテーマである。試行錯誤しながらやっていきたい。

- 4) 富岡海岸は第3回までの調査でゴミが回収された部分があるが、台風明けの調査となり回収済みの部分に新たにゴミが漂着した場合、最後の調査時に全ての海岸を清掃するのか。

難しい。これまでの3回の調査でもまだ手つかずの海岸があり、残り3回で一通り一度はゴミを回収する形になる。共通調査の枠内データは毎回しっかり押さえるが、今後大きな台風が来た場合でも、独自調査ではやれる範囲のことしかやれないと回答せざるを得ない。

他地点との比較データについて

- 1) p36の棒グラフについて、第2回の値の説明は問題ないが、第1回の値は、全国どの海岸も過去の積分値との理解でよいか。場所により状況に違いがある場合、理由を記載していただきたい。

基本的に積分値である。海岸清掃が根づいている地域では積分値ではない可能性が高いが、調査枠に実際に掃除が入っているかは確認中であることから、ここには記載しなかった。

最終的なまとめでは、過去の積分値は関係なく新しく1年間に漂着し続けた量を表示する考えでいる。今回の資料はまず全国の比較ということで出したが、注釈が足りない点

は検討する。

議題4 その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料5〕

質問・コメント等はなし。

議題5 今後の検討事項に関する説明〔資料6〕

流木処理について

- 1) 昨年7月頃から、地元の住民としてゴミをどうにかできないかと思い個人レベルで始めたのが、追加資料で出した炭焼きプロジェクトである。炭焼きで燃料としての利用ができ、流木自体もまた炭にすることができる。さらに容量も減らせる。メリットは、極めて簡易な施設で、3時間程度の短時間で作業ができる点である。
- 2) 流木処理には色々なやり方がある。今後も調査研究を継続していただきたい。
- 3) 炭化による炭チップ化も流木処理の一つの方法だろうし、有効活用の方法も色々あり、ほかのことも同時に考えていく必要がある。この点を資料に明記されたい。

今後の体制づくりについて

1-1) 資料6の2.1「今後の海岸清掃の体制について」の項は、ゴミ清掃のことに限って書かれている。県中心、地方公共団体中心の体制、枠組みづくりと、効率的・効果的なゴミ回収のためのテクニックを含めた検討が必要である。今後の方向性として、どういう場所についてゴミが溜まるか、そのゴミをどのようにして回収するか、県の中で調査していかねばならない。今回の2つのモデル地区についての成果を活用し、熊本県におけるゴミの特性を把握して対応の方向の検討ができるような枠組み、あるいは検討の方向性を考えていただきたい。また、八代海側と外海側は違うので、それについての提言ができるような方向性を出す必要があるのではないかと。

今回の調査は環境省が中心だが、他にも県や他省の委員会でゴミ調査等も行われている。そこで得られた様々なデータも参考にしながら、熊本県におけるゴミ問題に、何か提言できるような方向が必要なのではないか。ゴミ問題に留まらず、環境に対しても資するような方向性、色々なものにつながるスタンスを持ちながら、議論してもらいたい。

1-2) 漂着ゴミは浮いているだけではなく、陸地、川、森林といったあらゆる分野が絡んでいるので、そういった意味で、今後どうするかという方向性を出していただきたい。

今年度の共通調査と独自調査で、回収技術とゴミ処分の問題については、粗方見当がついてきた。

来年度は、継続可能な枠組みづくりを考えていく。今後の検討会で、この地域に合った枠組みづくりについて、担当部局や担当者も書き入れた案を事務局から示したい。地域で助け合いながら海岸清掃をしていくための枠組みを作り、20年度の最後に持っていきたい。ご協力をお願いする。

2) 地域の特性に合うものを作っていくのはわかるが、できたものを環境省に上げ、環境省から地域にフィードバックするような何か、法なのか予算なのか、こちらからも環境省に色々な要求をしていかなければならない。やらせるだけやらせて終わりではなく、そうい

うネタづくりを来年度に向けてやっていくことを、事務局も考えていただきたい。

- 3) 海岸管理者は県の管轄と思うが、県の中での取り扱い部局はどこか。今後は、県も管理者としてこの問題に積極的に取り組んでいただきたい。

基本的には、建設海岸は土木部、農林海岸は農政部で管理をする。漂流・漂着ゴミ関係は各部局にまたがるので、廃棄物対策課において、環境の視点から県としての総括的な取りまとめを担当している。天草地域振興局からは、農林部と土木部が本検討会に参加している。

経済的な支援について

- 1) 地元をきれいにする本事業は、日当がいただけることも含め地元の方々から非常に感謝されている。また地元NPOの方などは自分たちなりに色々工夫をし、環境改善のための活動をされているが、ボランティアといっても限度があり経済的な負担を伴う部分が出てくる。地域の啓発と併せてその辺りも配慮していただければ、より以上の結果が出るのではないか。

議題6 今後の調査スケジュール案〔資料6〕

(議題4の中で説明、議論済み)

議題7 全体を通じての質疑応答

他省庁との協力体制について

- 1) 国土交通省でも、有明海と八代海の浮遊ゴミの回収をしている。周囲の各県漁連を通じて連絡いただき、「海輝」のスケジュールが合えばできる限り海面の浮遊ゴミは取っていくことにしている。今回の調査により、調査地域だけでなく全体的にゴミの来る場所や時期がわかれば、回収に協力できると思う。情報をいただけるようお願いする。
- 2) 漂着ゴミの問題は、環境省だけではなく各省庁にも十分ご協力いただいた総合的な計画が、最終的には熊本県の漂着ゴミ対策になる。事務局は体制づくり検討の際、この点を勧告されたい。

富岡海岸の調査地点について

- 1) (提案)富岡海岸では、調査地点を1～6まで設定している。St.6は元々の調査地点設定条件からは外れているが、観光地(海水浴場)であるために、全国標準の5枠に追加したものである。3回の調査の結果、海岸前の消波ブロックの存在も関係し、恒常的なデータがとりにくいことがわかったので、来年度はSt.6では共通調査枠の設置をせず、独自調査のみの対象としたい。

(反対意見なし)来年度は、St.6では独自調査のみ実施とし、共通調査のデータはとらない。

資料7について

- 1) (補足)次年度調査計画が先程議論になったが、熊本県として最適な調査時期を検討した

上で総括検討会に諮り、了承を得て変更との手順になる。従って、資料7はこれまで通りの工程を示している。(総括検討会は3月14日開催)

新聞記事について

- 1) 熊本日日新聞に、上天草市での清掃活動の記事が掲載された。広報活動として効果的であるので、県では前向きに新聞等に連絡していただきたい。

地元との連携について

- 1) 過去の経験から、一般的に海岸清掃は、地域の皆様のボランティアに頼るところが大きい。また、処理関係の予算面も厳しい。特に流木については搬送、処理など色々な面で非常に苦労している。
- 2) 正確な調査データをとるために、調査期間中に調査対象海岸では清掃活動をしなくてもそのような方策をとった方がよいのでは。市町村の担当部署を通じて連絡体制は作れるはずである。

これまでは特に連絡体制をとっていなかったが、今後は、上天草市及び苓北町と連携し、問題がないようにしていきたい。

- 3) 場所や時期により違いがあっても、ゴミは結局どこかの海岸に漂着する。排出源の根絶を第一に考えた方がよい。回収するにも、今回は調査で日当が出ているが、今後ボランティアとなると人員確保が難しくなる点は課題。地域の皆さんに環境の大事さを植えつけていく啓発活動も必要ではないか。

議題8 その他の連絡事項

ポリタンクの漂着について

- 1) 昨今マスコミ等で報道されている日本海沿岸に漂着したポリタンクについて、熊本県でも天草の西海岸などで外国製と思われるものが18個確認された。今後、今回のモデル調査地域である富岡海岸等に漂着することも考えられる。中身が強酸性であったという他県での報告もあるので、発見した場合は決して触らないよう注意されたい。漂着が確認されたら、地元市町村ないし県保健所に連絡していただきたい。

以上

平成20年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第4回地域検討会 議事概要

日時：平成20年6月10日(火)

14:59～17:01

場所：天草地域振興局 別館2階 大会議室

議 事

開 会（14:59）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介
- 4．議 事

第3回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

平成20年度実施計画(案)〔資料3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料4〕

その他の調査の進捗状況について〔資料5〕

地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料6〕

質疑・意見交換

- 5．その他連絡事項

閉 会（17:01）

配布資料

資料1 第3回地域検討会（熊本県）議事概要

資料2 第3回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応（案）

資料3 平成20年度実施計画(案)

資料4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要

資料5 その他の調査の進捗状況（定点撮影）

資料6 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

（別紙1）漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ（概要）

（別紙2）熊本県における漂流・漂着ゴミ対策に関する取組の現状

参考資料1 今後の調査スケジュール(案)

参考資料2 総括検討会議事概要(第3回)

参考資料3 漂着ゴミに対する取組事例

参考資料4 アダプト・プログラム（社団法人食品容器環境美化協会）

以 上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 4 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
上 村 雅 文	国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所 河川環境課 課長
小 野 三 幸	苓北町農業協同組合女性部 部長
尾 上 徳 廣	上天草市建設課 課長
角 岡 正 一	天草漁業協同組合苓北支所 支所長
(欠)小幡 孝行	上天草市市民環境部環境衛生課 課長
(代理：園田 司)	(上天草市市民環境部環境衛生課 主幹)
神 園 卓 也	海上保安庁熊本海上保安部警備救難課 主任
神 戸 和 生	熊本県天草地域振興局農林水産部 部長
桑 原 千 知	樋島漁業協同組合 組合長
児 玉 修	熊本県天草地域振興局保健福祉環境部 部長
篠 原 亮 太	熊本県立大学環境共生学部 教授
下 野 隆 司	国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所 第一工務課 課長
下 森 雄 二	上天草市農林水産課 課長
生 喜 文 雄	熊本県天草地域振興局土木部 部長
滝 川 清	熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター 教授
田 嶋 健 一	天草郡苓北町生活環境課 課長
西 田 克 典	天草郡苓北町土木管理課 課長
松 本 公 博	天草元気工房 理事長
(代理：松本 俊介)	
山 本 理	熊本県環境生活部廃棄物対策課 課長
山 本 隆 雄	天草市市民環境部環境課 係長
道 上 透	海上保安庁天草海上保安署 次長
オブザーバー（所属機関名）	
海上保安庁・熊本海上保安部、熊本県土木部・河川課	
熊本県農林水産部・農林水産政策課、漁港漁場整備課、水産振興課	
熊本県環境生活部・廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局・保健福祉環境部衛生環境課、土木部維持管理課、農林水産部漁港課	
苓北町農業協同組合・経済課	
環境省	
小沼 信之	環境省 地球環境局 環境保全対策課
中村 雄介	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
柘植 規江	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
畔 野 尚 史	環境設計ユニット
常 谷 典 久	HSE コンサルティングユニット
久木田香穂里	HSE コンサルティングユニット

議題1 第3回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

(質疑なし)

議題2 平成20年度実施計画(案)〔資料3〕

海底ゴミの調査について

- 1) 環境省は、国外からのゴミだけで漂流・漂着ゴミを捉えるのではなく、瀬戸内海のような特殊な場所では海底に堆積したゴミも検討しているとのことであるが、樋島海岸も同様に外海と違う条件なので、海底堆積ゴミについての議論が今後出てくると思う。それについて環境省の考えをお聞きしたい。

漂流・漂着ゴミ調査では、国内・海外両方ともターゲットにしている。全国的にみても国内由来のゴミはかなり多いので、効率的な回収処理とともに発生抑制も含めて考えていきたい。

全ての海岸で海底ゴミ調査をするのは難しいので、まず、瀬戸内海海域に絞って海底ゴミの調査手法なども含めて検討を始めたところである。海底ゴミの削減などについても現在、同地域で考えている。他地域でそれをどう生かしていくかは、今後考えていきたい。

- 2) 海底ゴミについて、今後、他の閉鎖的な海域でも、瀬戸内海同様に調査する計画があるのか。

海底ゴミの調査手法や削減手法などについては、瀬戸内海の調査の中できちんと検討し、その成果の普及にも努めていきたい。

調査時期について

- 1) 資料では富岡海岸の独自調査を8月と10月に行うことになっている。8月は調査しないという認識でいたが、どういうことか。

枠周辺のゴミだけ集める調査を独自調査と位置づけ、共通調査と同じメンバーで8月に実施する。地域の方の一般募集はしない。

地域検討会での検討内容について

- 1) 熊本の検討会で、海底ゴミを含めた漂流・漂着、内海についての検討方法、調査方法、再生に向けての取組みについて議論するという理解でよいか。

漂着ゴミの削減方策を検討すること自体が海底ゴミの削減にもつながるので、併せて考えていただいて問題ない。

検討会では地域のあり方の検討が主体となるが、発生抑制対応なども含め、地域の課題は全て挙げていくつもりである。本事業の中でやれるものとやれないものと当然出てくるが、課題点を挙げ、解決の方向性までは検討会で議論して示していく。

議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料4〕

漂着ゴミの発生起源別集計結果等について

- 1-1) 海・河川・湖沼起源は水産業などによるものを考える、とのことであるが、陸起源はどこを通じて出てきていると考えているか。また生物系漂着物(流木、海藻等)を含まないのはなぜか。ここでいう発生源は、陸から来たか海から出て漂っているかという起源別に

なっているが、この分け方では、現実の発生源と漂着してくるものと全く結びつかないと思うがどうか。

J E A Nの分け方に従っている。J E A Nでは人工物のみを扱っており、人工物をさらに細かく、海陸どちらが発生源か分からないものを破片 / かけら、漁業で使っている漁具だけでなく遊魚で使われる浮きや重りなども含めて海・河川・湖沼発生源、それ以外の陸上で発生し得るものを陸起源として分類している。

1-2) 陸起源のものは河川を通じて出てくる。一般論として捉えないと、このような議論は誤解を招きやすい。もう少し分かりやすい、現実を捉えた表現ができないか。

陸起源の源については判断が難しく、環境省でもJ E A N含め色々な団体とよく議論している。確かに河川を通じて来るものはあると思うが、その河川にどこからゴミが来るのかも考えなければいけない。一般の方のポイ捨てや道路などに捨てられたものが、大雨などで直接海に出たり河川を通して出たりという過程があることは、一般的によく言われている。

1-3) 対策を考えていく上で、このような分け方はあまり意味がない。分かりやすくするのであれば、海洋投棄なら海洋投棄と書き、あとは陸起源とまとめてしまえば良い。流木が入っていないのもおかしい。データ整理の目的を考え、事務局は臨機応変に対応していただきたい。

1-4) 陸方向や海岸線方向に分けるのは、重いゴミや軽いゴミがどのように分布しているかを見るためなので、標高が必要である。その時の海象条件など統計的なものも含めて議論してほしい。ただゴミのデータがこうなったという説明ではなく、何に使おうとしているのか、何を言いたいのかという説明をしていただきたい。

1-5) 樋島海岸はどちらかという流木で悩まされているのに、地域住民から見た迷惑物質である流木・海藻を含まないというのはおかしな話で、きちんと別に挙げるべきである。熊本県には熊本県の実情があるので、それに合わせた分類が良いのではないかと。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、取りまとめの際は注意したい。

議題4 その他の調査の進捗状況について〔資料5〕

質問・コメント等はなし。

議題5 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料6〕

海岸保全区域について

1) 海岸保全区域の内と外で補助金に違いがあるようだが、どういうところを保全区域というのか。

漁港や建設海岸など、管理者が機能を持たせているところを海岸保全区域として指定している。

2) 管理しているのはどこか。

農林水産省、県、県が市町村へ移譲している場合など、管理者は一本化されておらず、目的により異なる。

今後の検討会での取り組みについて

1-1)人為的なゴミは大半が川から海へ流れてきており、海が最終処分場のような位置づけにされているように思う。メディアなどを最大限利用して海に関心を持っていただき、この会の概要を逐一伝えるような状況を作っていたいただきたい。この会をここで終わらせるのではなく、今後につなげるような具体的な決定をしていただきたい。

1-2)陸上でのゴミの不法投棄やゴミ問題は市民の目に触れることもあり非常に関心が高く、地方自治体も真剣に取り組んでいるが、海はどうしても見放されている。漁民の方や海でレクリエーションする方など海に親しんでいる方にとっては辛い思いがある。多くのゴミが流れてくる、沈んでいる、昔はなかったものが増えてきた、更に昔と違いゴミがプラスチック中心に人工物が多いためいつまでも残ることから、大きな問題になっている。この報告書を作る際の考え方として、住民の方に対する広報的な役割を持ったものにしてほしいとの要望であったので、委員会としては真剣に取り組みたい。事務局はよろしく願います。

了解した。地域の取り組みとして発生抑制というテーマについても、本地域検討会で検討していくことになる。

なお、昨年度までは調査対象という視点で、苓北町（富岡海岸）と上天草市（樋島海岸）の二自治体に検討会にご出席いただいていた。発生抑制には地域住民の協力が欠かせないことから、今後は天草地域全体としてゴミ対策のあり方を検討していくために、今年度から海岸線も長く住民も多い天草市にも加わっていただくこととした。

1-3)天草市の海岸線は非常に長く、ボランティア活動されている中に同様の課題があると思うので、天草市の現状と課題も報告書に追加記載するとよい。天草市は持ち帰って検討されたい。

漂着ゴミの処理に係る補助金について

1)上天草市では建設課で一般海岸を担当している。2年ほど前の梅雨時期に球磨川流域及び鹿児島方面の川から相当量のゴミが流れてきて、処分に相当の費用がかかったが補助対象にはならず、市の予備費から200万円ほど緊急に取り崩して処分した。そこで要望だが、補助金対象の1,000^mという規定を縮小して300^m程度の規模にはできないか。県管理の下桶川漁港では1,000^m超あったので補助金対象事業になった。処理量の対象が70%から100%に拡充したことについては、ありがたく思っている。

「災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策の拡充」事業は国土交通省と農林水産省の補助事業である。関係省庁でも補助事業が使いにくいという自治体からの意見は聞いており、補助要件の緩和に努めている。具体的には平成19年度は、補助対象となる処理量を70%から100%に引き上げたこと、流木だけでなく一般的なゴミも含めて対象にしたことがある。今年度も、これまでひとつの区分の海岸で1,000^m以上ないと補助対象にならなかったものを、各種海岸組合せて1,000^m以上あれば対象となるようにするなど、海岸省庁も財政当局と折衝しながら少しずつではあるが施策の拡充をしている。こうした状況も踏まえ、補助事業をどのように活用できるかなども検討していただければと思う。

流木の炭化処理について

- 1-1) NPOで行っている流木を使った炭焼き活動で、1軒の住宅の増改築現場床下の湿度調節用に300kgの炭を納品した。この300kg全部が海岸の流木約1.5トンから作った炭であり、1.5トンは処理できた上に有効活用できたという事例になる。現在、樋島漁協にも協力いただいているが、上天草市ともっと一緒に協力していければと思っている。
- 1-2) これまでにもNPOの協力はあったと思うが、これを広げていく考えはあるか。
昨年度も炭化方法と流通について一部検討していただいております、今年度も引き続き研究をお願いしようと考えている。ゴミ処理の方法として、全くの廃棄物という考え方ではなく、利用するのも処分の一環として取り入れていく考えではいる。
- 1-3) 海水をたっぷり吸って中に塩分が残った木を焼いた場合、そのために炭が塩分の影響を受けて湿気を吸いやすいなどの特徴はあるか。
塩分の影響で炭が焼きにくいといったことは感じていない。省力化を図るため短時間で焼き上げる炭窯の仕組みを使っているために少々もろい炭ができあがるが、バーベキューの用途等には逆に火つきがよくて良い。今のところ、塩分を特に気にするような状況はない。
- 1-4) 塩素を含むものを燃やした場合ダイオキシンができるので、できた炭を燃やすのはよく検討する必要がある。炭化したものを床下に入れるなど燃やさずに利用することは問題ないかもしれないが、燃やすとダイオキシンができるのは間違いない。実験でもわかっていることなので、少し気をつけなければいけない。
山形県赤川の流木を処分する際にチップにしたものを化学分析にかけたところ、塩分残存量はチップ1g当たり1.1mgであった。生活の一般廃棄物を焼却炉で焼く場合の基準が大体10mgであるのに対し、その10分の1程度の塩分であった。参考としてお知らせする。

報告書の骨子案について

- 1-1) この骨子案は熊本バージョンで、各県別々と考えてよろしいか。
検討会ごとにあるとお考えいただいて結構である。
- 1-2) 報告書がアウトプットなので非常に大事なものになる。第 章は調査方法や概要、第 章は得られた結果の報告となっている。漂流・漂着ゴミとしながら、まとめた中身が漂着ゴミだけの文言になっているが、漂流は関係ないのか。発生源からどのようなメカニズムでそこに来るのが漂流という言葉に入っているのか、第 章ではそうした検討もしなければいけないと思う。
技術的知見というのはあまりにも大き過ぎる。こうした調査で技術的知見をどの程度得ようとしているのか。単なる調査結果ぐらいかと今のところ思っている。まとめ方次第である。
一番大事なのが第 章で、切り口は「ゴミ対策のあり方」が結果として最初に書いてある。もちろん漂流・漂着ゴミ対策であるが、この海域は漂流・漂着だけでなく海底ゴミもあるとのことなので、それを前面に出す必要がある。前面に出せなければ、今後の漂流・漂着ゴミ等に関するものを出していかなければならない。「漂流・漂着ゴミ対策」と限定しないほうがよいのではないかと。

第 章の1「天草地域における漂流・漂着ゴミに関する取組の現状と課題」も取組が先に来ているが、取組に課題があるのではなく、ゴミ問題にどのような課題があるかという捉え方をすべきである。従ってタイトルも「漂流・漂着ゴミ等の現状と課題」とする方がよい。対象を限定せず、富岡あるいは樋島を通じ、調査対象とした天草地域におけるゴミ問題の特性と課題はどうだという一般的な事柄から入っていかないと、この海域の特性、漂流・漂着の特性が出ない。「(1) 海岸清掃の体制」は、清掃だけの問題ではないので、最初にゴミ問題の特性と課題を謳うべきである。現状を認識し直して、陸域からの負荷もたくさんある、外から来るゴミもあるという、この海域の一般的な特徴をまずきちんと書くべきである。そして、それに対して現状はこうという課題がある。現状をまず把握し、その現状に対する課題を明確にするのが第 章の1になる。

2「あり方の方向性」も同様。体制作りが先にあるのではなく、発生抑制対策として、あるいはゴミ問題の課題に対する対策が何なのか、それに対してのテクニックを述べる。発生抑制対策、清掃活動対策といった章分けのストーリーがこの案ではよく見えず、全体の体制作りがあまりにも出過ぎている。結論はそうかもしれないが、もう少し細かな議論を含めて、最終的に国と県と市町村、あるいは住民との連携体制が大事だからということでごこうした図面が最後に出てくるのだと思う。現状の課題、各地域における問題、細かい対策などはきちんと挙げながら、体制、参考事例などを挙げていけばよいのでは。構成がやや気になる。

ご意見も踏まえ、報告書骨子については検討した上でお示しすることとなる。特にこの検討会では、ゴミ問題の現状把握、発生抑制、除去、漂着防止のうち特に「現状把握」と「除去」を中心に議論を進めていくことになると思う。ただ、先生ご指摘のように地域のゴミの特性も捉えた上で細かく議論していくので、第 章については考えていきたい。

1-3) 第 章のゴミの量及び質の項であまり書き過ぎると、第 章に書き込めなくなってしまう。第 章はデータを淡々と並べ、それを受けて第 章で真の解析、即ち体制や処理方法、ゴミの現状、特徴などを挙げ、だからこそこの天草ではどうするというようなことを書けばよい。

初めに取組みありきではまずいとの意見は尤もである。ゴミ問題を矮小化してしまうと答えが小さいものになってしまうので、天草のゴミはどんなものだという点をしっかり提示することは必要と思う。報告書をもった人が読む際は、おそらくその辺りが最も興味のある部分で、それを見て今後どうするかというヒントが出てくるのではないかと思う。

他の地域はともかく熊本の報告書は使えるもの、マニュアル本としてきちんと利用価値のある、住民が欲しがるといった内容にしていきたい。

1-4) ゴミ問題にどう対応するのかという大きな考え方からスタートして課題を浮き彫りにし、この海域の特性、ゴミの特性とをきちんと捉え、理想論はこうだが現状はこうだからここまでしかできないといったまとめ方をお願いしたい。理想論だけでも、単なる調査結果だけでも使えない。この地域のゴミ問題を総括的に捉え、かつその中からできるところできないところ、中長期的対応か短期的対応か、などの課題が浮き彫りになる。それに従い、できるところからやる、中長期的・長期的な大きな対策も必要があるといったアドバイス、技術的なアイデア、全国の方法を参考するといったストーリー展開ができると思う。

- 1-5) 報告書を組み立てる際は、陸上の不法投棄ゴミの問題と似ているので、参考になる。不法投棄も費用負担や処理方法等について、自治体はどこも悩んでいる。海だから特殊と思わずに、不明なゴミ、責任者がいない、発生者が追求できないという部分では不法投棄と同じであるので、最初は方法や考え方がかなり確立された陸上のゴミの不法投棄をモデルとし、それから海の特異性を加味していくと、報告書が作りやすいのではないかと。

関係機関・団体の役割分担（案）について

- 1-1) 資料3ページの関係団体の役割分担図は、事務局で書かれたのか、国が出したのか。事務局で作成し、環境省に提出した。
- 1-2) この図について、各都道府県、市町村、参加されている方から見てこれでいいか、持ち帰って不足部分の追加や過剰部分の削除など、検討をお願いする。こうした図表は一回作るとひとり歩きするので、出す時は非常に気を使う。関係省庁全てに問合せでこれで良いかの確認も必要であるので、現状の図は確定ではないことを事務局ともども認識されたい。

議題6 全体を通じての質疑応答

参考資料4（アドプト・プログラム）について

- 1) 企業のCSR活動、社会貢献活動、プラス美化活動をしてもらうような、例えば、富岡海岸、樋島海岸、それぞれどこか企業と提携して海岸に企業名をつけ、清掃費等の資金を企業に出してもらうようなこともひとつの方法として考えられる。自治体が常にお金を出すのではなく、企業の費用負担でその海岸の面倒を見てもらうといったことが可能であれば、自治体が大きな負担をしなくても海岸美化ができるのではないかと。今後は考えていくとよいかもわからない。

議題7 その他の連絡事項

今後の予定について

- 1) 次回の熊本県地域検討会は、11月中下旬を予定している。最終報告書を作る段階でワーキンググループの開催が必要になると考えており、苓北町、上天草市、天草市、熊本県と意見交換しながら、体制図を煮詰めるなど個々に話し合っていきたい。ご協力をお願いします。

以 上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 5 回地域検討会 議事概要

日時：平成 20 年 11 月 20 日(木)

15:00～18:00

場所：天草市役所有明支所 大会議室

議 事

開 会（15:00）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議 事

第 4 回議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における調査結果〔資料 3〕

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的
知見〔資料 3〕

熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3〕

質疑・意見交換

- 4．その他連絡事項

閉 会（18:00）

配布資料

資料 1 第 4 回地域検討会（熊本県）議事概要

資料 2 第 4 回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応(案)

資料 3 地域検討会報告書(案)

第 章 樋島海岸（熊本県）における調査結果

第 章 熊本県上天草市（樋島海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

第 章 富岡海岸（熊本県）における調査結果

第 章 熊本県苓北町（富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

第 章 熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

第 章 資料編（樋島海岸、富岡海岸）

参考資料 1 今後の調査スケジュール(案)

以 上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 5 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
上 村 雅 文	国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所 河川環境課 課長
小 野 三 幸	苓北町農業協同組合女性部 部長
尾 上 徳 廣	上天草市建設部建設課 課長
角 岡 正 一	天草漁業協同組合苓北支所 支所長
神 園 卓 也	海上保安庁熊本海上保安部警備救難課 主任
（代理：兒玉 洋一）	海上保安庁熊本海上保安部警備救難課 専門官
神 戸 和 生	熊本県天草地域振興局農林水産部 部長
桑 原 千 知	樋島漁業協同組合 組合長
兒 玉 修	熊本県天草地域振興局保健福祉環境部 部長
（代理：吉永堅太郎）	（保健福祉環境部 衛生環境課 課長）
篠 原 亮 太	熊本県立大学環境共生学部 教授
（欠）下野 隆司	国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所第一工務課 課長
下 森 雄 二	上天草市農林水産課 課長
生 喜 丈 雄	熊本県天草地域振興局土木部 部長
滝 川 清	熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター 教授
田 嶋 健 一	天草郡苓北町生活環境課 課長
西 田 克 典	天草郡苓北町土木管理課 課長
藤 島 茂 徳	上天草市市民生活部環境衛生課 課長
松 本 公 博	天草元氣工房 理事長
（代理：松本 俊介）	
道 上 透	海上保安庁天草海上保安署 次長
山 本 理	熊本県環境生活部廃棄物対策課 課長
（代理：清田 明伸）	熊本県環境生活部廃棄物対策課 環境生活審議員
山 本 隆 雄	天草市市民環境部環境課 主幹
オブザーバー（所属機関名）	
海上保安庁・熊本海上保安部、熊本県土木部・河川課	
熊本県農林水産部・農林水産政策課、漁港漁場整備課、水産振興課	
熊本県環境生活部・廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局・保健福祉環境部衛生環境課、土木部維持管理課、農林水産部漁港課	
苓北町農業協同組合・経済課	
環境省	
相山 晋太郎	環境省 地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
生越 洋三	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
佐保 光康	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
畔 野 尚 史	環境設計ユニット
常 谷 典 久	HSE コンサルティングユニット
高 橋 理	地球環境ユニット

議題1 第4回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

海底ゴミの調査について

- 1) 海底ゴミの調査について、不知火海でもできないか。同じ内海でも瀬戸内海と不知火海では事情が違う。どのように違うか調べる上で不知火海の調査について前回発言した。
貴重なご意見として承る。予算の制約上もあるので、今回は瀬戸内海での調査結果を踏まえ、そこで得られた技術的知見を報告書としてしっかりまとめて提供させていただくこととしたい。
- 2) 調査は瀬戸内海のどこで実施するのか。期間は1年間か。
大阪湾から西は燧灘までを対象としている。1年間の海底調査で、調査自体は昨年度で終了し、今年度は取りまとめを行っている。

議題2 熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における調査結果〔資料3〕

図表類の表記について

- 1) ゴミ容量・重量の図について、横軸に1、2、3回目と回数を書いてあるが、何回目というのが重要なのではなく、時間軸がないと意味がないので、すべての図の横軸を時間軸に書きかえるべきではないか。
拝承。

調査結果の検討内容について

- 1-1) - 61ページの図について、ゴミが積分されてそこにたまるという結果が図で示されているが、何か外力が働いているわけなので、そこを明らかにして考えていかなければいけないと思う。しかし結果を見ると、長年の積分値が1回目に出ていて、2回目、3回目、4回目、5回目とやっていくと、同じような状況が続いているならば1回目に近づいていくはずなのに、近づいてない。何か時期によって違うわけである。地形があって、地形による潮流があって、潮流の特性があってそこにたまる、あるいは地形の特性があってそこにたまっていくという何か特性がある。あるいはイベント的なものがある。そのメカニズムがわかるような図の整理をしていかなければいけない。あまり直接的に関係ないような、潮位や降雨についての説明だけがなくて、非常に大事なところの説明が全部抜けている。今後どうやろうとされているのかを確認したい。
ゴミの漂着のメカニズムを説明する因子、具体的には風向、潮位、河川水位など、個別にピックアップして、地域ごとの比較をしている状況である。ご指摘のように、ゴミの量とどのような相関性があるかを個別に目に見える形で今後検討していき、定性的に説明したことを、できる限り定量的に示せるようしたい。もう少し検討を進めてまいりたい。
- 1-2) 調査は今年度で終わりなので、技術的課題をきちんと押さえることがむしろ大事だということをお願いしたい。例えば、河川水や潮位を測っても意味がなく、潮流をはからないといけない。風が吹いて、どういう表層流が動くかを調べないと議論できない。観測しやすいデータの羅列でページが埋めてあるのはナンセンスだと思っているので、あえて申し上げている。それを今後どう生かしていくかを、第 章でしっかり議論していただきたいと思う。
- 1-3) 結局、対策のあり方という最後のところに出てくると思うが、どのように流れてきたの

かがわからなければ、対策がとれないことになる。今言われた検討というのは、重要な、根本にかかわる事項だと思う。今後、何に注目するかというひとつのアイデアと思うが、そのデータがあるのかどうかという問題もある。それを今から、時間は短い、コンサルとしてはぜひそこまで検討してもらいたい。

ご指摘お礼申し上げます。了解した。

議題3 熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見について〔資料3〕

漁業用フロートを想定した中国沿岸からの漂流経路について

- 1) 漁業用フロートの投入位置と動きの説明がなかったが、これはどういうつもりで載せられたのかご説明いただきたい。

（事務局より説明）

- 2) こういうシミュレーション手法があるなら、今ここで問題になっている閉鎖性海域あるいは富岡付近についても、将来チェックしていく可能性、シミュレーションする方向性があるのか確認したい。

この事業自体はもう終わったが、今回資料に載せたように結果が非常に有効なことがわかったので、本調査の全体の提言部分に、このように漂着地点を絞ったシミュレーションは非常に有効なので今後も続けては、ということ盛り込みたいと考えている。

共通調査結果からのゴミの漂着量の推定について

- 1) 調査範囲全体における1年間のゴミの推定値を出されている。どの程度この数値に自信があるのかを聞きたい。

富岡に関しては、枠のデータから推計した結果と近いが、樋島に関しては倍以上大きく異なっているので、枠取りの調査から全量を精度よく推定することは難しいと考えている。ただ他県の例として、福井では独自調査で得られた値と枠から推定した値を比べた場合、独自調査で全量を把握した場合の87%が枠のデータから推定できているので、海岸あるいは潮位の状態によっては有効な手法ではないかと考えている。

- 2) 調査結果がいろんなファクターに支配されていることはわかっておられる。ゴミの発生源があって、ゴミの種類があって、それがどこから来てということを考えるときに、ここでは河川、降雨、風向きなどのパラメーターを調べて整理されようとしていた。その結果を使って、要するにゴミがどこから来る、どういう外力でもってここに来るというのをイメージして調査されているのに、その結果が全然反映されない。ただその場だけを調べて、調査海岸のゴミの量と調査範囲全体の距離から全体のゴミの量を推定するのはおかしいのではないかと。要するに、このゴミの量の推定が、Xという目的があって、それを説明するために、色々式を想定している。風による部分が何%、潮の流れによる分が何%とイメージして調査しているにもかかわらず、そういったことは一切関係なく、たまったゴミの結果だけを整理して推定している。メカニズムがわかっていなくて結果だけを使っているから、この数値が一体何を意味しているのかわからない。1回目、2回目、3回目でこんなに数値が違うのはなぜなのかということ、ほかのファクターが入ってこのような結果になっているのだから、そこを明らかにしないと、幾ら推定しても意味がない。何%の確

率でこれと同じような状況になると説明できるのか。再来年も同じようにゴミが溜まるかという、保証はないはずである。それに対して、幾らお金がかかるという算定をしてもあまり意味がない。何にもないからやるなど言っているのではなく、その根拠、もうちょっとわかるようなものを調べているはずだから、そこを示さないと、この調査の意味がほとんどないのでは。従って、今後ゴミ漂着のメカニズムについてきちんと見直して、説明できる資料をつくるのが大事なのは。コドラートをつくるにしても、標高や海岸の状況がどうであるという前提のもとに調査をやっているはずだが、それらの状況が非常に不安定であったということだと思う。それが非常に大きな反省点、今後の課題だと思うので、そのところを書き込んでいかないと、ほかの海岸では使えない。そうした点、よくご検討いただきたい。

ご指摘お礼申し上げます。樋島では独自調査の回収活動から得た値で年間の全重量を推定した。枠のデータから精度よく推定できなかったのは、確かに干満の差が非常に大きい点を、調査の設計段階でうまく考慮できなかったのが一番の原因と考えている。ただ、全国的に同じ方法で調査する際、海岸線にたまったゴミのどこからが漂着ゴミかを考えた場合、やはり年間の最高潮位の線から上側であれば、通常の波が来たことで再漂流はしないであろうという前提において今回の枠の一番海側の線を決めた。特に樋島の場合には、それよりも通常の潮位の線が非常に海側に来て、我々が設定した線と海側の線との間にさらに多くのゴミが漂着し、たまっているという状況が今回の調査を通じてよくわかった。その点をご指摘のとおり反省点と認識しており、次の調査の際には潮位の大きい場所での調査方法ということで、課題を整理したい。

調査設定の問題点について

- 1) 研究の際、予備調査を1年間なりやって、ここだというのを決めてからやるのが本筋である。環境省としてこのような調査をする場合、事前調査の期間をきちんと設けたほうがよい。そうしないと今回のような問題が絶対に起こってくる。相当に地域性があるので、事前にデータをとってそれから始めることが、やはり大切なのではないか。
- 2) 普遍性を求めないとどうしようもない。その普遍性を求めるということは、事前調査ももちろんやらなくてはいけないし、調査方法についても、目的があって、説明変数を何と考えるかということが決まっていて、その係数を決めていくことが調査である。このデータをとって、どう使って、それをどう整理していかうかという、ストーリーが最初にあるはずなのに、それがどうもよくわからない。結果をどのようにして整理するという説明のための変数の解釈がないし、その係数をどうやって決めたらいいかという調査方法も決まっていないから、このような結果になってしまった。だから、そういったところがおかしいということを書き込んでいかないと何の意味もない。この調査では失敗したことを書くことが大事だと思う。

ご指摘お礼申し上げます。我々としてもストーリーという点では、潮汐、風、河川からの流量など、変数を想定しながら調査をしてきたところである。そのすべてを考慮してもゴミの増減、漂着タイミングなどをなかなか上手く示せないところも確かにあるので、その辺りは解析を深めたい。同時に、調査の限界ももちろんあるので、その点をきちんと整理し、課題も含めてまとめたい。

本年度のデータだけで漂着量やそれに基づいた処分費を決めることに意味があるのかというご指摘については、まさにおっしゃるとおりである。この地域も含めどの地域も漂着ゴミの量は年変動が非常に大きいことはこれまでも言われているので、今年度のゴミの量が例年に比べて多かったか少なかったのかは非常に大事なポイントになる。そこがなかなか難しいところで、これまでこのような年間の漂着量を求めた調査自体が非常に例が少ない、かつ経年的にデータをとっているポイントも非常に少ない中で1年だけのデータがあるという状態なので、今年度のデータが多かったか少なかったかまでは言い切れないところがある。そういう意味では、経年的な調査は非常に今後も重要になってくると思う。

今年度、ようやく年間の漂着量とそれに基づいた処分費の推定ができたので、このぐらいの量のゴミは年間漂着して、それを処分するのに少なくともこれぐらいの金額はかかるという大きな目安ができたものとして、倍・半分という程度の変動幅を持つかもしれないが、今後の参考データとしては貴重なものと考えている。

議題4 熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3〕

課題点の整理について

- 1) 調査方法の問題点やその解析に係るデータの取り扱いの問題などについては、別に項目を設けて今後の課題として残していくようにされたい。

了解した。

熊本県漂流・漂着ゴミ対策連絡会議について

- 1) 相互協力が可能な体制づくりの方向性のaに「熊本県漂流・漂着ゴミ対策連絡会議」とあるが、過去に開かれたことはあるのか。

1年に1回、過去に2回行った。この検討会も踏まえ、また開催したいと考えている(熊本県)。

熊本県が開催する漂流・漂着ゴミの検討会について

- 1) 検討会を設置するにあたっては、色々調整があると思うが、県はぜひ前向きに検討していただきたい。

ぜひ九州地方環境事務所と連携をとりたいと考えている(熊本県)。

補助金制度について

- 1) 今回、2年間にこういう形をとっていただいて、ゴミについて地域の人たちに相当問題提起されて、ゴミに対しての取り組みが、漁業組合自体も漁民も、今までと違った形でとらえられるようになり、そういった面では非常に感謝している。 - 26ページにうたっているように、bの漁場漂流・漂着物対策推進事業の拡充で補助対象の充実、すなわち災害時の漁業者による回収についても補助対象とすること、があれば少なくとも我々漁民で上桶川の海岸は保全していける。それに対して補助をしていただければ、県下の漁協を統一して、この問題に取り組むことに反対する人はいないと思う。ぜひこのbの部分をお願いして、これは県も含めて、ここを強く国の方をお願いしていただきたい。
- 2) 使いにくい補助金はやめてもらいたい。2分の1では、財政が苦しいのに結局2分の1は金を出さなくてはならない。国土交通省の補助率は100%なので、環境省もそこまで考えてもう2分の1というのはやめて、100%出すような決断が必要と思う。これはやは

り国全体、国土を守るということであるから、環境省としては2分の1ではなく100%の使いやすい補助金をつくっていただかないと。今、環境省から口火を切ったわけなので、少なくとも環境省は100%にさせていただくと市町村は全面的に協力できる。以上、強い要望である。環境省からコメントは。

災害等廃棄物処理事業費補助金の概要について、先ほど2分の1の国庫補助ということであるが、残りの2分の1の上限8割、そこまでは特別地方交付税で交付されることで、実質の地元市町村の負担は、1割プラスアルファ、10~20%の間になると思っている（環境省・九州地方環境事務所）

相互協力が可能な体制作りの方向性について

- 1) 一番大事なのは県である。やはり県に主導権を握ってもらわないと各市町も動きにくい。海岸管理者であるという大前提もあるし、県がある程度全体をリードしていくということはどこかに明記することが必要ではないかと思うし、検討会をきちんとやるとか、プラットホーム的なものを今から構築するとか、そうしたことを県がやると言わない限りは何もできない。県のご意見いただけるか。

現在、環境生活部を事務局として連絡会議をしながら情報収集し、こういった場の中身を踏まえて連絡会議でまた還元していきたいと思っているし、先ほど環境事務所とも話をしたが、そのときもぜひ（検討会を）設置していただきたいと話をした。一応、今、環境生活部が事務局を持っているので、県として何をやるのかを踏まえて連絡会議で話をしておきたいということで、この場では答えとさせていただきます。

本日お見えの市町村も含め、ボランティアで活動していただいていることについては改めてお礼を申し上げたい。今、環境生活部の中でも水環境課がコーディネートして、ここに大きな柱で書いている「みんなの川と海づくり県民運動による県下一斉清掃活動」も行っているので、こうしたことも踏まえた体系的な進め方も、今度検討会議で検討させていただきたい。（以上、熊本県）

啓発活動について

- 1) 苓北町でも不法投棄などが増えており、町民の方に呼びかけてもなかなか直らない。大人の啓発もあきらめてはいけませんが、一番の早道が子供さんたち、学生さんたちの啓発ということで、我々苓北町では、小学校では環境学習、中学生には職場体験等を通じて、漂着ゴミや不法投棄の現状を見てもうことによって啓発活動を行っている。そういうことをここに載せてもらいたい。

聞き取りをさせていただき、載せるようにする。

野焼きについて

- 1) 上天草市でも、ボランティア活動で漂着ゴミに対してはかなり皆さんの協力をいただいている。その際、流木や草について、燃やすことはできないか、海岸で処理することはできないかとよく問い合わせがある。そのたびに「法律上はできない」という答えしかできない。やはりそれらを海岸で処理することができたら、ボランティアの方たちも非常にやりやすいだろうと思うが、環境のことを考えたらどうなのかと、そのたびに自分でも悩むところである。これについて、答えにならなくても、何かご助言いただければ。

木に塩水がついた状態で燃やすと、大体500か600度ぐらいの普通のたき火の状態ではダイオキシンがたくさん出るというデータがある。量的にはそんなに大したことはないということになれば問題ないだろうが、実際にダイオキシンができていることを住民の方に言うと、やめようという話になる。隠すわけにはいかないの、出るけれどやっかっていいかという話になる。環境省としてもこれはうんと言わないだろう。(座長)

廃棄物の焼却に関しては廃棄物処理法で原則禁止されている。ただ、第16条の2の3項で「公益上もしくは社会慣習上やむを得ない廃棄物の焼却または周辺地域の生活環境に与える影響が軽微である廃棄物の処理として政令で定めるもの」は例外的に認められている。具体的にどのようなことを想定しているかということ、その下の14条の1で、アンダーラインを引いてあるが、国または地方公共団体が施設の管理を行うために必要な焼却と定められている。これは何かということ、国または地方公共団体が施設の管理、海岸でいうと海岸保全施設を管理するためであれば廃棄物の焼却は例外的に認められるとされている。海岸管理者はほとんどの海岸は県であり、その海岸管理者の責任と管理のもとで行われる焼却に関しては、野焼きは認められている。どのような海岸でもいいかということそうではなく、一般的に、重機や船舶等による搬出が困難な場合で、人力でしか漂着した流木の回収が困難な海岸と解釈されている。そういう海岸であれば何を燃やしてもいいかということというわけではなく、どのような廃棄物を想定しているかということ、海岸等に漂着した流木及び流木と密接不可分のものに限ることとされており、プラスチックでも何でも燃やしていいというわけではない。例えば流木のようなものを、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微と思われるものに関して、海岸管理者の責任において野焼きしてもよいと定められている。(環境省)

誤解のないように補足すると、してもよいというお墨つきではない。やむを得ない場合というその判断については、地方公共団体、自治体の判断がある程度あると思うので、その上で対応していただきたい。(環境省・九州地方環境事務所)

苓北町では、この14条の1項を拡大解釈する。県に代わって何でもするというので、海岸でも小さな流木を燃やしている。この例外事項を、原則というか、これを応用して。そうしないと片づかない。私たちが行う際は、火災と間違われぬよう、消防には申請を出している。(苓北町)

- 2) 地域振興局の保健所には一応連絡をしないといけない。基本的にはそういう仕組みになっているので。今のところはうまくやっているならそれでよいかもかもしれないが、今後は考えたほうがよからう。

廃棄物処理法で管理者等という部分がある。これはいわゆる名目上の管理者というものもあるが、実際にその場所を使っておられる方も管理者等に含まれることがある。その辺りも考慮した上でお願いしたい。(環境省・九州地方環境事務所)

- 3) こうした色々な議論、みんな問題を抱えていることは知っていただきたいので、現場での焼却についても一言どこかに書いていただきたい。どういう場合がこうだと、ここに法律もあり現実には燃やしている場合もあるので、報告書の中にもきちんとそれは盛り込んだほうがよいと思う。

了解した。

章のまとめ方について

- 1-1) 章のまとめをどうしようかという思想のようなものが、例えばフロー図のような形であると非常にわかりやすい。ここで書かれているストーリーはよいと思うが、最初に、現状認識がきちんと書かれていないといけない。
- 1-2) もう少し大きく捉えた課題を最初に書いていただきたい。色々な課題がある中で、漂流・漂着ゴミについて議論しよう、対策を考えようということにしないと、環境省が一体何をやりたいのか、ゴミ問題についてどう考えているのというのが、よくわからない
- 1-3) 漂流・漂着ゴミに対して、今回の調査で、何が明らかになった、何がわからないということを経験的課題として、調査範囲の中の足りない部分、課題をまず書いていただく。そうすると残りの課題が見えてくる。その残りの課題を含めて漂流・漂着ゴミに対してどういう対策をとらなくてはいけないのかというのがストーリーとしてあると思う。
- 1-4) 対策の中には幾つもの対策がある。環境学習もゴミ対策の一つである。もとを断つというのものもあるし、途中の情報をどう仕入れるか、あるいは具体的にゴミをどのようにして効率よく拾うか。ゴミを拾うやり方として、国の体制もありますよ、県の体制もありますよと。国もやらなきゃいけないところ、県もやらなきゃいけないところ、みんながやらなきゃいけないところと、その区分けをしたところで、じゃあみんながやるんだったら、NPOを含めて、あるいは漁民の方々、地元の方々がどういうふうによればいいのかというものがそこに出てこなければいけない。それをそういうストーリーづくりをぜひやっていただきたい。そうすると、全体の連携ができてくる。
- 1-5) ゴミ拾いありきで話が来ていて、体制の図というのが先にあって、この体制で何をどうしようとしているという目的が見えない。国が何をやる、県が何をやるという清掃のことしか書いていない。技術開発や情報網はどういう課題に対して体制を組まなければいけないのに、体制が先にあって目的がない。もう少し大きな観点から物事を整理して、長期・中期・短期にわたるような見方をしたまとめ方をしなければいけない。
- 1-6) 地元の方の要望は、事務局が、それぞれのお立場からどういう要望や課題があるかをヒアリングして、まとめていただきたい。いろんな意見を出し合って、それをまとめて環境省に出してもらえばいい。県としての要望は要望でよいが、地元の方の要望、この委員会としての要望としてこういう意見が出たということをまとめて、どこかに出していただかなければいけない。それをどうとるかは環境省の政治的な判断になるだけであって、この委員会として、それが非常に大事なことだろうと思う。
- 1-7) 最後にゴミをどう片づけるかということと、発生をどう抑えるかという、大きく2つに分けて、予防対策的なものや各地方自治体がどういう役割を持っているのかということについて、きちんと書き込んでいかないといけない。
- 1-8) 問題点の整理なども、順々に大枠から入っていくとその中には海底ゴミの話も出てくる。特に今回は漂着したゴミに触れたということで、ゴミ全体を見ていかないといけないというのは言われるとおりで、いわゆる浮いているゴミは将来漂着ゴミになるので、そういう意味では、ゴミにも様々な面があり、それらがそれぞれ問題を起こしているのだということもきちんとして書いていかないといけないだろう。

課題の整理をした上で、その中の一つとして漂流・漂着ゴミの問題を整理する。課題に

対して、この事業で対応できたものとできなかったものについて整理し、残りの課題については、どんな対策が必要についても整理する。その中で、県の取り組んでいただくのがいい方法なのか、これまでどおり自治体をお願いするのが効率的ならば、よりやりやすくするためにはどういった方策があるのかといったような、そういった例を整理して、それぞれが長期的な取り組みになるのか、中期的な取り組みになるのか、あるいは短期的な取り組みになるのかは、この検討会に出席していただいている方に適宜意見を求めて、次の検討会に向けて取りまとめて集約したい。ご協力をお願いします。次回の検討会では、それをきちんと整理して、天草の方針として出すこととしたい。

議題5 全体を通じての質疑応答、意見交換

(質疑なし)

その他の連絡事項

今後の予定について

- 1) 第5回総括検討会を12月16日に東京で開催する。座長の篠原先生にもご出席いただき、本日の議論の内容をご発表いただく。第6回地域検討会は、年明けの2月に予定している。2月から3月に総括検討会の開催を考えている。1月か2月に、行政とNPOなどが集まって情報交換をする第2回の情報交換会を予定している。

了

平成20年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）
第6回地域検討会 議事概要（案）

日時：平成21年2月10日(火) 16:00～18:00
場所：天草地域振興局 大会議室

議 事

開 会（16:00）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議 事

第5回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における調査結果〔資料3-1、3-3〕

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する
技術的知見〔資料3-2、3-4〕

熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3-5〕
質疑・意見交換

- 4．漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料4-1、4-2〕
- 5．その他連絡事項

閉 会（18:00）

配布資料

資料1 第5回地域検討会（熊本県）議事概要

資料2 第5回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応(案)

資料3 地域検討会報告書(案)

資料3-1 第 章 樋島海岸（熊本県）における調査結果

資料3-2 第 章 熊本県上天草市（樋島海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術
的知見

資料3-3 第 章 富岡海岸（熊本県）における調査結果

資料3-4 第 章 熊本県苓北町（富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的
知見

資料3-5 第 章 熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方につ
いて

資料4-1 漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業

資料4-2 漂流・漂着ゴミ国内削減方策モデル調査

以 上

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（熊本県）

第 6 回地域検討会 出席者名簿

検討員（五十音順、敬称略）	
上 村 雅 文	国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所 河川環境課 課長
小 野 三 幸	苓北町農業協同組合女性部 部長
（欠）尾上 徳廣	上天草市建設部建設課 課長
角 岡 正 一	天草漁業協同組合苓北支所 支所長
神 園 卓 也	海上保安庁熊本海上保安部警備救難課 主任
神 戸 和 生	熊本県天草地域振興局農林水産部 部長
桑 原 千 知	樋島漁業協同組合 組合長
児 玉 修	熊本県天草地域振興局保健福祉環境部 部長
篠 原 亮 太	熊本県立大学環境共生学部 教授
（欠）下野 隆司	国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所第一工務課 課長
下 森 雄 二	上天草市農林水産課 課長
生 喜 丈 雄	熊本県天草地域振興局土木部 部長
滝 川 清	熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター 教授
田 嶋 健 一	天草郡苓北町生活環境課 課長
西 田 克 典	天草郡苓北町土木管理課 課長
藤 島 茂 徳	上天草市市民生活部環境衛生課 課長
松 本 公 博	天草元気工房 理事長
（代理：松本 俊介）	天草元気工房 専務理事
道 上 透	海上保安庁天草海上保安署 次長
山 本 理	熊本県環境生活部廃棄物対策課 課長
山 本 隆 雄	天草市市民環境部環境課 主幹
オブザーバー（所属機関名）	
海上保安庁・熊本海上保安部、熊本県土木部・河川課	
熊本県農林水産部・農林水産政策課、漁港漁場整備課、水産振興課	
熊本県環境生活部・廃棄物対策課	
熊本県天草地域振興局・保健福祉環境部衛生環境課、土木部維持管理課、農林水産部漁港課	
苓北町農業協同組合・経済課	
環境省	
相山 晋太郎	環境省 地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
鈴木 清彦	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
生越 洋三	九州地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 廃棄物対策等調査官
佐保 光康	九州地方環境事務所天草自然保護官事務所 自然保護官
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
畔 野 尚 史	環境設計ユニット
常 谷 典 久	HSE ユニット
井 川 周 三	地球環境ユニット

第5回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

質疑特になし

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における調査結果

質疑特になし

熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見
質疑特になし

熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

- 1) -37「漂流・漂着ゴミ対策の実現に向けて」(星取表)の内容がこのままで良いか再度よく関係者に確認するように。
- 2) 冒頭に海岸の特性とあるが、ゴミの問題に対して海岸の特性がどうあるかということで、一般的な地理の特性は必要ないのではないかと。それよりも、海岸の特性が漂流・漂着ゴミとどう関係があるかということについて文章をつめたほうが良い。
- 3) 吹き寄せによる効果は台風の時でも湾奥で10~20cmしかなく、文章に書くときは注意が必要である。専門的な言い方になるが、「吸い上げ」のほうが良い。吸い上げ効果というのは気圧が下がると1ヘクトパスカルで1cmほど上がるので、こちらの効果のほうが大きい。
- 4) -37の星取表を実際にどのように進めていくのか、フォローアップのノウハウについて事例を交えて書くとさらに良い。この表を作ったら終わりではなく、これをいかに実践していくか、そこが一番大事である、ということ表現してほしい。実践するにあたっての方法や考え方を項目だけでも良いので出しておけば、次のステップが踏みやすいのではないかと。この報告書でもぜひフォローアップの中身を充実し、項目立てだけでも取り組んでほしい。
- 5) 星取表を作る際に、もともになったものに敬意を表して、参考文献などに挙げるべきだと思うので検討してほしい。
 拝承。事務局で検討する。
- 6) 星取表や今後の方針においては、特に県の役割が大きいので、県とよくすり合わせ、具体的な方向性を示してほしい。現時点ですぐに具体的なものを出す、ということはなかなか難しいと思うが、県としても次の段階へ進む方向にいる、という話も伺っているので、できる限りのことを書く努力をしてほしい。
 熊本県として、この調査結果をもとにしっかり勉強していきたい。
- 7) 検討会では、実施することが決まっていなかったから書かないのではなく、ある程度理想図を書いて良いのではないかと。
- 8) 今後の体制は、熊本県だけでなく、ここにお集まりの市町も全面的に参加、協力していく形でないと意味がない。国、県、市町、地域住民が一緒になって次のステップに進むという何か決意みたいなものが必要ではないかと。「3.漂流・漂着ゴミ対策の実現に向けて」では一文しか書かれていないが、ここに何か追加してほしい。また、その案は各市町や他の

市町村向けに作成し、参加の自治体にも目を通していただくように。

先進地事例も含めて、今後の方向性などの案を事務局で作成、熊本県や先生方とも相談し、-37 ページに盛り込めるようにし、関係自治体に確認を取る。

- 9) 国が委託している事業の中で、国に対する要望を調査報告に出せるのか。また熊本県が係わる形態がよいかという提案について、他県の事例も載せてほしい。

-40 ページの国への要望をまとめてある。検討会として国の役割を提案していただくことは全く問題がない。

- 10) -40 ページの国への要望とは逆に、国から地域のみなさんへというのではないか。全て上に要望という形になっているが、国の立場をもって地域の方々にご協力をお願いするということを書かなくても良いか。一方的な要求、陳情の章と誤解されないように、みんなでゴミ対策をがんばりましょう、というようなメッセージがあっても良いかと思う。

-20 ページの関係省庁のとりまとめで、関係者各位でまずは調整して頂きたいということが国としてのメッセージである。関係者全員で考えて取り組んでいくことを前提にしてある。誤解をされないように書き方を検討する。

- 11) 上天草市で実施しているアダプトプログラムとして、企画政策課が窓口となり、施設の植栽の管理やゴミの清掃をしていることが紹介された。

- 12) ゴミは山林から川を通じて流れてくるものが多い。川にゴミを出さないような技術についてはどの程度検討されているのか。その情報はるか。また、一旦海に出た漂流ゴミはこの地域だと「海輝」という船で回収してもらっているが、海に対して漂流・漂着ゴミを集める施設や構造の技術開発はあるか。流れ着いたものをただ集めるのではなく、集まりやすいところを調べて効率的に回収するというようなことがあるか。

他県では、大きな川に流れ込んでしまうと、回収するのは難しいので、農業用水路やい支川の段階で枠をつけ、そこでゴミ回収してしまう方法を検討している。

川からの流入については平時の対策と洪水時の対策という二つの見方がある。平時においては監視や、ゴミを見つけたら小まめに拾うなどを行っている。球磨川の中流にあるダムの施設設置者は、浮きに網がついた網場というもので、普段流れてきたゴミを相当量回収しているということである。また、緑川では同じような網を野田堰という加瀬川の堰に張って、特定外来種になっているホテイアオイやウォーターレタスを、スケルトンバケットやバックホウで回収している。ただ、洪水時の取組みは危険も伴うので、なかなか技術的には追いついていないのが実態である。

- 13) 実際にそのような事例があるならば報告書に盛り込むことを検討するように。

拝承。

4. 漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕(環境省)

- 1) 第 2 期モデル調査の募集はいつから始まるのか、提案はまだ間に合うのか。

1 月下旬ごろから募集は開始しており、締め切りは 2 月中旬から下旬である。その後早ければ 3 月上旬ごろに選定する予定である。まだ締め切りは先なので応募していただくことは可能である。

4. 漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕(熊本県)

1) 県庁内の関係各課の委員会には市町村の方は参加しないのか。

県庁内各課を対象としているので、今のところ市町村はお呼びしないが、今後は検討し、裾野を広げていきたいと考えている。

2) この検討会は今回で終了であるが、これからもいろいろな形で継続していくと思う。特に熊本県においては、連絡会の中で周知徹底していただき、熊本県を中心にして市町村に対して十分な情報提供をしていただきたい。また、市町村の情報も吸い上げるシステムが今後は必要ではないかと考える。定期的に会合を開き、情報を共有していくことがまずは大事ではないか。発生抑制対策やゴミの回収処理等については、各市町村がバラバラに行うのではなく、やはり情報を集約する場所をどこかに設け、風通しのいい情報交換ができるようにして頂きたい。行政区域には境界があっても環境には境界がない。そのような考えから見れば広域的に実施することが大前提である。

報告書を完成した後、フォローアップ等、具体的に決まったところはまだないが、九州地方環境事務所として、今後も継続して係わりを持っていきたいと考えている。

了

3. 海岸清掃活動に関わる参考資料

3.1 漂着ゴミ量の推定資料

共通調査及び独自調査から得られた情報を基に、実際に長崎県対馬市の海岸（越高及び志多留）において漂着ゴミを回収する場合に、その海岸での漂着量を推定するのに役立つための資料を整理し、参考資料とした。

具体的には、越高海岸及び志多留海岸での調査枠内（10m枠）で回収されたゴミの重量（kg）及び容量（L）と、10m枠の写真（漂着ゴミの概観）を並列させ、実際に他の海岸で漂着ゴミを観察した時に、果たしてどれくらいのゴミ量があるのかを把握するための参考とするものである。資料では、この量の多い順に並べてある。

これを基に、実際の清掃活動に必要な人員や機材、あるいは環境省の「災害等廃棄物処理事業費補助金」の対象事業たり得るかの判定等に利用できるものとする。

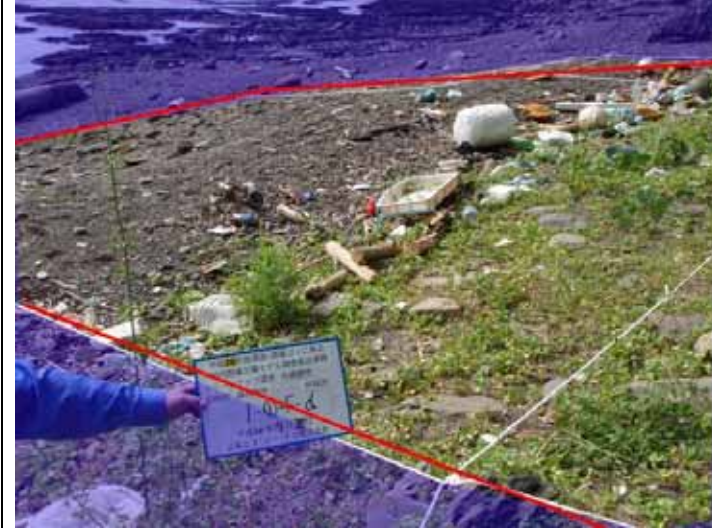
越高海岸 (1 枠)

1651.30 409.71kg



・第 1 回調査

350.42 50.43kg



・第 6 回調査

100.72 12.67kg



・第 5 回調査

82.40 6.89kg



・第 3 回調査

越高海岸 (1 枠)

68.41 8.00kg



・第 2 回調査

64.34 10.68kg



第 4 回調査

越高海岸 (2 枠)

1215.36 207.22kg



・第 1 回調査

210.35 32.66kg



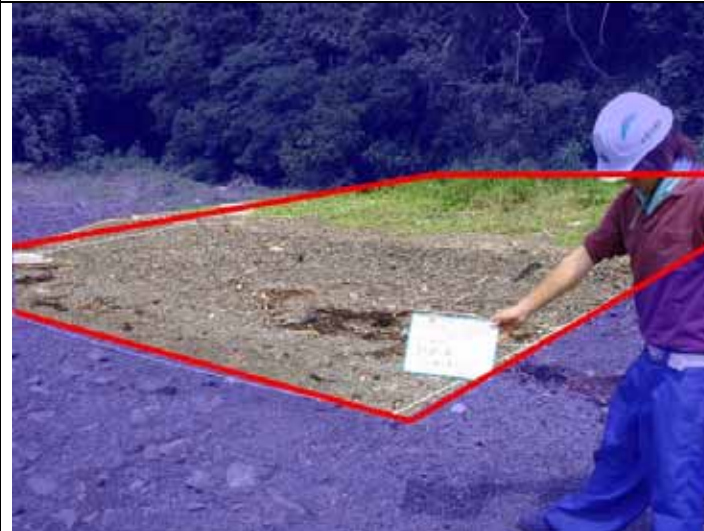
・第 6 回調査

93.88 13.63kg



・第 2 回調査

76.63 8.60kg



・第 5 回調査

越高海岸 (2 枠)

53.66 6.00kg



・第 4 回調査

17.44 2.16 kg



・第 3 回調査

越高海岸 (3 枠)

2017.46 340.77kg



・第 1 回調査

248.05 32.38kg



・第 6 回調査

89.71 13.04kg



・第 2 回調査

87.93 9.76kg



・第 4 回調査

越高海岸 (3 枠)

59.88 9.70kg

53.15 10.93kg



・第 5 回調査



・第 3 回調査

越高海岸 (4 枠)

2404.13 530.06kg



・第 1 回調査

941.86 159.72kg



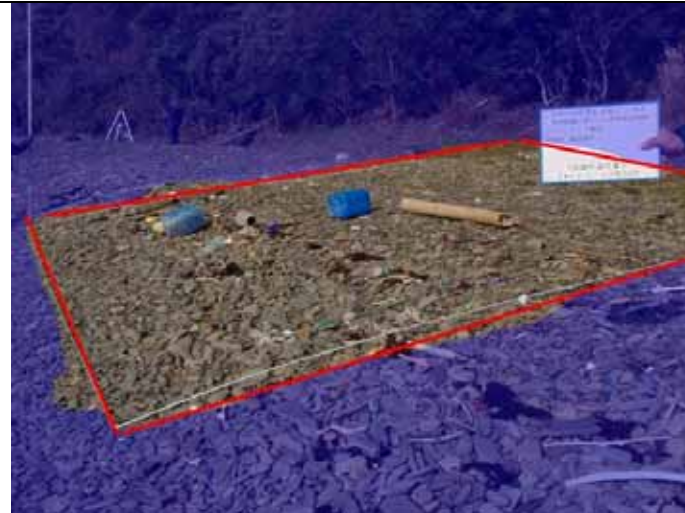
・第 6 回調査

168.22 24.84kg



・第 4 回調査

165.92 30.95kg



・第 3 回調査

越高海岸 (4 枠)

163.05 31.14kg

101.03 24.05kg



・第 5 回調査



・第 2 回調査

越高海岸 (5 枠)

5853.69 1145.03kg



・第 1 回調査

1524.34 312.27kg



・第 6 回調査

606.77 79.24kg



・第 5 回調査

250.73 45.73kg



・第 4 回調査

越高海岸 (5 枠)

87.58 15.25kg



・第3回調査

87.95 17.43kg



・第2回調査